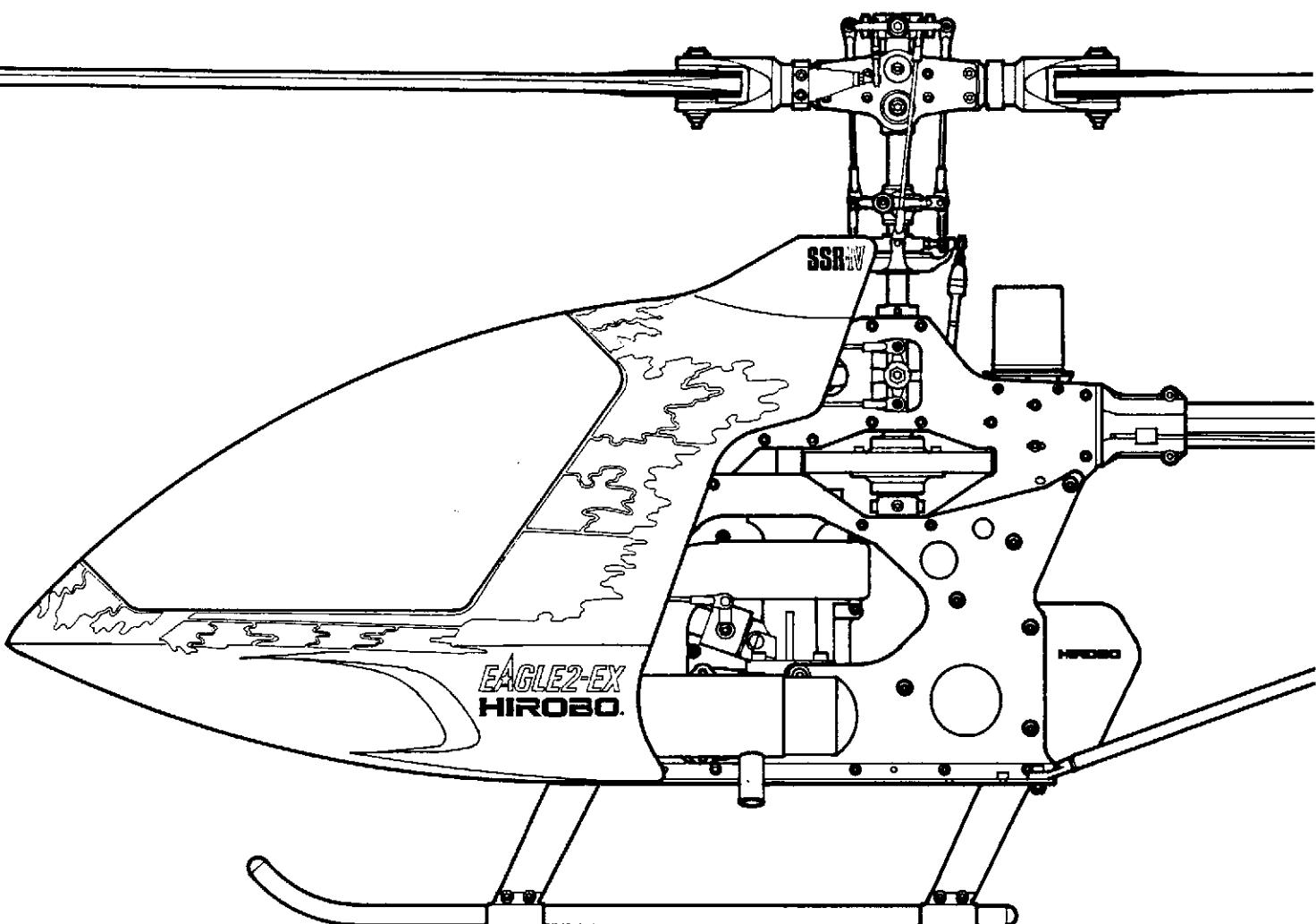


SST-EAGLE2-EX

INSTRUCTION MANUAL

SST-EAGLE2



■組立前に必ずこの説明書を最後まで、よくお読みになり、正しくお使い下さい。特に、「安全のために必ずお守り下さい」は、飛行前に必ず読んで下さい。

■この説明書は、大切にお手元に保管して下さい。
※製品改良のため、予告なく仕様を変更する場合があります。

■Please read this manual in its entirety before attempting to assemble the helicopter. In particular, please read the section entitled 'Always follow these rules for safety' before attempting to fly the helicopter.

■Keep this manual in a safe place.
※Changes in product specifications may be effected without notice.

HIROBO®
©1995

目次 Contents

1. はじめに・説明書について	P.2	1. Introduction · Concerning the Manual	P.2
2. 安全のために必ずお守り下さい	P.3~7	2. Always follow these rules for safety	P.3~7
3. キット以外に必要なもの	P.8	3. Necessary items not included in the "SST-EAGLE 2" kit	P.8
4. ネジの種類とサイズの見方	P.9	4. Screws & reading sizes	P.9
5. 組立作業	P.10~37	5. Assembly procedures	P.10~37
ローター・ヘッドの組立	P.10~11	Rotor head assembly	P.10~11
エンジン部の組立	P.12~14	Engine assembly	P.12~14
各レバーの組立	P.15~17	Lever assembly	P.15~17
フレームの組立(レバー類の取付)	P.18~25	Frame assembly (attachment of levers)	P.18~25
ローター・ヘッドの取付	P.26	Attachment of rotor head	P.26
テールの組立・取付	P.27~28	Assembly and attachment of the tail	P.27~28
ランディングギヤの組立	P.29	Landing gear assembly	P.29
サーボの取付	P.30~31	Attachment of the servo	P.30~31
リンクエージの取付	P.32~34	Attachment of the linkage	P.32~34
キャビンの組立	P.35~36	Cabin assembly	P.35~36
メインローターの組立	P.37	Main rotor assembly	P.37
キャビン・テールローターの組立	P.37	Cabin and tail rotor assembly	P.37
6. 調整(プロポとサーボのセッティング)	P.38~42	6. Adjustments (Transmitter and servo settings) ...	P.38~42
プロポの基本操作	P.38	Basic operations of the transmitter	P.38
エレベーター・エルロンのセッティング	P.39	Elevator and aileron settings	P.39
スロットルのセッティング	P.40	Throttle settings	P.40
ピッチコントロール・ラダーのセッティング	P.41	Pitch control and rudder settings	P.41
ミキシングアーム、 スタビコントロールアームのセッティング	P.42	Mixing arm and stabilizer control arm settings	P.42
7. パーツの交換	P.43~45	7. Replacement of parts	P.43~45
メインマストの交換	P.43	Replacement of the main mast	P.43
センター・ハブの交換	P.44	Replacement of the center hub	P.44
スピンドルの交換	P.45	Replacement of the spindle	P.45
ブレードスペーサーの交換	(P.11を参照して下さい)	Replacement of the blade spacer	(see p.11)
8. パーツリスト	P.46~61	8. Parts list	P.46~61
9. 補修パーツについて	P.62	9. Parts for repair and maintenance	P.62

はじめに Introduction

ヒロボーが10年余にわたり蓄積したノウハウをすべてつぎこんだフレームタイプ究極のR/Cヘリコプターです。限りない発展性を秘めた基本の形をSST-EAGLE 2と命名致しました。

このたびは弊社製品「SST-EAGLE 2」をお買上げいただき誠にありがとうございます。

本機は、最高の性能をどなたにも十分発揮していただける様に設計をされておりますが、正しい組立をしませんと本来の性能を発揮出来なくなるばかりでなく大変キケンでもあります。本説明書を終わりまでよく読んで、ヘリコプターの構造を十分に理解してから組立を始めて下さい。

組立を始める前に部品の数・内容等をお確かめ下さい。

パックの開封の後は、部品の交換、返品等については応じかねます。

万一部品の不足・不良があった場合には、お手数ですが、愛用者カードに販売店の印をもらい、ヒロボー株式会社営業本部まで品名と内容を明記の上ご連絡下さい。

※ 電話等での問合せは必ず愛用者カードの処理No.を連絡して下さい。

テクニカル・データ

メインローター直径

1,520mm

テールローター直径

280mm

胴体長

1,430mm

全備重量

4,650g~4,900g

搭載サーボ、電池等の重量により多少変わります。

エンジン

60~61用

使用最適無線機

5ch・ヘリコプター用無線機

5サー ボ 使用

※仕様は予告なく変更になることがあります。

We thank you very much for buying "SST-EAGLE 2". This is our ultimate R/C frame helicopter, into which Hirobo has poured all the know-how it has accumulated over ten years. So we named this very fundamental, boundlessly potential product of ours "SST-EAGLE 2", which means "Sword" in Japanese. This helicopter is designed so that anyone can operate it to make the most of its performance.

However, any complicated piece of machinery like "SST-EAGLE 2" can be very dangerous if improperly assembled. So please read this explanatory pamphlet thoroughly and make sure that you fully understand all instructions before you begin assembly. In addition, please confirm that all parts are included as listed on the parts list before starting.

It is not the policy or practice of Hirobo to exchange or return parts after the package has been opened.

In case you discover any parts that might be defective or missing, please contact the retailer who sold you the product, get their signature on your Customer's Card and contact Hirobo's Sales Dept. with a description of the problem parts.

※ When making inquiries by telephone, please let us know the Handling No. on the User's Card.

Technical data

Main rotor diameter 1,520mm

Tail rotor diameter 280mm

Body length 1,430mm

Weight 4,650g~4,900g

The weight may vary a little with the weight of mounted servo or the battery, etc.

Engine For 60~61 helicopter

Most appropriate radio 5ch radio for helicopter with

5-servo

※ Specifications are subject to change without notice.

説明書について Concerning the Manual

- この説明書はEXシャフト仕様、EXベルト仕様、STDシャフト仕様、STDベルト仕様の4機種に対応しています。各セクションに出てくる **EX-S** **EX-B** **STD-S** **STD-B** を参考に組立てを行って下さい。
- 説明書の左欄を参考にして、小物類の数量をチェックして下さい。

使用する袋詰。
Part bags used.

EX-S **STD-S**
EX-B **STD-B**

ピボットボルト EX-A ... 2
Pivot bolt EX-A



ピボットボルト D 2
Pivot bolt (D)



φ5ボール台付 3
φ5 ball with stand



M2×6CS 3
⑥



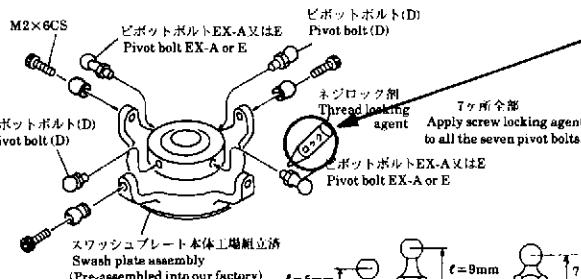
ピボットボルト E
Pivot bolt (E)



2 スワッシュプレートの組立 Swash plate assembly

EX-S **STD-S**
EX-B **STD-B**

- スワッシュプレート本体に図の様にEX用はピボットボルトEX-A、STDはピボットボルト(E)とピボットボルト(D)及びEX #5ボルト台付を取付けます。



説明書内では多くのマークが使用されています。マークに注意して組立を進めて下さい。

This instruction manual uses several symbols. Please note them during the entire assembly.

小物部品の名前、原寸図、使用数。
Key Number, Part Name, True-to-scale Diagram, Quantity Used.

□のマークがある箇所は、ホビータイト(ネジロック剤)を使用して下さい。
Please use HOBBY TIGHT (screw lock adhesive) in places marked □.

安全のために必ずお守り下さい Always follow these rules for safety

- 火災、火傷、ケガなどの事故を少なくするため、次に述べる安全上の注意を必ず守ってください。
- 飛行前に、これら全ての注意事項を読み、安全を確認してから責任をもってお楽しみください。
- お読みになった後も、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- In order to prevent fires, burns and other injuries, always follow the rules for safety shown herein.
- Before flying your model, be sure to read all cautionary items, and confirm that the model can be operated safely. Please enjoy operating your model responsibly.
- After reading this manual, store it where it can be easily used for reference.

! 警 告 WARNING

実機の場合、飛行前には厳しい点検が義務付けられています。R/C ヘリコプターは小型で手軽に飛行させることができます、空を飛ぶことは実機と何ら変わりがありません。万一、人や車などにぶつかれれば、大けがや破損につながり、多人な迷惑を与えます。

飛行の前や異常が発生した時には、必ず点検をして下さい。飛行中に、ローターブレードで地面をたたいた場合、何も損傷がないようでも、各部に微細な亀裂やゆるみが発生していることがあります。そのまま飛行していると、ローターの亀裂が大きくなり、毎分1500回前後の高速回転をしているローターの内部からウエイトが飛び出したり、ローターがブレードホルダーから抜けたりする大事故になります。

少しでも疑わしい状態が発生したら、すぐに部品交換をして下さい。

- ① SST-EAGLE-2のメインローターの先端スピードは時速200km以上になります。フライトの際には近くに人が居ない事を確かめて下さい。
- ② 新しいうちはビス類もゆるみがちです。1フライトごとに必ずチェックして下さい。ゆるみやすいビスには必ずゆるみ止めの処置をして下さい。
- ③ 事故が発生致しましても当社では責任をおいかねますので十分に注意して使用して下さい。
- ④ 電波は約1km以上先まで届きます。エリア内で他にRCを楽しんでいる人がいなか確認が必要です。(同一電波の場合2km以上距離をおかないと電波干渉が起き危険です。)
- ⑤ ビスのゆるみ、整備不良による墜落、破損については、一切の責任を負いかねますのでご了承下さい。
- ⑥ 純正部品以外の物を使用されて発生したトラブルにつきましても一切の責任を負いかねますので、ご了承下さい。

「ラジコン操縦士」の登録と「ラジコン保険」の加入のおすすめ
方が一のためにも、「ラジコン操縦士」の登録と「ラジコン保険」の加入をおすすめします。「ラジコン操縦士」の登録と「ラジコン保険」の加入は最寄りの登録代行店又は、(財)日本ラジコン模型協会・日本科学模型安全委員会にお申込みください。

Strict pre-flight inspections are mandatory for real planes. Although the R/C helicopter is small and can be flown with ease, it does not differ from real planes in that it flies through the sky and if it happens to hit a person or a vehicle, it may cause much trouble and lead to severe injury or damage.

Be sure to inspect the helicopter before flight and in the case of an anomaly. If the rotor blade hits the ground during flight, minute cracks and loosening may occur at various parts even if there are no apparent damages. If the helicopter is flown in such a condition, the cracks on the rotor may enlarge and leading to severe accidents. For example, the weight may fly off from the interior of the rotor which rotates rapidly at around 1500 rpm or the rotor may fly off from the blade holder.

Immediately replace parts if any suspicious condition is noted.

- ① The tip speed of the main rotor of SST-EAGLE-2 may reach 200 kph or more. Make sure that there are no persons nearby upon flight.
- ② The machine screws tend to loosen when the helicopter is new. Be sure to make inspections on each flight. Be sure to apply locking agents to machine screws that loosen easily.
- ③ Be very careful upon use; the maker shall not be liable for accidents.
- ④ The radio wave will reach a distance of approximately 1km or more. It is necessary to confirm that there is nobody else using RC equipment within the area. (Dangerous radio wave interference may occur unless a distance of 2km or more is provided when radio waves of the same frequency are being used.)
- ⑤ Please note that the maker shall not be liable for any crashes or damages due to loosening of machine screws and poor servicing.
- ⑥ Also, please note that the maker shall not be liable for any problems arising from the use of parts other than genuine parts.



警 告 WARNING

エンジン始動の前に Before starting the engine

1. 可能な限り、飛行場を清掃してください。

- ◆ 小石、ガラス、くぎ、針金、ひも、浮遊物等の異物を飛行場から取り除いてください。

2. 周囲の状況を考慮してください。

- ◆ 強風、雨のとき、及び夜間は飛行させないでください。
- ◆ 換気の悪い場所や建物の中では絶対にエンジンを始動、運転しないでください。
- ◆ 人が多い場所では飛行させないでください。
- ◆ 家、学校、病院などの近くでは飛行させないでください。
- ◆ 道路、線路、電線などの近くでは飛行させないでください。
- ◆ 同じ周波数の無線操縦模型が近くいる時は飛行させないでください。

3. 次のような人、または状況下では飛行させないでください。

- ◆ 子供。
- ◆ 生理中、妊娠中の人は。
- ◆ 疲れている時、病気の時、酔っている時。
- ◆ 薬物の影響、その他の理由で正常な操作ができない人。
- ◆ 初心者の方や、他人の機材を借りる場合、あらかじめ模型を良く知っている人から安全指導を受けてから始めてください。

4. 無理して使用しないでください。

- ◆ 機能に適さない改造や加工をしないでください。
- ◆ 使用限界が示されている物は、必ずその範囲で使用してください。
- ◆ 空撮撮影や薬剤散布には使用しないでください。

5. きちんとした服装ではじめてください。

- ◆ 長そで、長ズボンを着用してください。
- ◆ 宝石や、物に引っ掛かりやすいものは、身につけないでください。
- ◆ 長い髪は、肩までの長さに結わえてください。
- ◆ 足下保護のため、必ず靴を着用してください。
- ◆ 状況に応じて手袋をしてください。

6. ドライバーやレンチ等の工具は取り外してください。

- ◆ 始動する前に組立、取付、整備等に用いた工具類が取り外してあることを確認してください。

7. 各部の点検をしてください。

- ◆ 始動前に、各部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定の機能を發揮するか確認してください。
- ◆ 可動部分の位置調整、及び各部のボルト、ナットの締付状態、部品の損傷、取付状態、その他飛行に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
- ◆ 無線機器の電源電圧(電池の量)は十分か確認してください。
- ◆ 損傷した部品、その他部品交換や修理は、説明書の指示に従ってください。説明書に指示されていない場合は、お買上げ販売店、またはヒロボー(株)営業本部エンジニアリングサービスで修理を行なってください。
- ◆ 始動前に、必ず各部のネジがゆるんでいないか、指定部へ給油(オイル)、燃料が入っているか、漏れがないかを点検してください。

8. 純正部品を使用してください。

- ◆ 本説明書、及びヒロボーカタログに記載されている、純正部品以外のものを使用しないでください。事故やけがの原因となる恐れがあります。

9. エンジンを回さないで、各部の操作方法を練習してください。

1. Clear the airfield as much as possible.

- ◆ Clear the airfield of pebbles, glass, nails, wire, rope and any other trash.

2. Give sufficient consideration to your surroundings.

- ◆ Do not fly the helicopter in strong winds, rain, or at night.
- ◆ Never start or operate the engine in a poorly ventilated area or inside a building.
- ◆ Do not fly the helicopter in an area where there are many people.
- ◆ Do not fly the helicopter near homes, schools or hospitals.
- ◆ Do not fly the helicopter near roads, railways or electrical lines.
- ◆ Do not fly the helicopter where there is the possibility of interference on the radio frequency from another helicopter.

3. The helicopter should not be operated by:

- ◆ Children.
- ◆ Anyone who is menstruating, or pregnant.
- ◆ Anyone who is tired, sick or inebriated.
- ◆ Anyone who is under the influence of drugs, or whose judgement is otherwise impaired.
- ◆ If you are a beginner, or if you have borrowed someone else's helicopter, be sure that you are familiar with the model, and have received safety instruction before starting.

4. Do not use the helicopter for purposes it was not designed for.

- ◆ Do not remodel or reconfigure the helicopter.
- ◆ Always operate within the designated limitations for the helicopter.
- ◆ Do not use for aerial photography, or for the aerial application of chemicals.

5. Wear appropriate clothing.

- ◆ Please wear a long sleeve shirt and long trousers.
- ◆ Do not wear jewelry, or other items that may easily become entangled.
- ◆ Long hair should be bound to shoulder length.
- ◆ Always wear shoes, to ensure good footing.
- ◆ Wear gloves as necessary.

6. Always put away screwdrivers, wrenches and other tools.

- ◆ Before starting, always check that tools used in the assembly, or maintenance of the helicopter have been put away.

7. Check each section of the helicopter.

- ◆ Before starting, always check to be sure that there is no damage to any part, and that the model operates and functions properly.
- ◆ Always check to be sure that all moving parts have been positioned properly, all nuts and bolts have been tightened properly, and that there is no part that is damaged or improperly attached, or any other part or place in a condition that would adversely affect the flight of the helicopter.
- ◆ Always check to be sure that the electrical supply for the radio controls have been fully charged.
- ◆ Repair or replace damaged or otherwise unusable parts per the instructions in the operating manual. For conditions not covered in the operating manual, consult your dealer, or our engineering service section.
- ◆ Before starting, check to be sure that all screws have been tightened, the designated locations have been oiled, the fuel tank is full and there are no fuel leaks.

8. Use official replacement parts.

- ◆ Do not use parts other than those shown in this operating manual, or in Hirobo Catalogues. There is danger of accidents or injury.

9. Practice operating the helicopter without turning the engine on.



警 告 WARNING

エンジン始動の前に Before starting the engine

- 初心者の方は、指導できる方から安全及び技術指導を受けてください、独学は非常に危険です。
- 各部のナットやボルトにゆるみ、脱落がないか確認してください。
- リンクエージのロッドやアジャスターにガタやゆるみがないか確認してください。
- エンジンマウントのボルトにゆるみがないか確認してください。
- ローターブレードに傷や亀裂がないか、ブレードホルダー周辺は入念に確認してください。
- ローターブレードのウェイトは安全に固定されているか確認してください。
- 送信機、受信機、スターター、プラグヒート用のバッテリー容量は十分か確認してください。
- 燃料及び配管の状態を確認してください。燃料チューブの折れ曲がりやフィルターの目詰まり、又、特に古くなった燃料等は始動性が悪いばかりではなく、飛行中のエンジン停止から墜落事故につながる場合があります。
- グロープラグの状態を確認してください。特に古くなったプラグは始動性が悪いばかりではなく、飛行中のエンジン停止から墜落事故につながる場合があります。
- 電波の届く距離を確認してください。
- 全てのサーボがスムーズに動作するか確認してください。誤動作やムリな動作は操縦不能の原因となり、たいへん危険です。
- ジャイロは正しく作動するか確認してください。特に初期状態においては動作方向を確認してください。
- テールローターの駆動ベルトのテンションは適当か確認してください。
- 機体各部の潤滑油の給油を確認してください。

燃料について About the fuel

- 模型用エンジンは模型専用のグロー燃料が必要です。
 - ガソリンや灯油は使用できませんので注意してください。
 - グロー燃料は揮発性が高く引火しやすいので取り扱いには十分注意してください。
 - エンジンのタイプ(ABC又はリング付)により使い分けをしてください。
- 燃料補給は、必ずエンジンを停止させて、十分冷えてから行って下さい。
- 火気の近くでは、絶対に燃料補給しないでください。特にタバコを吸いながらの作業は行なわないでください。
 - 燃料はこぼさないように補給し、こぼれた時は必ず拭き取ってください。
 - 燃料の蒸気、排気ガスは有害ですので、必ず屋外で取り扱ってください。
 - 空缶は火中には投入しないでください。爆発の恐れがあります。
- 燃料は間違えて、飲んだり目に入ると有害です。
 - 万一事故が起きた場合には、吐かせる、洗眼するなどをした後すぐに医師の診察をうけてください。
- 給油後は、給油場所から3m以上離れて、エンジンを始動して下さい。
- 燃料はキャップをしっかりとしめ、幼児の出手の届かない冷暗所に保管してください。

- Beginners should receive safety and operating instruction from someone capable. Trying to teach yourself is extremely dangerous.
- Check to be sure that there are no loose or missing nuts and bolts.
- Check to be sure that there is no play or slack in the linkage rods or controllers.
- Check to be sure that there are no loose bolts in the engine mount.
- Check to be sure that there is no damage or wear to the rotor blades, especially near the blade holders.
- Check to be sure that the rotor blade weight has been safely fastened.
- Check to be sure that the transmitter, receiver, starter and plug heat batteries have been fully charged.
- Check the fuel and fuel lines. Bent fuel lines, clogged filters and especially old fuel not only make the engine difficult to start, they can also lead to inflight engine failure that can result in crashes.
- Check the glow plugs. Old plugs not only make the engine difficult to start, they can also lead to inflight engine failure that can result in crashes.
- Check the effective operating distance of the radio controls.
- Check to be sure that all servos operate smoothly. Operating mistakes and malfunctions can result in loss of control and are dangerous.
- Check to be sure that the gyro operates properly. In particular check the direction of operation during the startup.
- Check to be sure that the tension of the tail rotor drive belt has been properly adjusted.
- Check to be sure that the helicopter body is properly lubricated.

- Use only GLOW fuel for model engines.
- Do not use gasoline or kerosene to operate this engine.
- GLOW fuel is a powerful and highly flammable substance, always use with care.
- Use as appropriate for your engine type (ABC, ring type, or other).
- Always wait until the engine has cooled down before refueling.
- Never refuel near an open flame. Never smoke while refueling.
 - Be careful not to spill the fuel, but should a spill occur, wipe the model clean with a rag.
 - Inhaling fuel and exhaust fumes can be harmful. Always refuel in a well ventilated area.
 - Do not incinerate empty fuel cans, as they may explode.
- Be careful not to accidentally drink or to allow the fuel in contact with the eyes.
- Should an accident occur, induce vomiting or wash the affected area as necessary and consult a physician immediately.
- After refueling, restart the engine in an area at least 3 meters from the spot of refueling.
- Cap the fuel can tightly and store in a cool, dark place out of the reach of children.



警 告 WARNING

エンジン始動から飛行まで Between starting the engine and taking off

1. エンジンを始動するときは周辺に当たるものや、巻き込まれそうなものがないか確認してください。
2. 周間に同じ周波数の使用者がないことを確認して、送信機→受信機の順番にスイッチを入れ、送信機のスロットルスティック及びトリムをエンジン始動の位置にセットしてください。このとき送信機によっては、アイドルアップ/スロットルホールド/ライトモード等のスイッチ位置によりキャブレターの開度がエンジン始動位置にいない場合がありますので、必ず始動位置に戻してください。
3. エンジン始動には、必ずローターへッドをしっかりと回転しないように手で押させてください。
4. エンジン始動後は、エンジン及びマフラー部が高温になりますので、火傷に注意してください。
5. 飛行をはじめるヘリコプターの位置は、エンジン始動位置および、操縦者より15m以上離れた場所で行ってください。また、周囲の状況を十分把握し、飛行場内に他の人や危険物、障害物がないか確認してください。
6. 機体が浮かび上がる直前に、トラッキング(各ローターの軌跡)調整を行なってください。トラッキングを確認する場合でも、機体から5m以上離れて行なってください。
7. 飛行中に異常な振動や、異常な音が発生した場合、すぐに着陸させ、エンジンを停止させ原因を確認してください。
8. 無理な飛行や無謀な操縦は、事故や怪我の原因となりますので、ルールやマナーを守り、安全に責任をもってお楽しみください。

飛行中は While inflight

1. 無理な姿勢で操縦しないでください。
 - ◆ 寝転んだり、座り込んだりした姿勢で操縦しないでください。
 - ◆ 傾斜地は、滑りやすいので足下に十分注意してください。
2. 次の場合は、エンジンを停止させてください。
 - ◆ 機体の調整および、送信機の調整を行なうとき。
 - ◆ 付属品および部品を交換するとき。
 - ◆ 機体の調子が悪かったり、異常音や異常振動を発生したとき。
 - ◆ その他危険が予想されるとき。
3. エンジンを始動するときは、次のことに注意してください。
 - ◆ 周囲に人、動物、障害物がないか十分に確認してから始動してください。
 - ◆ しっかりと機体を固定または保持してください。
 - ◆ 送信機のスロットルのスティック位置及び、エンジンのキャブレター開度が、最スローの位置(アイドリング状態)にあることを確認してください。
4. 怪我の恐れがありますので回転部分に手や物を入れないでください。
5. 飛行はゆとりとマナーを守ってお楽しみください。
 - ◆ 一度に長時間の操縦や、連続して長時間の操縦は、疲労により判断力を鈍らせ、思わぬ事故の原因となりますので、適当に休憩を取るようにしてください。
 - ◆ 操縦しているときは、あまり機体に近づかないでください。
 - ◆ 本人の技量にあった飛行をしてください。無理な飛行は思わぬ事故や怪我につながります。
6. エンジン始動後はもとより停止後は、火傷防止のため、マフラーーやエンジン本体に降れないようにしてください。

1. Before starting the engine, check to be sure that there no objects nearby that might be hit by, or become entangled in the rotor.
2. After checking to be sure that no one else in the area is using the same frequency, first turn on the transmitter and then the receiver. Set the throttle and trim to their engine startup positions. At this point, depending on the type of transmitter you have, and on the position of the idle up / throttle hold / flight mode switches, the carburetor may not be in the correct position for engine startup. Always return it to the startup position.
3. When starting the engine, always hold the rotor head securely with your hand so that it does not rotate.
4. After the engine has started, the engine and the muffler become very hot, so be careful not to burn yourself.
5. When taking off, the helicopter should be in a position at least 15 meters away from the startup position, and the operator. Give careful consideration to the surrounding conditions, making sure that there are no other people or obstacles in the area.
6. Before the helicopter lifts off, adjust the tracking of each rotor. Verifying the tracking should be done from a distance of 5 meters from the helicopter.
7. Should unusual vibrations or noise occur while inflight, land the helicopter, stop the engine and investigate the source of the problem immediately.
8. Reckless operation can result in accidents and injury. Please follow all rules and enjoy the safe and responsible operation of your model.

1. Maintain a good posture.
 - ◆ Do not operate while sitting or lying on the ground.
 - ◆ It is easy to lose your footing on slopes. Please take care.
2. Always stop the engine:
 - ◆ When adjusting the helicopter body or transmitter.
 - ◆ When attaching or replacing parts.
 - ◆ When the helicopter body requires repair, or when unusual noise or vibrations occur.
 - ◆ During any other potentially dangerous situation.
3. When starting the engine, observe the following rules:
 - ◆ Make sure that there are no other people or obstacles in the area.
 - ◆ Hold the helicopter body securely.
 - ◆ Be sure that the transmitter throttle and the engine carburetor are in their lowest positions (idling position).
4. Because of the danger of injury, never place your hand or any object near the rotating parts.
5. Operate your model in a relaxed and courteous manner.
 - ◆ Fatigue from continuous operation over a long period of time can lead to impaired judgement and unexpected accidents. Always take sufficient rest periodically.
 - ◆ Maintain a safe distance between yourself and the helicopter while operating.
 - ◆ Always operate the helicopter within the limits of your ability. Unreasonable maneuvers can lead to accidents and injury.
6. Because of the danger of burns, do not touch the helicopter body after starting or immediately after stopping the engine.



警 告 WARNING

飛行後は After operating the helicopter

1. 注意深く点検をしてください。

- ◆ すぐに各部の点検を行ない、ネジのゆるみや脱落があれば必ず補修してください。
- ◆ 油、よごれ、水滴等はすぐに拭き取ってください。
- ◆ 長時間保管する場合には燃料タンク、キャブレター内の燃料をすべて抜き取ってください。
- ◆ 注油や部品の交換は、説明書に従ってください。

2. きちんと保管してください。

- ◆ 乾燥した場所で、幼児の手の届かないところに保管してください。

3. 修理は、お買上げの販売店、またはヒロボーリングサービスにお申し付けください。

- ◆ 修理の知識のない方や専用工具を持っていない方が修理をすると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故や怪我の原因となります。
- ◆ 修理、調整をするときは、エンジンを停止して行ってください。
- ◆ 損傷、故障箇所がある場合には、修理してから保管してください。この場合、部品は、指定の純正部品を必ず使用してください。
- ◆ 本体及び周辺機器の加工や改造は、本来の性能を発揮できなくなる場合がありますので行なわないでください。
- ◆ 保管時や輸送時は、燃料の損失、破損や怪我を防ぐため、機体をしっかりと固定してください。

騒音について

飛行に際し、周囲に迷惑をかけないように十分に消音効果のあるマフラー(サイレンサー)を必ず装着してください。

1. Be sure to check the following items:

- ◆ Check each section of the helicopter, and tighten or replace screws as necessary.
- ◆ Wipe clean any oil, dirt or water.
- ◆ When storing for long periods of time, always remove any remaining fuel from the carburetor and fuel tank.
- ◆ Always conduct lubrication and part replacement as described in the operating manual.

2. Always store with care.

- ◆ Store in a dry place, out of the reach of children.

3. Consult your dealer, or our engineering service section regarding repairs.

- ◆ Repairs undertaken by persons without sufficient knowledge, or lacking the proper tools, can result in impaired performance, leading to accidents or injury.
- ◆ Always stop the engine before making repairs or adjustments.
- ◆ Should your model be damaged, always repair it before storing. Always use the designated genuine replacement parts to repair your model.
- ◆ Remodeling or reconfiguration of the helicopter body, or appurtenant parts can result in impaired performance and should not be attempted.
- ◆ When storing or transporting your model, always secure it firmly to avoid loss of fuel, damage or injury.

About noise

In order to avoid disturbing people nearby, always use the muffler



注 意 CAUTION

1. エンジン始動後は、必ず送信機のスロットルトリム最スローの位置でエンジン停止が行なえることを確認してください。

2. エンジンのスロー絞りの調整をアイドリング中に行なう場合は、必ずローター・ヘッドが回転しないようにしっかりと押さえ、行なってください。また、排気ガスには十分注意してください。

- 1. After starting the engine, always be sure that the transmitter throttle is in its lowest position when stopping the engine.

- 2. When adjusting the idling speed of the engine, always hold the rotor head securely so that it does not rotate. Also, be careful of exhaust gas.

**SST-EAGLE 2をライトするためにキット以外に必要なもの(別売)
Necessary items not included in the "SST-EAGLE 2" kit (Not included)**

当機を楽しむためには、以下のものが需要です。(別売)

In order to operate this machine you need to purchase the following items which are not included in this kit.

<p>① プロポセット Radio set</p>			
<p>マフラー 0404-340 (OS用) ¥6,800 Muffler 0404-341 (YS用) (エンヤ用) ¥6,800</p>	<p>② ジャイロ Gyro</p>		
<p>スイッチ Switch</p>	<p>スイッチ Switch</p>		
<p>Ni-cd バッテリー Ni-Cd Battery</p>	<p>燃料ポンプ Fuel pump</p>		
<p>エンジンスターター用 バッテリー 12V 12V battery for engine starter</p>	<p>エンジンプラグヒート用 バッテリー Battery for engine plug heating</p>	<p>プラグブースターコード Plug booster cord</p>	<p>模型用燃料(ヘリ用) Fuel for model helicopter</p>
<p>スターターシャフト Starter shaft</p>	<p>エンジン始動用スターター Engine starter</p>	<p>エンジン 60~61クラス Engine 60~61 class</p>	<p>プラグレンチ Plug wrench</p> <p>2513-025 ¥2,500 2513-026 ¥1,000</p>
<p>0404-403</p>	<p>¥2000</p>		

組立に必要な工具

Tools necessary for assembly

<p>+ドライバー 大・中 Screwdriver large and medium</p>	<p>ラジオベンチ Needle nose plier</p>	<p>カッターナイフ Cutter knife</p>	<p>ハサミ Scissors</p>	<p>四ツ目キリ Cross gimlet</p>	<p>ホビーオイル Hobby oil</p> <p>2515-003 ¥300</p>	<p>5.5mm: M3用 7mm: M4用 ボックスドライバー 5.5mm: For M3 7mm: For M4 Box driver</p>
<p>瞬間接着剤 Quick drying glue</p>	<p>ホビータイト Thread locking agent</p>	<p>ニッパー Nipper</p>	<p>エポキシ接着剤 Epoxy adhesive</p>	<p>ロッドエンド ドライバー Ball link driver</p>	<p>ロッドエンド ペンチ Ball link pliers</p>	<p>2513-023 ¥600</p> <p>2513-024 ¥600</p> <p>2513-027 ¥3,200</p>

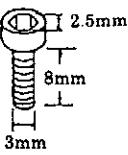
ネジの種類とサイズの見方 Screws & reading sizes

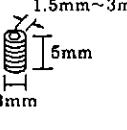
本説明書の文中に記載している記号は、次の約束になっています。

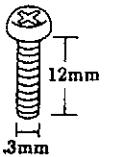
- 単位はミリメートルです。以下、文中で長さなどに表示されている単位はミリメートルです。

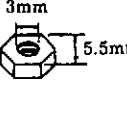
Symbols used in this explanatory pamphlet are indicated as follows.

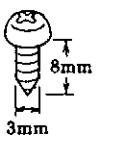
- Unit of measurement-millimeters.

1	キャップスクリュー Cap screw	表示 indication	CS CS
		M3×8CS	ネジ径 Screw diameter ネジ長 Screw length

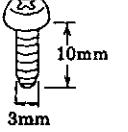
7	セットスクリュー Setscrew	表示 indication	SS SS
		M3×5SS	ネジ径 Screw diameter ネジ長 Screw length

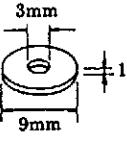
2	ナベ頭ビス Pan-head screw	表示 indication	PH PH
		M3×12PH	ネジ径 Screw diameter ネジ長 Screw length

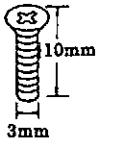
8	ナット Nut	表示 indication	ナット Nut
		M3ナット M3 nut	ネジ径 Screw diameter

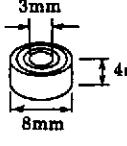
3	タッピングビス1種 Tapping screw 1	表示 indication	TS-1 TS-1
		M3×8TS-1	ネジ径 Screw diameter ネジ長 Screw length

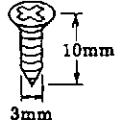
9	ナイロンナット Nylon nut	表示 indication	ナイロンナット Nylon nut
		M3ナイロンナット M3 nylon nut	ネジ径 Screw diameter

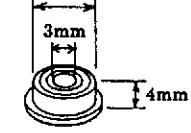
4	タッピングビス2種 Tapping screw 2	表示 indication	TS-2 TS-2
		M3×10TS-2	ネジ径 Screw diameter ネジ長 Screw length

10	フラットワッシャー Flat washer	表示 indication	FW FW
		ø3×9×1FW	内径 Inner diameter 外径 Outer diameter 厚さ Thickness

5	皿ビス Flush-head screw	表示 indication	CSS CSS
		M3×10皿ネジ M3×10 flush-head screw	ネジ径 Screw diameter ネジ長 Screw length

11	ペアリング(ストレート) Bearing (straight)	表示 indication	Brg. Bearing
		Brg. 3×8×4	内径 Inner diameter 外径 Outer diameter 全長 Full length

6	皿タッピングビス Flush-head tapping screw	表示 indication	CTS CTS
		M3×10皿TS M3×10 flush-head TS	ネジ径 Screw diameter ネジ長 Screw length

12	ペアリング(フランジ付) Bearing (w/flange)	表示 indication	Brg. F Bearing F
		Brg. 3×8×4F	内径 Inner diameter 外径 Outer diameter 全長 Full length

TPビスは、部品にネジを切りながらしめつけるビスです。しめこみが固い場合がありますが、部品が確実に固定されるまでしめこんでください。ただし、しめすぎるとネジがきかなくなりますので、部品が変形するまでしめないでください。

Self-tapping(TP) screws cut threads into the parts when being tightened. Excessive force may permanently damage parts when tightening TP screws. It is recommended to stop tightening when the part is attached or when some resistance is felt after the threaded portion enters the plastic.



しめすぎ
Over tightened.
ビスがきかない
The threads are stripped.

EX-S STD-S

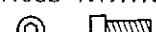
EX-B STD-B

M3×12ボタンボルト .. 2

M3×12 Button bolt

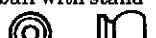


M2×6CS 4



ø5ボール台付 .. 2

ø5 ball with stand

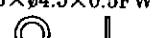


EXø5ボール 2

EX ø5 ball

Brg.カラー2.5T
Bearing collar 2.5T

ø3×ø4.5×0.5FW



EX-S STD-S

EX-B STD-B

M2×6CS 4

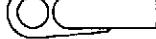


M4×4SS 4



M2 ロッドエンド ... 4

M2 ball link



EX-S EX-B

M4×4SS 4



1 ローター ヘッド部の組立

Rotor head assembly

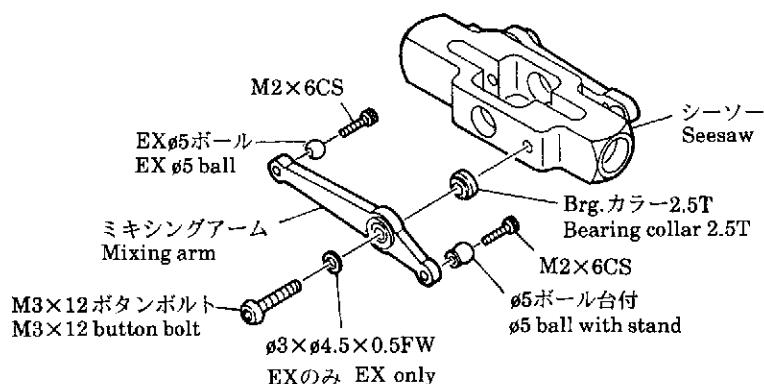
■ ミキシングアームの組立

- ミキシングアームにø5ボール台付をM2×6CSで取付けます。

EXミキシングアーム
EX mixing arm

■ Assembling the mixing arm

- Attach the ø5 ball with stand to the mixing arm with M2×6CS.



■ スタビライザーの組立

- シーソーにスタビライザーバーを通し、一体型スタビアーム、ø5ボール付クロスメンバー及びスタビコントロールロッドを通して、M2×6CSで固定します。(ネジロック剤使用)
- スタビライザーバーとシーソーが同じ長さになる様にM4×4SSで固定します。

EX仕様について

- FRP製ブレードを25mmネジ込んで下さい。スタビコントロールアームを水平がとれたらM4×4SSで固定します。

STD仕様について

- エポキシ接着剤(30分以上硬化型)をスタビライザーバーに適量つけて35mmネジ込みます。

■ Assembling the stabilizer

- Pass the stabilizer bar through the seesaw. Install the integrated stabilizer arms, the cross members with ø5 ball and the stabilizer control rods and fix these parts together with M2×6CS (use thread locking agent).

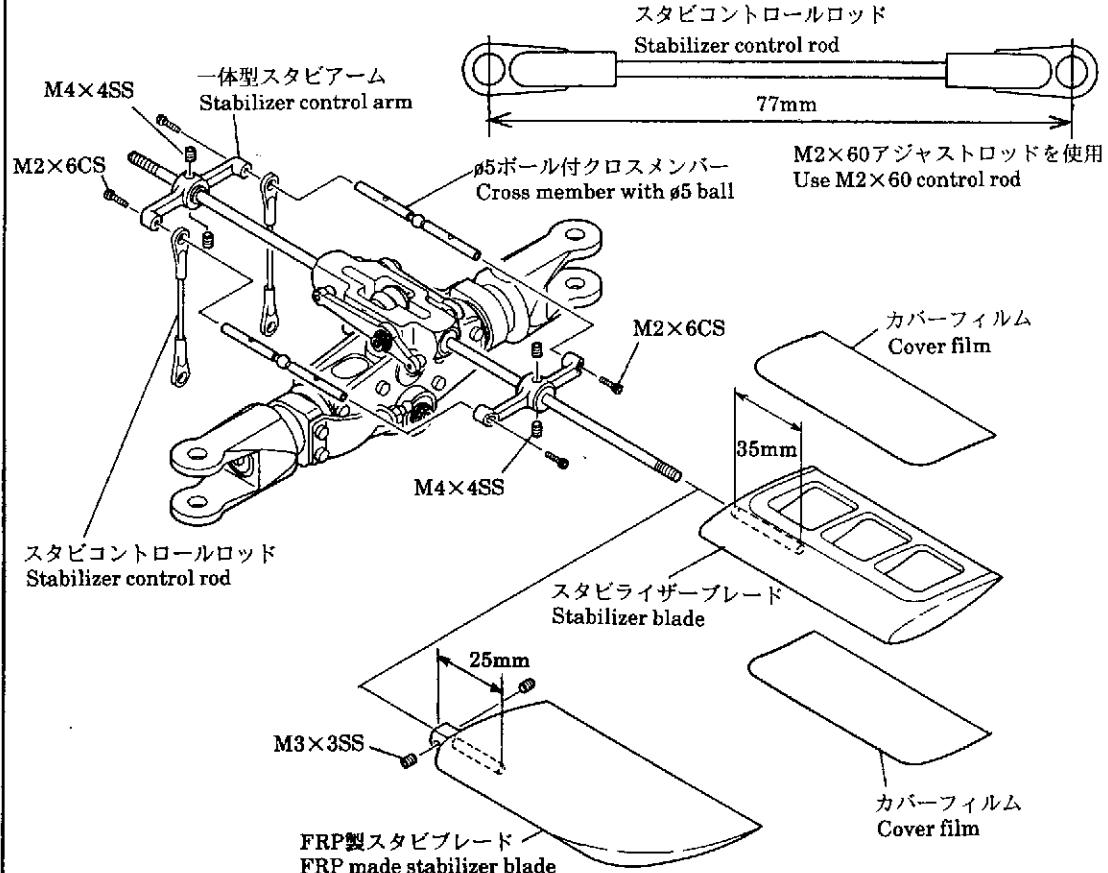
- Fix with M4×4SS so that the lengths from the seesaw to each of the ends of the stabilizer bar are equal.

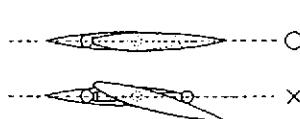
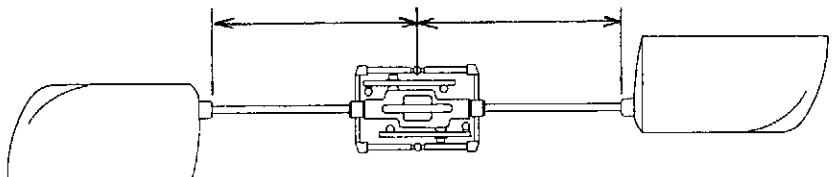
EX models

- Screw in the FRP blade to a depth of 25mm. Fix with M4×4SS when the stabilizer control arms on both sides are parallel.

STD models

- Apply a suitable amount of epoxy adhesive (use a type that hardens in 30 minutes or more) to the stabilizer bar and screw in the stabilizer blade to a depth of 35mm.





※ Stabilizer blade and stabilizer control arm must be assembled so that they parallel to one another.

注: スタビライザーブレードのバランスを取り、軽い方にテープ等をまいて調整して下さい。

Note: Balance the stabilizer blade and adjust by winding tape, etc. around the lighter side.

■ ドラックメタル・ブレードスペーサーの取付

- ドラックメタルA,Bをブレードホルダーに通し、ブレードスペーサーをネジ込みます。(ネジロック剤使用)

EX仕様

- 3mmのブレードスペーサーを使用

STD仕様

- 2mmのブレードスペーサーを使用

注: ブレードスペーサーは左右共、同じ厚みのものを使用して下さい。

■ Attachment of the drag metal and blade spacer

- Pass drag metals A and B through the blade holder and screw in the the blade spacers. (Screw locking agent must be used.)

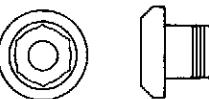
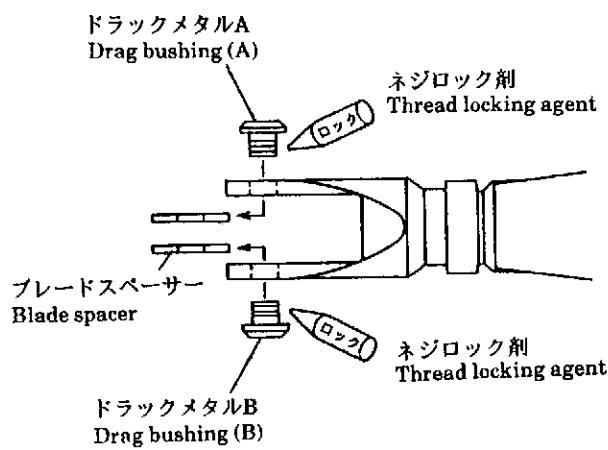
EX MODEL

- Use the 3mm blade spacers.

STD MODEL

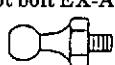
- Use the 2mm blade spacers.

Note: Be sure to use blade spacers with the same thickness at both sides.



EX-S	STD-S
EX-B	STD-B

ピボットボルト EX-A ... 2
Pivot bolt EX-A



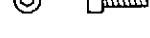
ピボットボルト D ... 2
Pivot bolt (D)



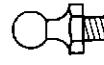
ø5ボール台付 3
ø5 ball with stand



M2×6CS 3
M2×6CS



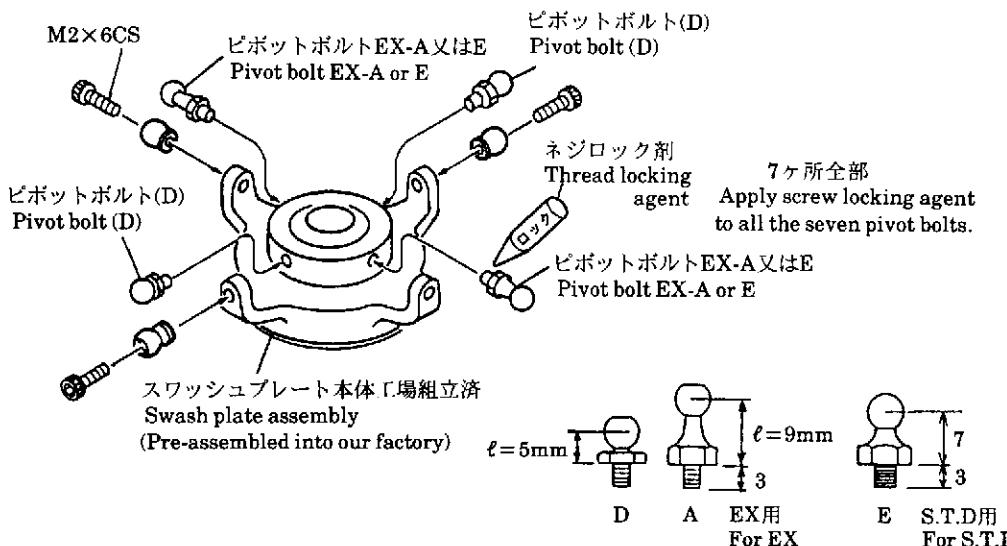
ピボットボルト E
Pivot bolt (E)



2 スワッシュプレートの組立 Swash plate assembly

- スワッシュプレート本体に図の様にEX用はピボットボルトEX-A、S.T.Dはピボットボルト(E)とピボットボルト(D)及びEX ø5 ボール台付を取付けます。

- In the case of EX models, attach pivot bolts EX-A, pivot bolts (D) and EX ø5 ball with stands to the swash plate assembly as shown in the diagram below. In the case of the STD models, attach pivot bolts (E) in the place of pivot bolts EX-A and attach pivot bolts (D) and EX ø5 ball with stands to the swash plate assembly as shown in the diagram below.



EX-S	STD-S
EX-B	STD-B

M3×8皿ビス 4
M3×8 countersunk screw

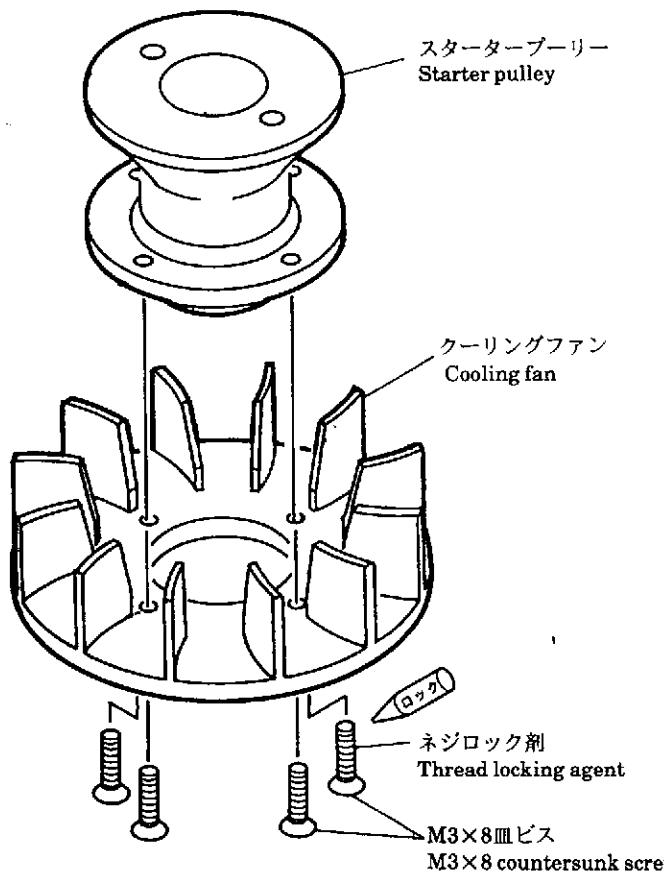


3 クーリングファン・スターターブーリーの組立 Assembly of cooling fan and starter pulley

EX-S	STD-S
EX-B	STD-B

Assembly of cooling fan and starter pulley

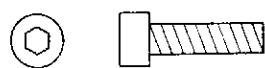
- スターターブーリーにクーリングファンをM3×8皿ビスで取付けます。(ネジロック剤使用)
- Install cooling fan to starter pulley with M3×8 countersunk screw. (Screw locking agent must be used.)



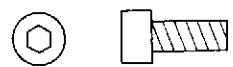
4

エンジン部の組立
Engine assembly

M4×15CS 4



M4×10CS 2

EXø5ボール 1
EX ø5 ball

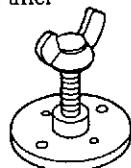
M2×8CS 1

M2ナット 1
M2 nut

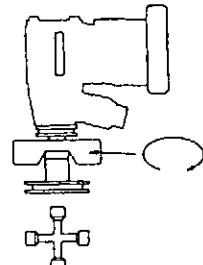
M3×10CS 1

●フライホイルレンチ
Fly wheel wrench

2513-035 ¥980

●プーラー
Puller

2513-034 ¥1800

※ スターターブーリーの
脱着に便利なアイテムです。※ This item is useful for the
detachment of the starter
pulley.

バイス等で固定

Clamp the pulley firmly without
damaging the pulley or touching
the fan when tightening the
drive nut.

- ① エンジン付属のドライブワッシャー・キーを取り外します。
- ② エンジン軸にテーパーカラー・スターターブーリー・スターターブーリー座金を入れ、エンジン付属のドライブナットで締付けます。(ドライブナットにはロックタイトを使用します。)
注: スターターブーリー座金は3種類あります。エンジン軸に合ったものを使用してください。
- ③ クラッチシューをM4×10CSで取付けます。
- ④ ø5ボールをスロットルレバーにM2×8CS、M2ナットで取付けます。
- ⑤ エンジンマウントをM4×15CSで取付けます。(仮組)

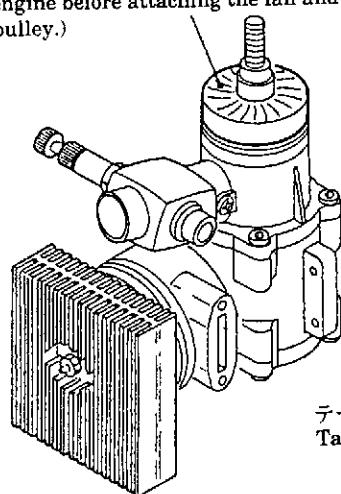
- ① Remove drive washer and key which is attached to engine.
- ② Put tapered collar, starter pulley and starter pulley washer on engine axis and fasten them with drive nut which is part of the engine component.

Note: There are three different sizes of starter pulley washers. Use the one that best fits the engine crankshaft.

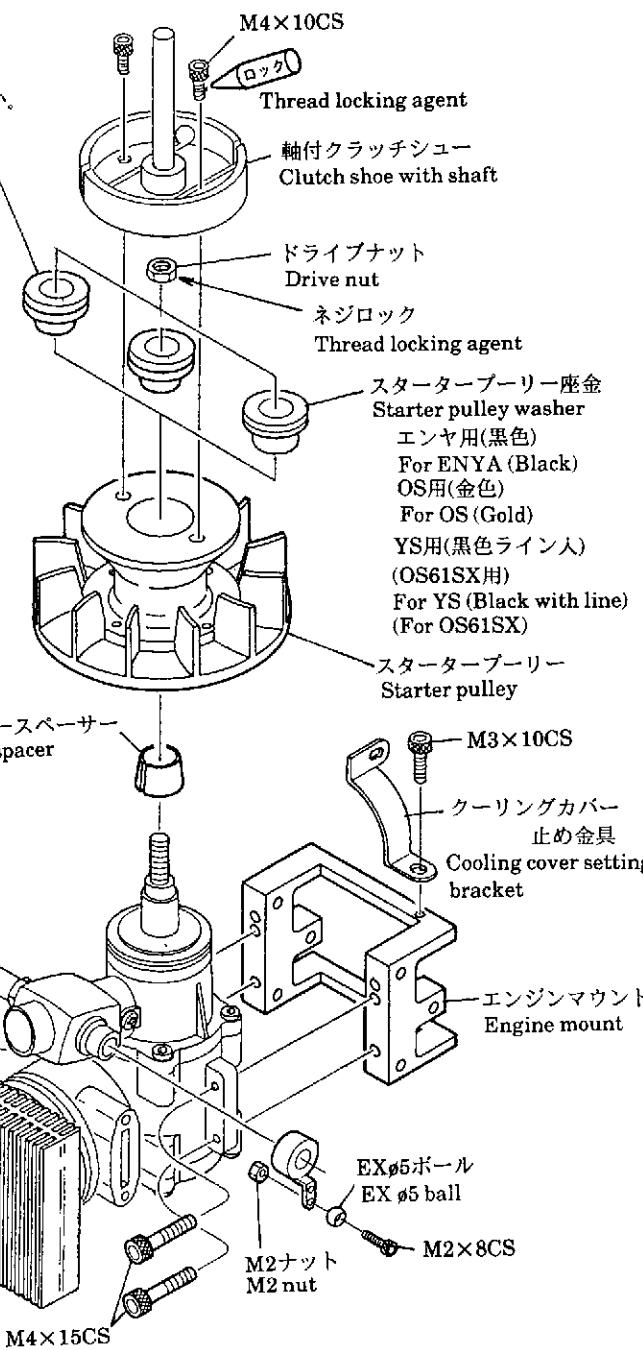
- ③ Install clutch shoe with M4×10CS.
- ④ Install ø5 ball to throttle lever with M2×8CS and M2 nut.
- ⑤ Install engine mount with M4×15CS (temporarily).

エンジン軸に合ったものを使用して下さい。
Use the one which fits engine axis.

ドライブワッシャー
(エンジン付属のもの)(取外します)
Drive washer
(Remove the drive washer from the
engine before attaching the fan and
pulley.)



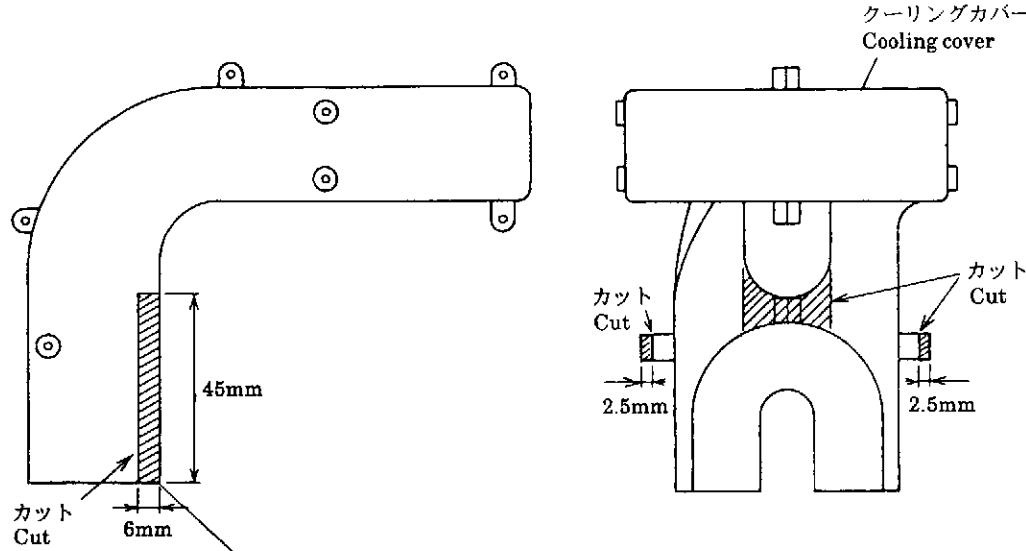
テーパースペーサー
Taper spacer



5

クーリングカバーの取付
Attachment of cooling cover

- ① エンジンキャブレター部のクーリングカバーを下図の様にカットします。
 ② クーリングカバーR・L、ボス部を2.5mmカットします。
- ① Cut the cooling cover to clear the carburetor as shown below.
 ② Cut cooling cover at its R and L boss areas by 2.5mm.

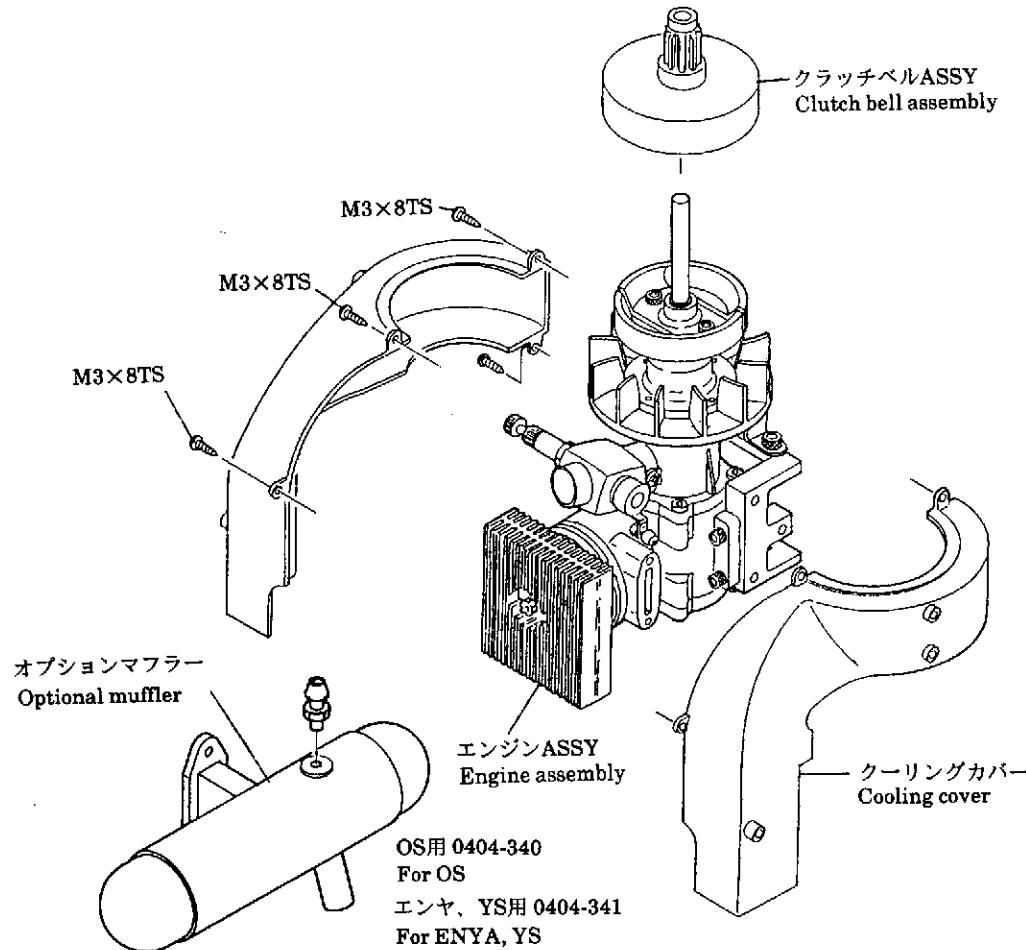


注：0404-340、0404-341ヒロボ一製マフラーを使用する場合カットします。

Note: When the 0404-340 or 0404-341 HIROBO muffler is used, cut away the shaded portion of the cooling cover.

- ③ クーリングカバーをM3×8TSで取付けます。 ③ Install cooling cover with M3×8TS.

M3×8TS 4



EX-S EX-B

M2ロッドエンド 2
M2 ball link



アームボス 2
Arm boss



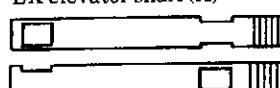
M2×12CS 2



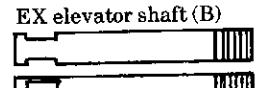
M4×4SS 4



EXエレベーター
レバーシャフト(A) 1
EX elevator shaft (A)

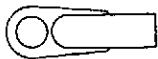


EXエレベーター
シャフト(B) 1
EX elevator shaft (B)



STD-S STD-B

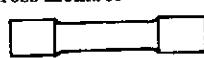
M2ロッドエンド 2
M2 ball link



アームボス 2
Arm boss



M2×26
クロスメンバー 2
Cross member



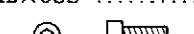
M3×8CS 4



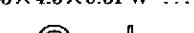
M2×12CS 2



M2×6CS 4

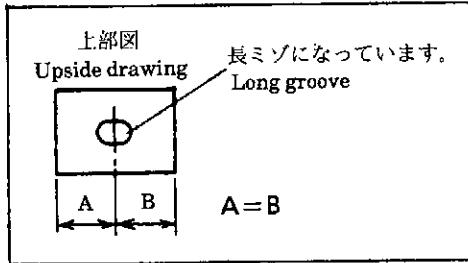
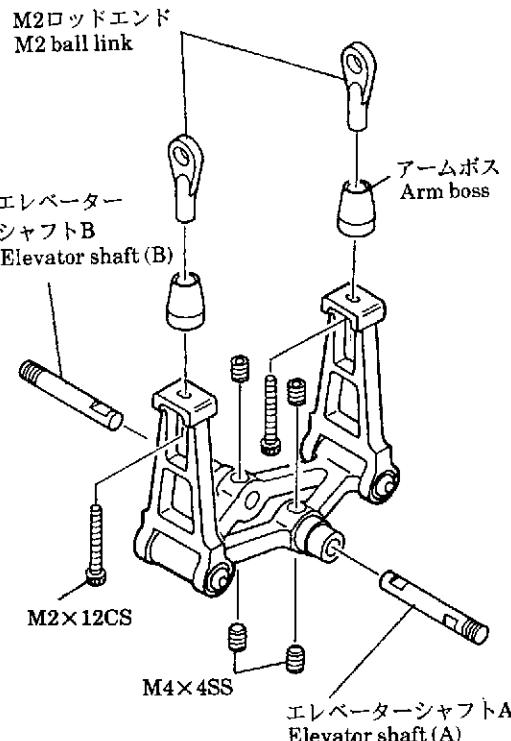


$\phi 3 \times 4.5 \times 0.5 FW$ 8



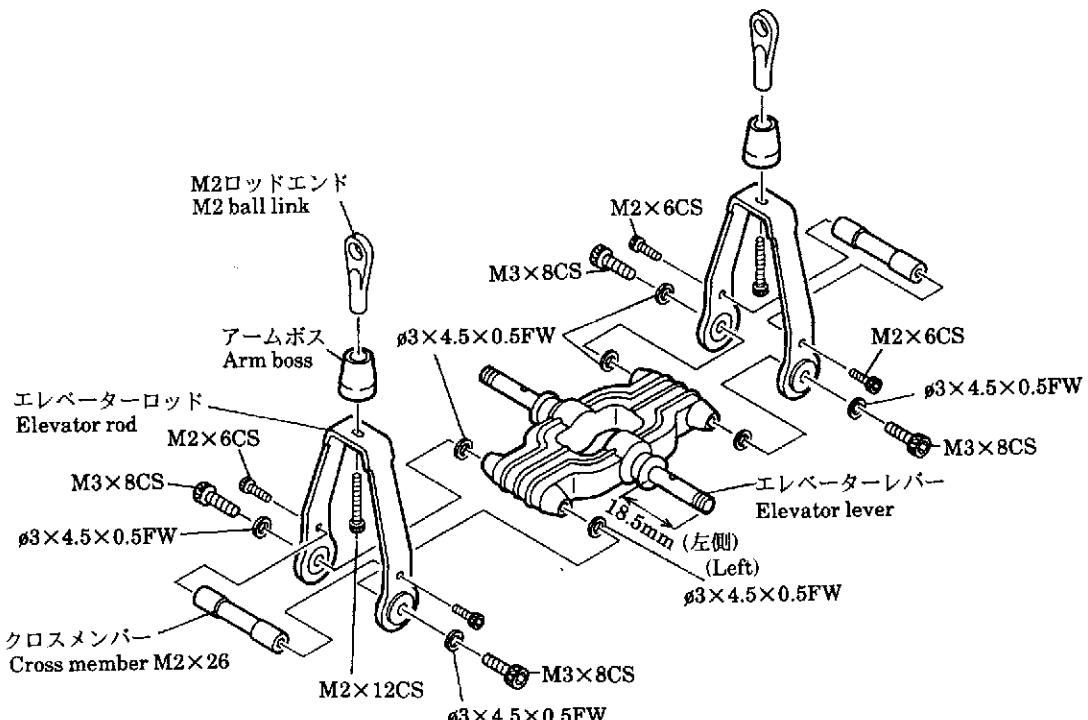
6 エレベーターロッドと エレベーター レバーの取付 Installation of elevator rod and elevator lever

EX-S EX-B



- ① エレベーターレバーASSYにM2ロッドエンドとアームボスをM2×12CSで取付けます。
注:長ミゾになっていますからセンターに合わせます。
 - ② ロッドエンドをネジ込みます。
 - ③ エレベーターシャフトA・Bを取り付け、M4×4SSで締付けます。
- ① Attach M2 ball links and arm bosses to the elevator lever with M2×12CS.
Note: The link receivers have long grooves.
Match the center.
- ② Screw in the ball links.
- ③ Fix elevator shaft A and B with M4×4SS.

STD-S STD-B



- ① A型エレベーターレバーにアームボスをM2×12CSで取付けます。
注:長ミゾになっていますからセンターに合わせます。
- ② ロッドエンドをネジ込みます。

- ① Attach arm bosses to the A-type elevator lever with M2×12CS.
Note: The link receivers have long grooves.
Match the center.
- ② Screw in the ball links.

EX-S	STD-S
EX-B	STD-B

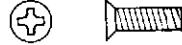
M3×10CS 4



M3ナイロンナット ... 2
M3 nylon nut



M3×10皿ネジ 2
M3×10 countersunk screw



M2×6CS 1



EX ø5ボール 1
EX ø5 ball



STD-S	STD-B
-------	-------

カラー4×7×1.5S
Collar 4×7×1.5S



EX-S EX-B

M3×8CS(チタン) 2
M3×8CS (Titanium)



M3ナイロンナット ... 2
M3 nylon nut



STD-S	STD-B
-------	-------

M3×8CS 2



M3ナイロンナット ... 2
M3 nylon nut

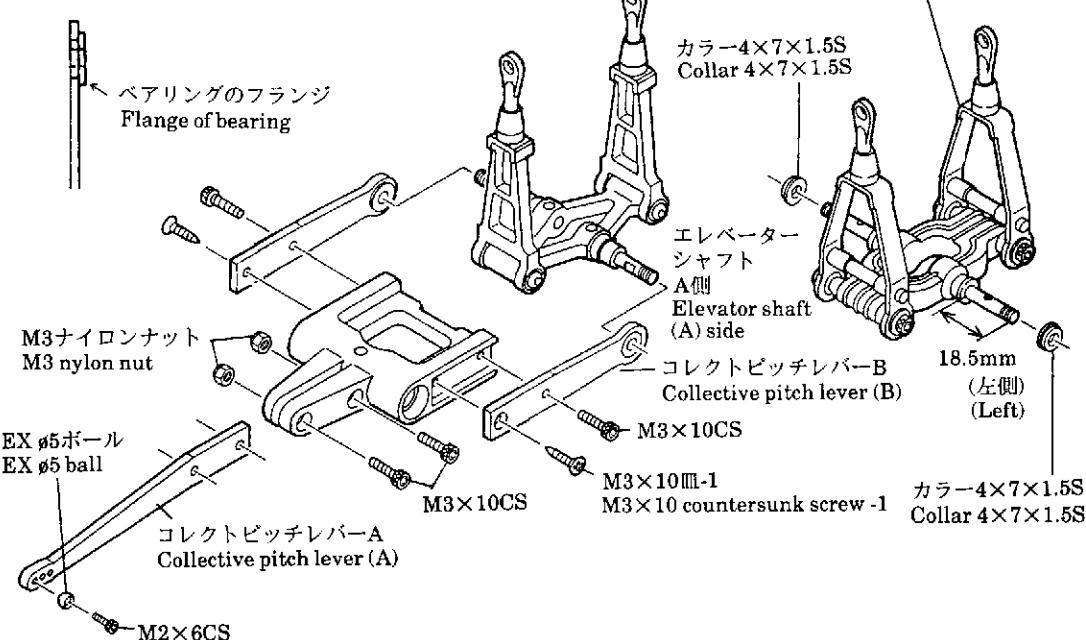


7 コレクトピッチレバーの組立 Corrective pitch lever assembly

- ① コレクトピッチレバーAにM2×6CSを使って、EX ø5ボールを取り付けます。
- ② コレクトピッチレバーAをM3×10CS、M3ナイロンナットを使って取付けます。
- ③ コレクトピッチレバーBをエレベーターレバーに通し、M3×10皿ネジを使って取付けます。

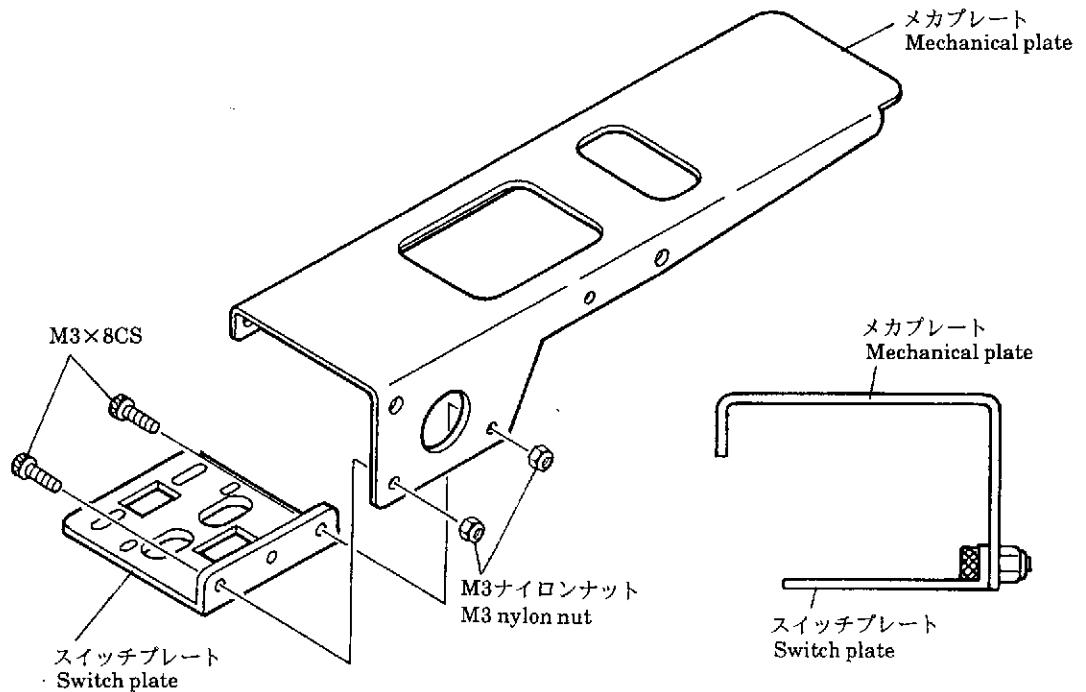
外側 Outer side

エレベーターレバー
Elevator lever



8 メカプレートの組立 Mechanical plate assembly

EX-S	STD-S
EX-B	STD-B



(スイッチプレートをM3×8CSで内側から 固定します。
Fix the switch plate from the inside with M3×8CS.)

EX-S	STD-S
EX-B	STD-B

M2×6CS	1
(◎)	
EX ø5ボール	1
EX ø5 ball	
(◎)	
M4×4SS	2
(◎)	

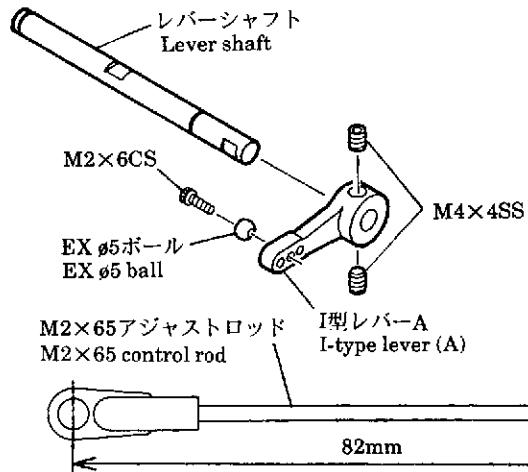
EX-S	STD-S
EX-B	STD-B

EX ø5ボール	13
EX ø5 ball	
(◎)	
M2×6CS	13
(◎)	

9 レバーの組立 Lever assembly

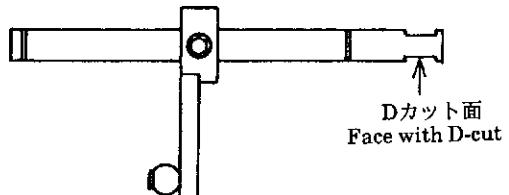
I型レバーの組立

- ① I型レバーAにM2×6CSを使ってEX ø5ボールを取付けます。
- ② I型レバーAをレバーシャフトに通し、M4×4SSで固定します。
- ③ M2ロッドエンド、M2×65アジャストロッドを使ってロッドの長さを合わせI型レバーに取付けます。



I-type lever assembly

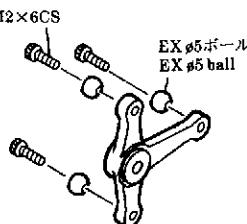
- ① Attach an EXø5 ball to I-type lever A using M2×6CS.
- ② Pass I-type lever A through the lever shaft and fix with M4×4SS.
- ③ Use the M2×65 control rod and the M2 ball links to adjust the length of the rod and attach the rod to the I-type lever.



※ 方向を間違えないように
※ Be careful not to mistake the directions.

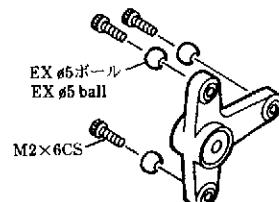
- 下図に従って、エルロンレバー、エレベータートルクレバー、X型レバーを組立てます。
- Assemble the aileron lever, the elevator torque lever and the X-type levers according to the diagrams below.

EX仕様 EX Model



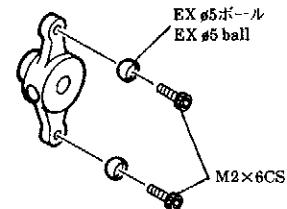
EXエルロンレバー
EX aileron lever

STD仕様 STD Model



エルロンレバー
aileron lever

EX, STD共通
for both EX and STD models



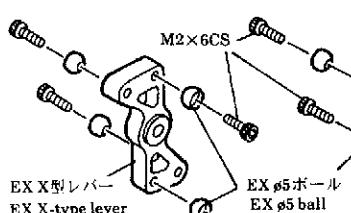
EXエレベータトルクレバー
EX elevator torque lever

※ エレベータトルクレバーは
共通部品です。

※ The same elevator torque lever is
used in both EX and STD models.

X型レバー(R) X-type lever (Right)

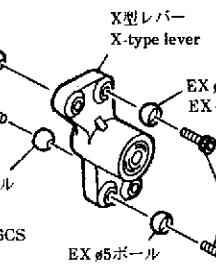
EX仕様 EX Model



EX仕様(X型レバー)
EX Model (X-type lever)

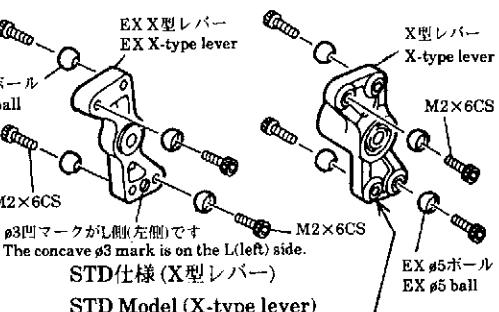
M2×6CSが少し出ます。
ヤスリで削ってください。
File off a little projection
of M2×6CS

STD仕様 STD Model



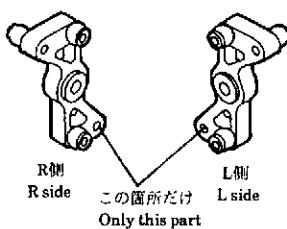
X型レバー(L) X-type lever (Left)

EX仕様 EX Model



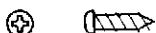
STD仕様(X型レバー)
STD Model (X-type lever)

ロッドエンドとの干渉がある場合
ボス部をヤスリ等で削って下さい。
File off the ball link
if it touches this part.



STD-S STD-B

M2×6TS 4



10 テールブームブレースの組立 Tail boom brace assembly

EX-S STD-S
EX-B STD-B

EXタイプの場合

- ブレースターミナルの接着は必ずエポキシ接着剤を使って下さい。

STDタイプの場合

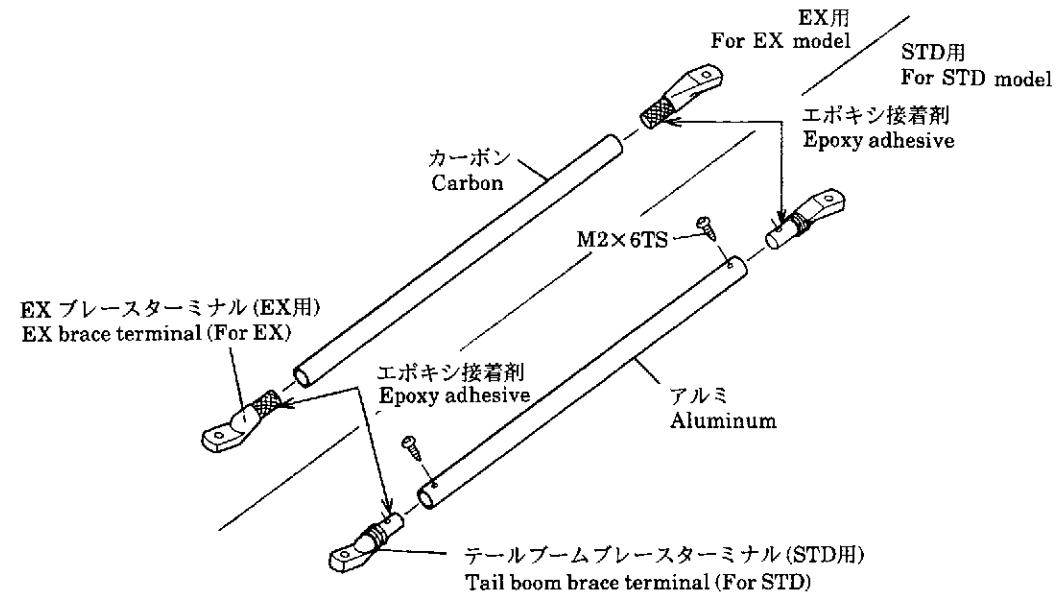
- ブレースターミナルをエポキシ接着剤で接着後、M2×6TSで固定して下さい。

EX models

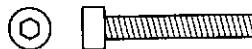
- Be sure to use epoxy adhesives for gluing on the brace terminal.

STD models

- After gluing on the brace terminal with epoxy adhesive, fix with M2×6TS.

EX-S STD-S
EX-B STD-B

M3×20CS 1



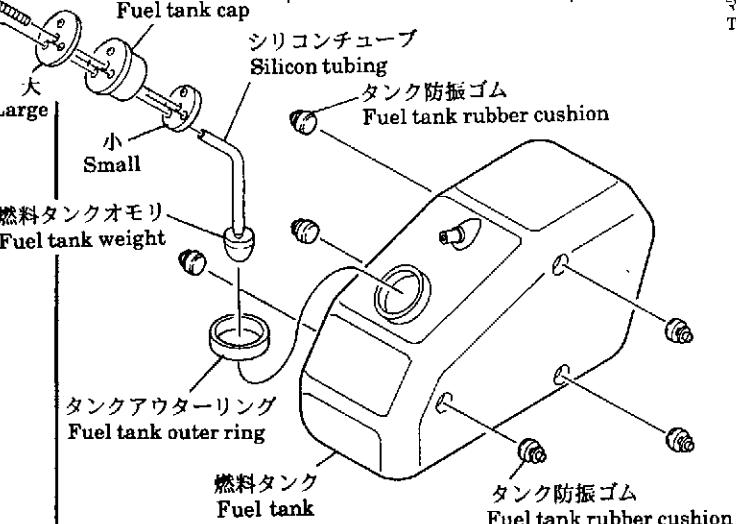
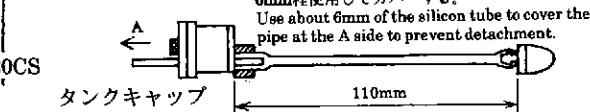
11 燃料タンクの組立 Fuel tank assembly

EX-S STD-S
EX-B STD-B

■ 燃料パイプの配管

- 燃料タンクのオモリの付いたパイプにシリコンチューブ(別売)をハメ込みエンジンのキャブレターへ接続します。(別売の燃料フィルターを付けると良いでしょう)

抜け防止のためA側のシリコンチューブを6mm程度使用してカバーする。
Use about 6mm of the silicon tube to cover the pipe at the A side to prevent detachment.



注: 燃料パイプの配管はエンジンの種類及びマフラーの使用、不使用によっても異なります。各エンジンの説明書をよく読んで行ってください。

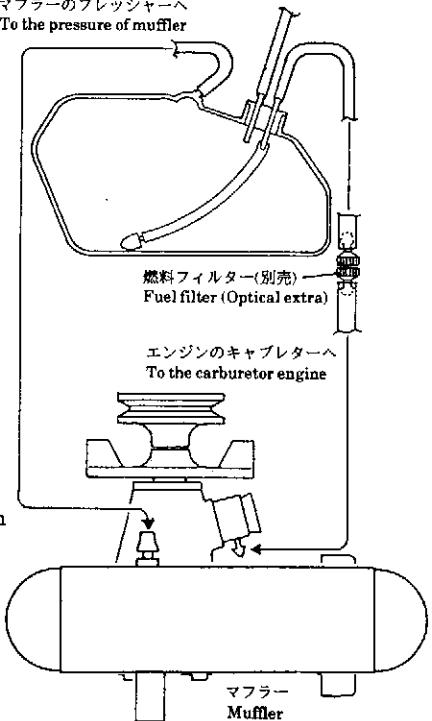
NOTE: The connection of the fuel tubing to the fuel tank may differ depending on the kind of engine and/or use of muffler pressure. Please carefully read the instruction manual of each engine.

■ Fuel lines

- Fit a silicon tube (optical extra) into the pipe having the fuel tank weight. Connect it to the carburetor of the engine. (It is recommended to use a fuel filter (optical extra) between the tank and the carburetor.)

給油用(ライト時には栓をして下さい)
For lubrication (Plug it for flight.)

マフラーのプレッシャーへ
To the pressure of muffler

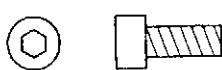


EX-S	STD-S
EX-B	STD-B

12 フレームの組立 Frame assembly

EX-S	STD-S
EX-B	STD-B

M4×10CS 6



M3×8CS 10



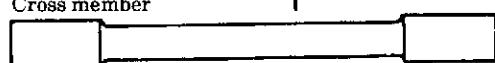
M3ナイロンナット ... 6
M3 nylon nut



M3×8TS 2



M3×64
クロスメンバー 2
Cross member



ø4焼入ワッシャー 6
ø4 hardened washer



■ メインフレームの組立

- エンジンASSY、M3×64クロスメンバー、(L)アングルを下図ネジで締付けます。このとき、燃料タンクをメインフレームに取付けます。(ネジはすべて仮組です。)

※ ←マークのところに燃料タンク防振ゴムを接着して下さい。

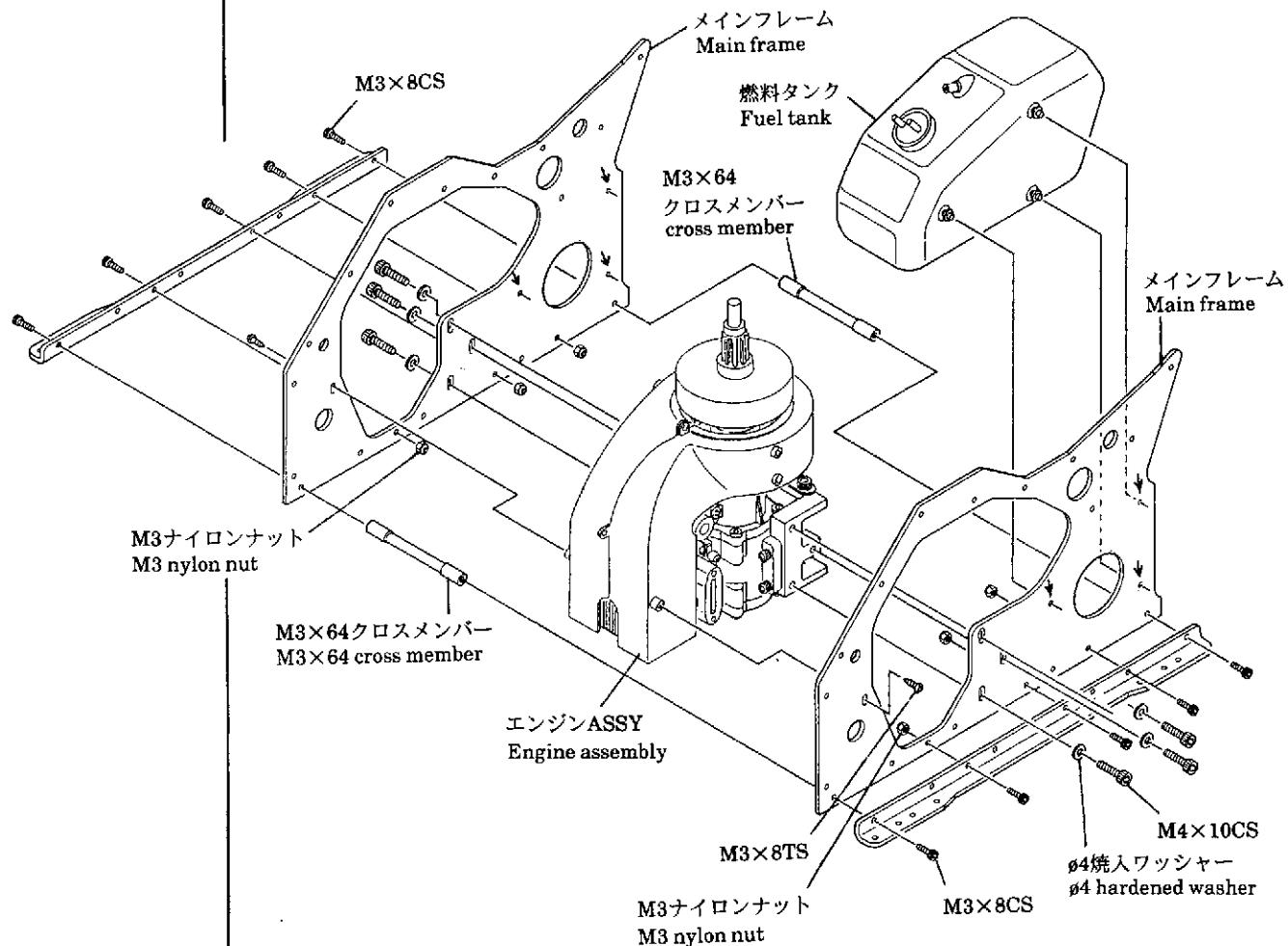
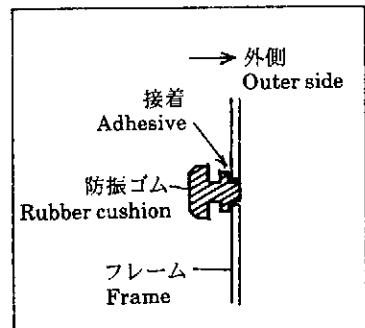
☆ 絵はEXタイプです。又EXタイプに使われているM3×8CSはチタン製です。

■ Main frame assembly

- Fasten the engine assembly, the M3×64 cross members and the (L) angles onto the main frame with the screws shown below. Attach the fuel tank to the main frame at this time. (All screws are fastened provisionally.)

※ Glue on the rubber cushion for the fuel tank at the position marked with "←".

☆ The drawing below is for EX models. The M3×8CS used in EX models are made of titanium.



EX-S STD-S

EX-B STD-B

M3×25CS 2



Brg ø5×ø10×4F 2



ø5×ø7×0.4FW 4



ø4 Eリング 2

X型レバー(EX仕様)
X-type lever (For EX)X型レバー(STD仕様)
X-type lever (For STD)X型レバー(R)
STD仕様
X-type lever
(For STD)サーボフレーム
Servo frame

M3×46

クロスメンバー 6



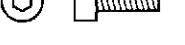
M3ナイロンナット ... 2



EX-S STD-B

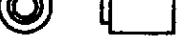
M3×8CS(チタン) ... 30

M3×8CS(Titanium)



Brg. カラー 3×7×9.5S .. 2

Bearing collar 3×7×9.5S



STD-S STD-B

M3×8CS 30



ø3×ø6×0.5FW 2



■ サーボフレームの組立

① サーボフレームにBrg ø5×ø10×4Fをホビータイトで接着します。

② ベアリングホルダーø19(C), (D)、コレクトピッチレバー、エレベーターレバー及びM3×46クロスメンバー、X型レバー、クロスバー(L=39mm, 91.5mm)、ピッチレバーシャフトを下図のネジで締付けます。(この時は、仮組です。)

又、I型レバーシャフトはサーボフレームに通し、ø5×ø7×0.4FWをはさみ、Eリングで止めます。

※ ベアリングホルダーの向きに注意して下さい。

☆ 絵はEXタイプです。

■ Servo frame assembly

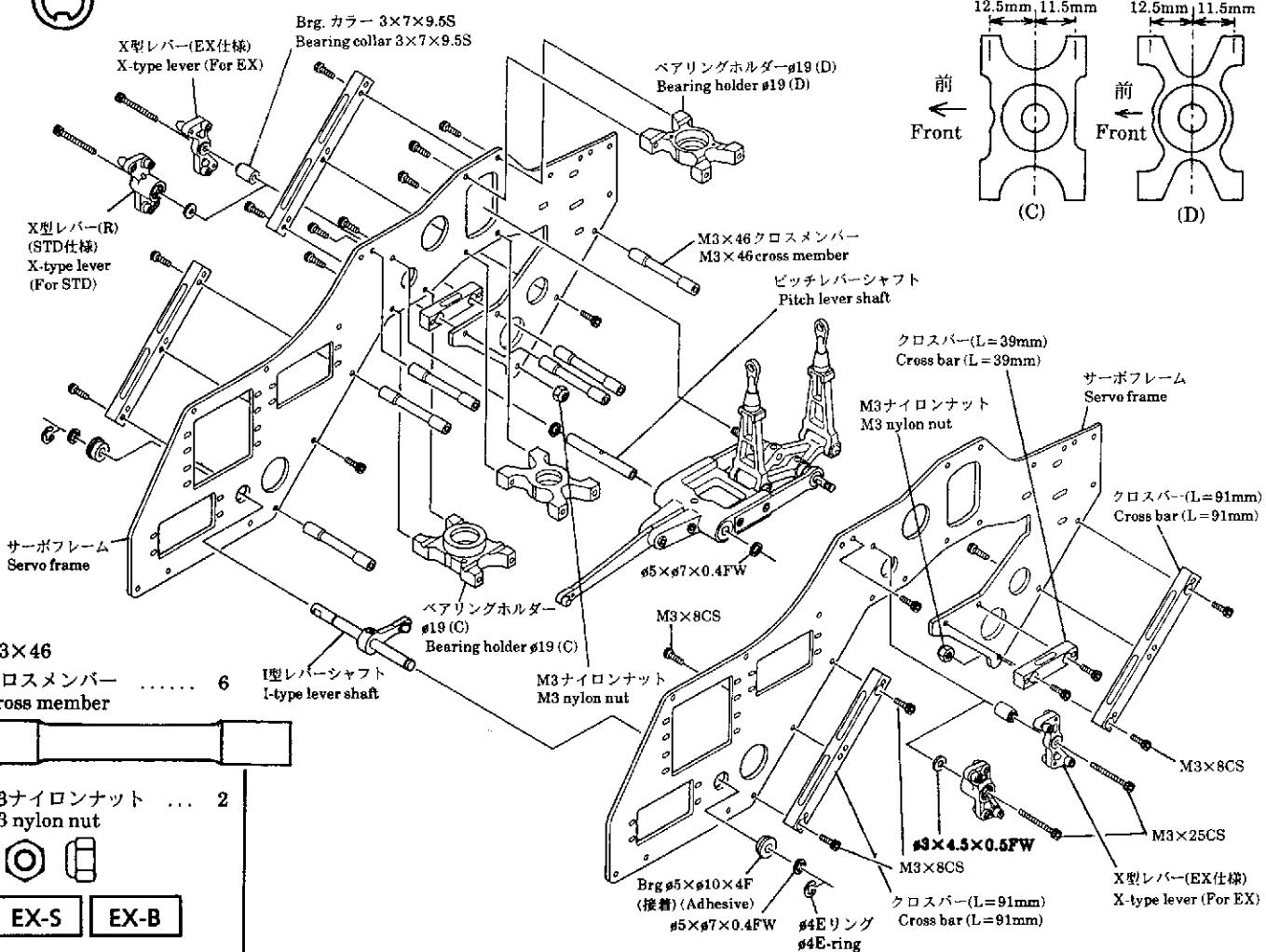
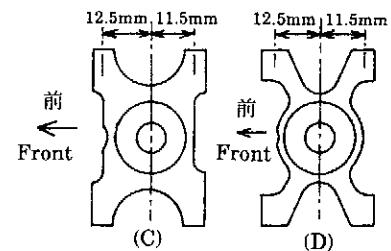
① Glue the Brg ø5×ø10×4F onto the servo frame using Hobbytite.

② Fasten the bearing holders ø19(C) and (D), the corrective pitch lever, the elevator lever, the M3×46 cross members, the X-type levers, the cross bars (L = 39mm, 91.5mm) and the pitch lever shaft to the servo frame using the screws shown below. (Assemble provisionally at this time.)

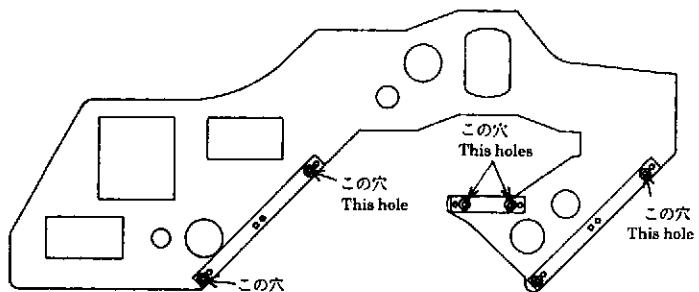
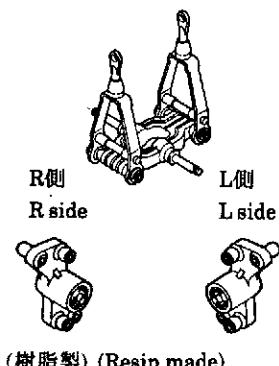
Also, pass the I-type lever shaft through the servo frame, install the ø5×ø7×0.4FW's and fix with E-rings.

※ Be careful of the direction of the bearing holder.

☆ The drawing below is for EX models.



STD仕様の方は以下のパーツです。
The following parts are used in the case of STD models.



※ クロスメンバーの取付位置

※ Attachment position of cross members.

EX-S	STD-S
EX-B	STD-B

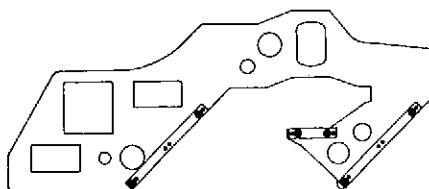
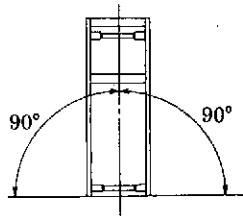
M3×8CS 16



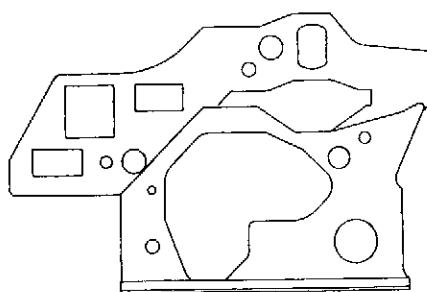
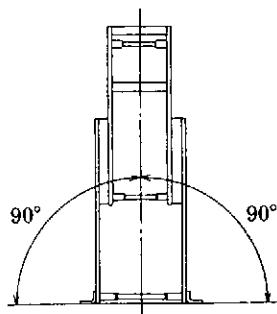
EX: チタン Titanium
S.T.D:鉄 Steel

- ① アッパーフレームを定盤の上に置いて、水平、垂直を出しネジを完全に締込みます。
- ② アッパーフレームにネジを締め込んだ後、ロアフレームを組込み、定盤の上に置いて、水平、垂直を出し、ロアフレームのネジを完全に締込みます。
☆ 絵はEXタイプです。

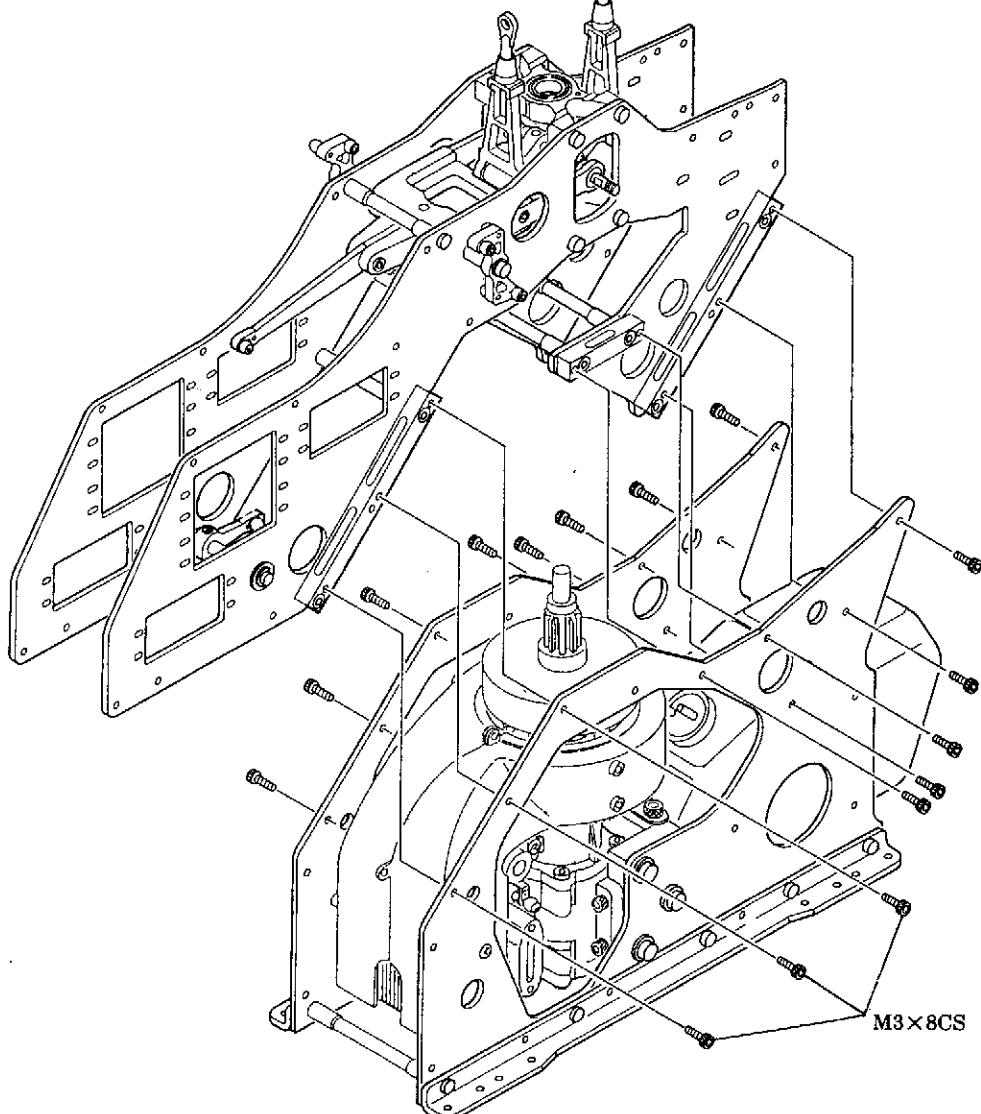
- ① Place the upper frame on a surface plate and tighten the screws completely after adjusting the level and the perpendicularity.
- ② Assemble the lower frame after tightening the screws into the upper frame. Place the lower frame on a surface plate and tighten the screws of the lower frame completely after adjusting the level and the perpendicularity.
☆ The drawing below is for EX models.



R・L合わせて平面になる事
The R and L sides must be matched in a plane.



R・L合わせて平面になる事
The R and L sides must be matched in a plane.



EX-S EX-B

13 レバーの取付 Attachment of levers

EX-S STD-S

EX-B STD-B

M4 Uナット 2

M4 U nut



カラー4×6×5 1

Collar 4×6×5



ø4×6×0.5FW 1



M4×4SS 3



M3×8CS 2



① X型レバーをM3×8CSで取付けます。(ネジロック使用)

② エルロンレバーを取り付け、M4 Uナットで締付けます。(ネジロック使用)

③ エレベータートルクレバーを取り付け、M4 Uナットで締付けます。(ネジロック使用)
M4×4SS 2コでエレベーターレバーASSYを固定します。

④ スターターカップリングをクラッチ軸に取付け、M4×4SSで固定します。

① Attach the X-type levers with M3×8CS (use thread locking agent).

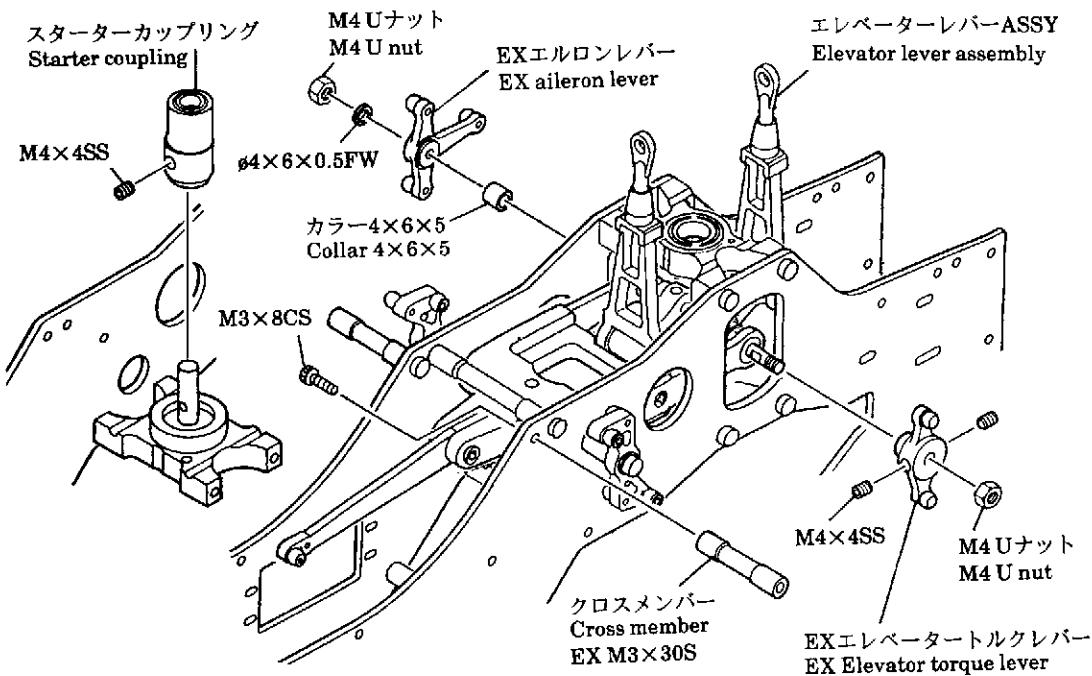
② Attach the aileron lever and fasten with an M4 U nut (use thread locking agent).

③ Attach the elevator torque lever and fasten with an M4 U nut (use thread locking agent). Fix the elevator assembly using two M4×4SS.

④ Attach the starter coupling to the clutch shaft and fix with M4×4SS.

■ EX仕様

■ EX Models



STD-S STD-B

■ STD仕様

■ STD Models

M4 Uナットはかるくネジシメをします。
Tighten the M4 U nut lightly.

M4 Uナット 2

M4 U nut



カラー4×6×3 1

Collar 4×6×3

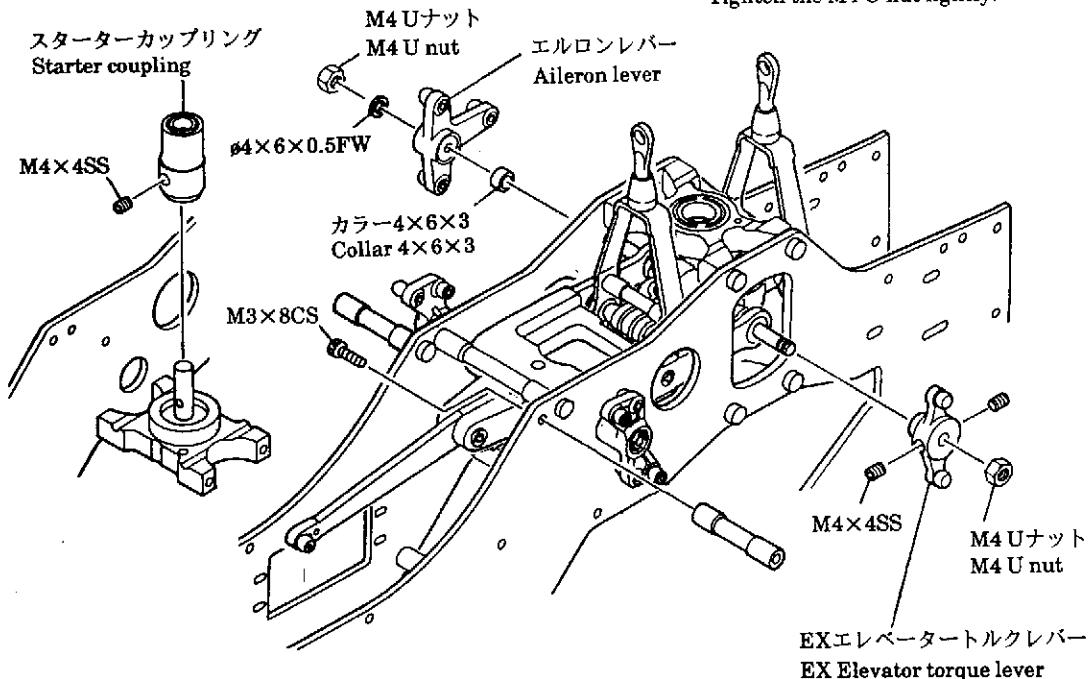
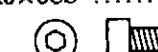


ø4×6×0.5FW 1

M4×4SS 3



M3×8CS 2



EX-S

STD-S

14

カウンターギヤASSY・テールミッショントリムの組立 Assembling the counter gear assembly and tail transmission assembly

EX-S

STD-S

EX-B

STD-B

M3×3SS 2



M2×6CS 1



EX ø5ボール 1



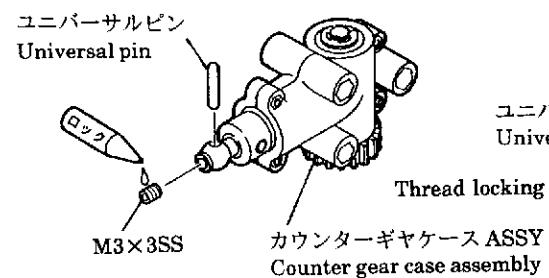
ユニバーサルピン 2

Universal pin



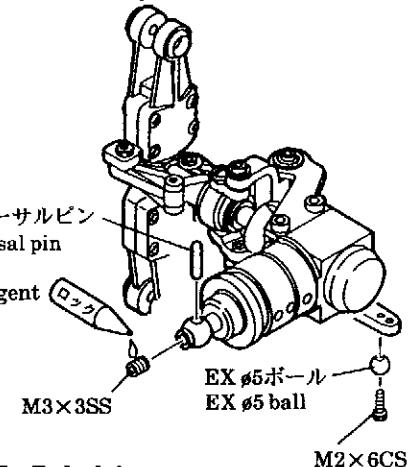
■ シャフト駆動

- ① カウンターギヤ ASSY・テールミッショントリムにユニバーサルピンをM3×3SSで固定します。(ネジロック剤を使用のこと)
- ② テールミッショントリム ASSYにEXø5ボールをM2×6CSで固定します。



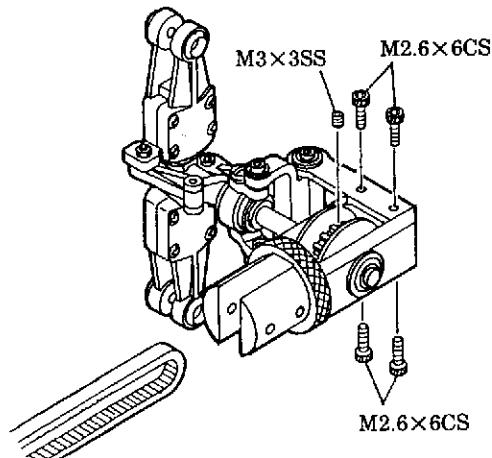
■ Shaft drive

- ① Fix universal pins to the counter gear assembly and the tail transmission assembly with M3×3SS (use thread locking agent).
- ② Fix an EXø5 ball to the tail mission assembly with M2×6CS.



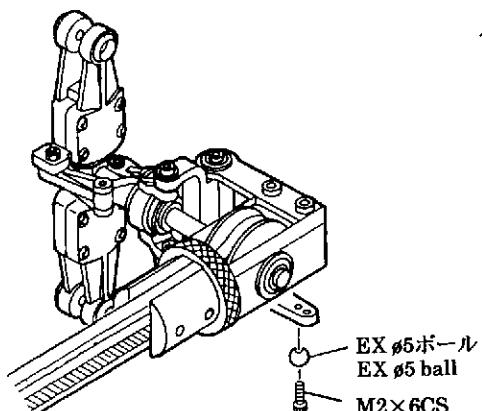
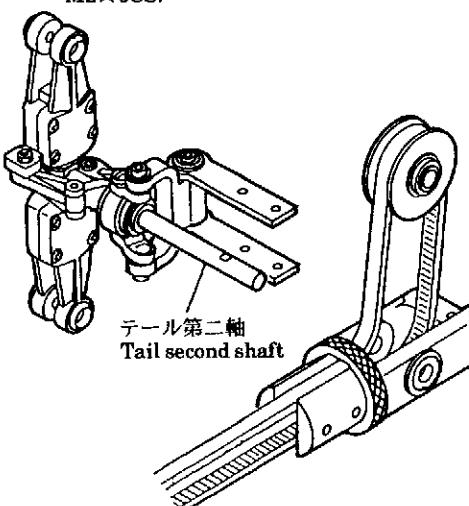
■ ベルト駆動

- ① テールピッチレバー部のM2.6×6CS、ブーリーのM3×5SSをはずし、テールミッショントリムからテールピッチレバー部を外します。
- ② ブーリーをベルトに掛け、テール第2軸を通し、テールユニットに取付けます。(ネジロック使用)
- ③ テールピッチレバーにEXø5ボールをM2×6CSで固定します。



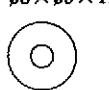
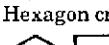
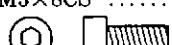
■ Belt drive

- ① Remove the M2.6×6CS of the tail pitch lever part and the M3×5SS of the pulley and remove the tail pitch lever part from the tail transmission.
- ② Pass the belt around the pulley, pass the pulley through the 2nd tail shaft and attach the pulley to the tail unit (use thread locking agent).
- ③ Fix an EXø5 ball to the tail pitch lever with M2×6CS.

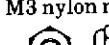


EX-S STD-S

M3×8CS 18

M3ナイロンナット ... 4
M3 nylon nut $\phi 3 \times \phi 9 \times 1 FW$ 6六角クロスメンバー L=46 ... 5
Hexagon cross member L=46カウンターギヤスペーサー
Counter gear spacer 6EX-B STD-B
M3×8CS 16六角クロスメンバー L=46 ... 4
Hexagon cross member L=46カウンターギヤスペーサー
Counter gear spacer 4メカプレート
Mechanical plate

M3×8CS

 $\phi 3 \times \phi 9 \times 1 FW$ 4M3ナイロンナット ... 4
M3 nylon nut

15 フレームの組立

Frame assembly

- ① カウンターギヤ、メカプレート、テールブームホルダーを下図のネジで締付けます。
- ② メカプレートを取付けたらM3×8CSを使って、クロスメンバーM3×38を取付けます。
☆ 絵はEXタイプです。
※ EXタイプは、M3×8CSはチタンボルトになっています。

① Fasten the counter gear, the mechanical plate and the tail boom holder onto the frame using the screws shown below.

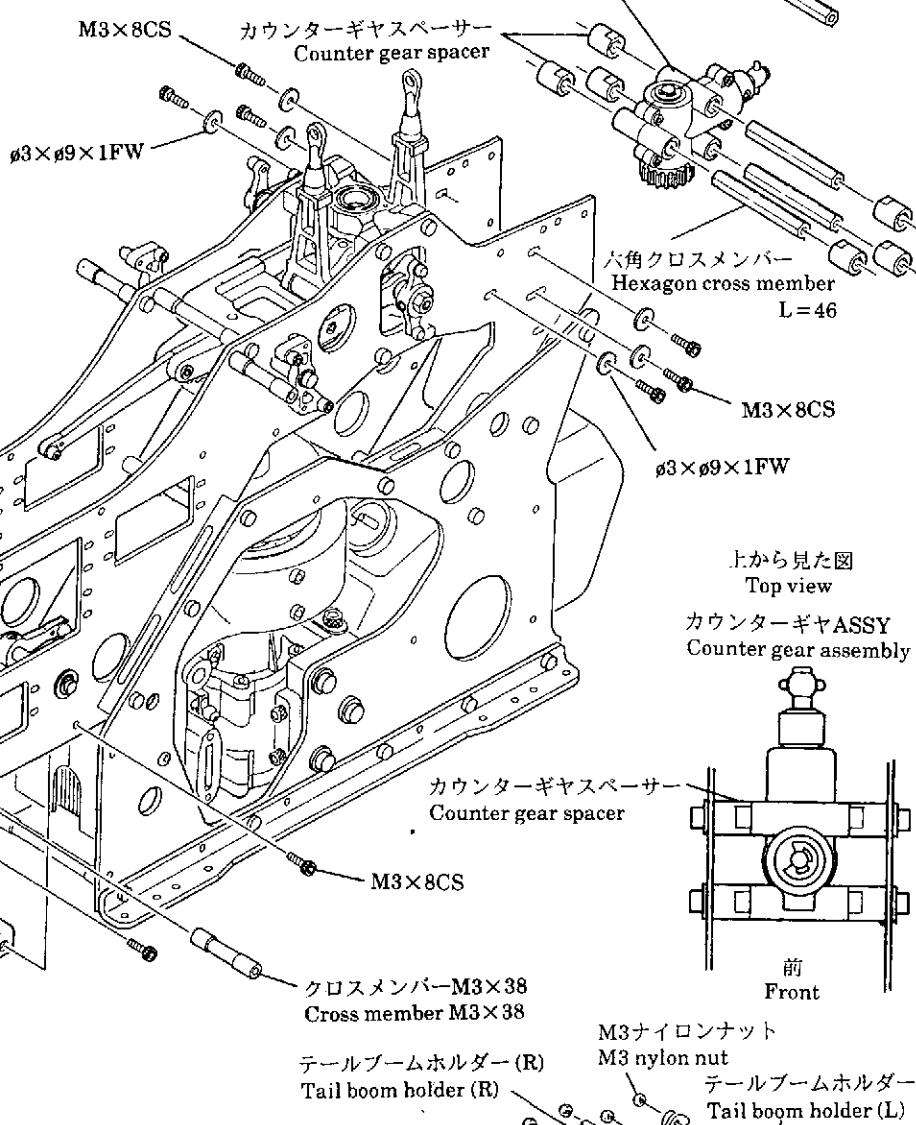
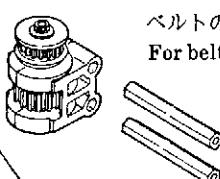
② After attaching the mechanical plate, attach the M3×38 cross members with M3×8CS.

☆ The drawing below is for EX models

※ The M3×8CS for EX models are titanium bolts.

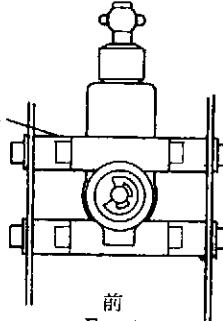
ベルトの場合
For belt drive

カウンターギヤ ASSY
Counter gear assembly



上から見た図
Top view

カウンターギヤASSY
Counter gear assembly



M3ナイロンナット
M3 nylon nut

テールブームホルダー(R)
Tail boom holder (R)

テールブームホルダー(L)
Tail boom holder (L)

クロスメンバーM3×38
Cross member M3×38

M3×8CS

六角クロスメンバー
Hexagon cross member

M3×8CS

(仮止) (Temporarily)

上から見た図
Top view

カウンターギヤASSY
Counter gear assembly

前
Front

M3ナイロンナット
M3 nylon nut

テールブームホルダー(R)
Tail boom holder (R)

テールブームホルダー(L)
Tail boom holder (L)

M3×8CS
(仮止)
(Temporarily)

EX-S EX-B

ビボットボルトE 2
Pivot bolt (E)



STD-S STD-B

M2×8CS 2



EXø5ボール 2
EXø5 ball



16 ウオッシュアウトASSYの組立て Assembling the washout assembly

EX-S STD-S
EX-B STD-B

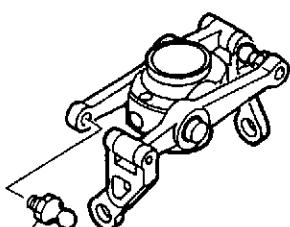
■ EX仕様の場合

- ウォッシュアウトコントロールアームにビボットボルト(E)を取付けます。

■ STD仕様の場合

- ウォッシュアウトコントロールアームにEXø5ボールをM2×8CSで取付けます。

EX仕様
EX Models



ビボットボルトE
Pivot bolt (E)

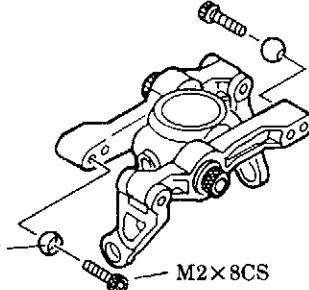
■ EX models

- Attach pivot bolts (E) to the washout control arm.

■ STD models

- Attach EXø5 balls to the washout control arm with M2×8CS.

STD仕様
STD Models



EXø5ボール
EXø5 ball

17 メインマストの組立 Main mast assembly

EX-S STD-S
EX-B STD-B

- ① メインフレームASSYにマストを通し、オートロギヤASSYを組合せ、M3×8CSで締付けます。

- ② メインマストをいっぱいに引き上げ、マストロックをM4×4SSで固定して下さい。

※ オートロギヤとカウンターギヤのカミ合わせは、ビニールの切れ端をギヤの間にカミ合わせてカウンターギヤASSY側のM3×8CSで調整して下さい。

- ① Pass the mast through the main frame assembly, assemble the auto rotation gear assembly and fasten with M3×8CS.

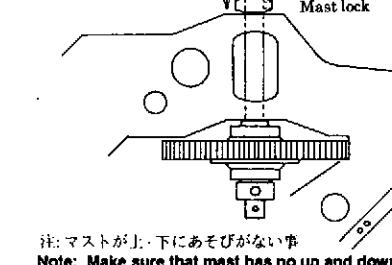
- ② Pull the main mast all the way up and fix the mast lock with M4×4SS.

※ Adjust the engagement of the auto rotation gear with the counter gear by inserting a piece of vinyl between the gears and using the M3×8CS.

メインマストをいっぱい引っぱり上げ、マストロックを通りM4×4SSで締付けます。
Pull up main mast completely and pass it through mast lock and fasten it with M4×4SS.

メインマストを引っぱり上げる。
Pull up the main mast.

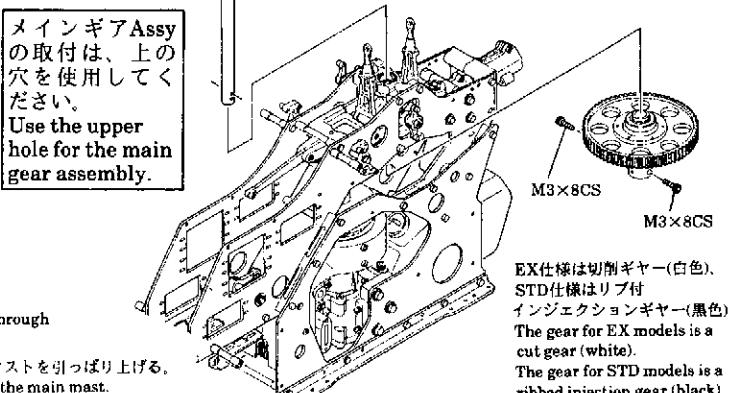
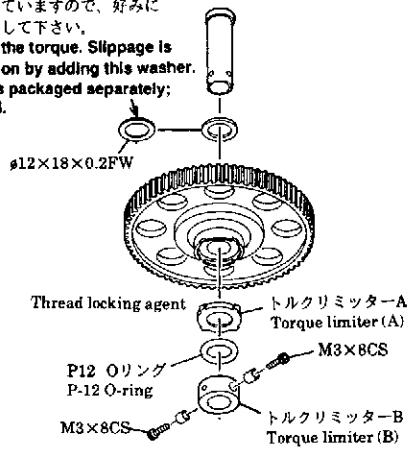
マストロックをいっぱい下げる。
Lower mast lock to the bottom.



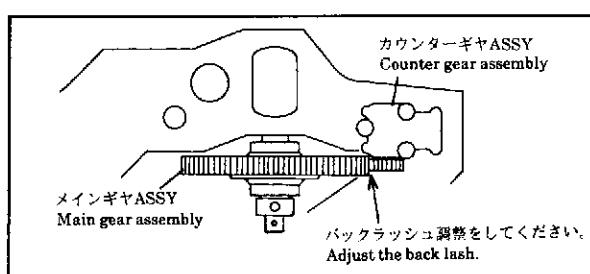
注: マストが上・下にあそびがない事
Note: Make sure that mast has no up and down play.

注: このワッシャーは、トルク調整用です。追加する事により、オート時にスリップしにくくなります。 $\phi 12 \times 18 \times 0.2 FW$ (1個)は別袋になっていますので、好みに応じて調整して下さい。

Note: This washer is for adjusting the torque. Slippage is prevented during auto rotation by adding this washer.
The $\phi 12 \times 18 \times 0.2 FW$ (1 pc.) is packaged separately; make adjustments as suited.



EX仕様は切削ギヤ(白色)
STD仕様はリブ付インジェクションギヤ(黒色)
The gear for EX models is a cut gear (white).
The gear for STD models is a ribbed injection gear (black).



EX-S	STD-S
EX-B	STD-B

M4×15CS 2



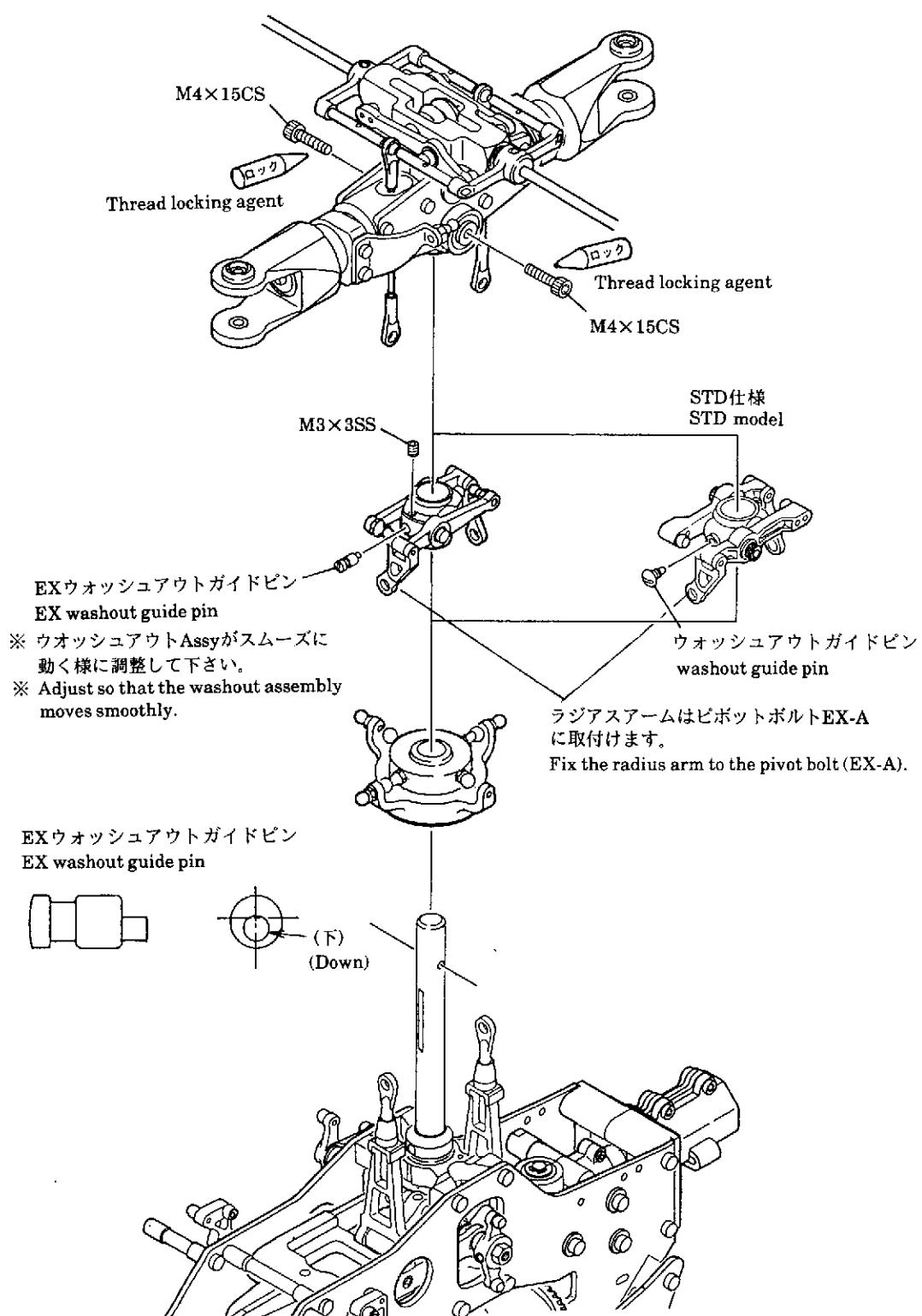
18

ローター・ヘッドとオートロギヤの取付 Attachment of the rotor head and the auto rotation gear

EX-S	STD-S
EX-B	STD-B

- ① メインマストにスワッシュプレートASSY、ウォッシュアウトASSYを通します。
- ② ウォッシュアウトASSYにウォッシュアウトガイドピンを取付けます。
注：メインマストのミゾに合わせてネジ込みます。
- ③ ローター・ヘッドをM4×15CSで取付けます。

- ① Pass the swash plate assembly and the washout assembly through the main mast.
- ② Attach the washout guidepin to the washout assembly.
Note: Screw in the guide pin upon matching it to the groove on the main mast.
- ③ Attach the rotor head with M4×15CS.



EX-S STD-S

19 テールブームの取付 Attachment of the tail boom

EX-S STD-S

M3×5CS	4
ø3×9×1FW	4
ø3.1×ø6×10カラー ..	4
ø3.1×ø6×10 collar ..	
M3×20TS	4

- ① 8角テールブームASSYをテールブームホルダーに入れ、仮止めのM3×5CSで締付けます。
- ② 8角テールブームにテールギヤを取り付け、M3×5CS、ø3×ø9×1FWで取付けます。
- ③ ジャイロマウントを取り付けます。
※ EX仕様は、8角テールブームがカーボン製です。
- ④ 仮止めのM3×5CSを締付け後、テールブームとテールブームホルダーを瞬間接着剤で固定して下さい。

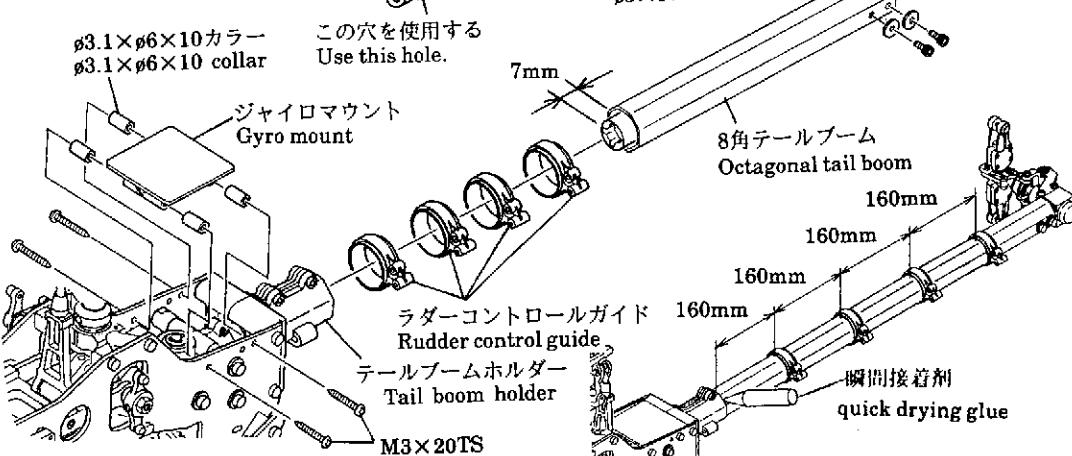
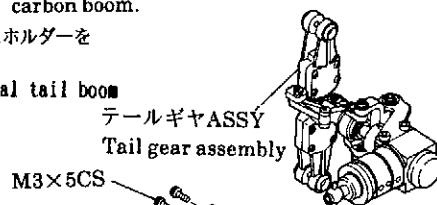
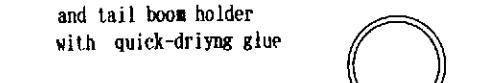
After fastened the provisionally M3×5CS, Glue the octagonal tail boom and tail boom holder with quick-drying glue

① Insert the octagonal tail boom assembly into the tail boom holder and fasten provisionally with M3×5CS.

② Attach the tail gear to the octagonal tail boom using M3×5CS and ø3×ø9×1FW.

③ Attach the gyro-mount.

※ The octagonal table boom for EX models is a carbon boom.



EX-S STD-S

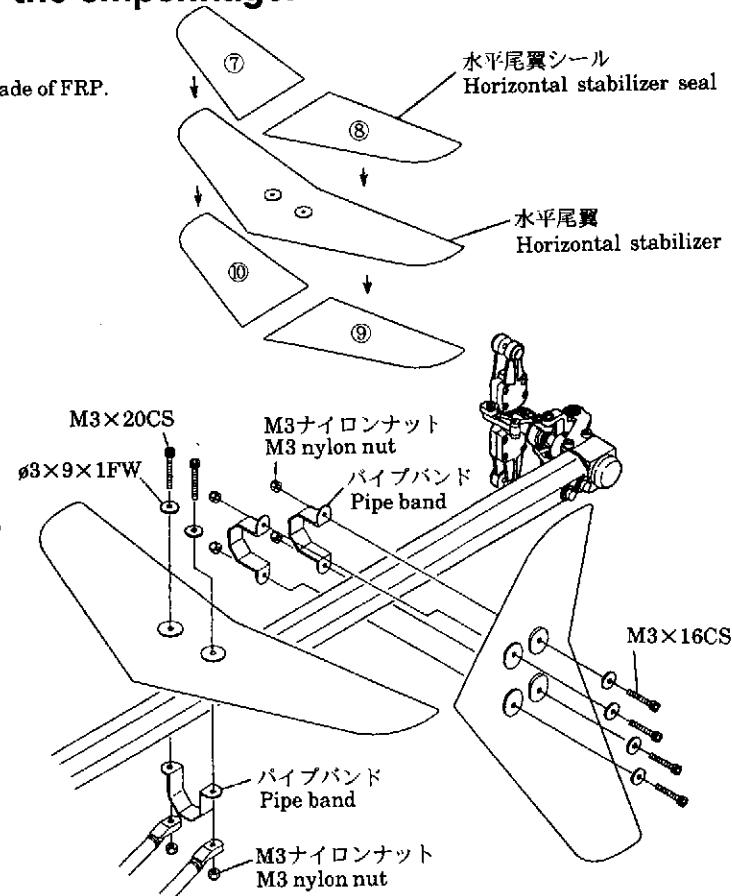
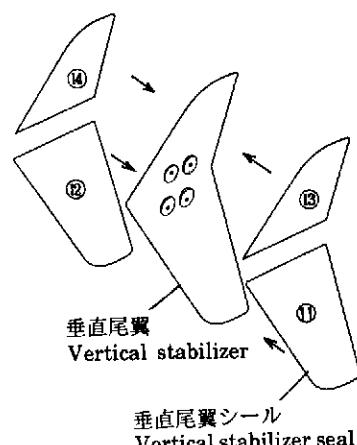
20 尾翼の取付 Attachment of the empennage.

EX-S STD-S

M3×20CS	2
M3×15CS	4
M3ナイロンナット ...	6
M3 nylon nut	
ø3×9×1FW	6

EX仕様の尾翼はFRP製です。

The empennage for EX models is made of FRP.



EX-B STD-B

M3×6CS 4



ø3×ø8×0.5FW 4



M3×6CS 1



ø3.1×ø6×10カラー .. 4

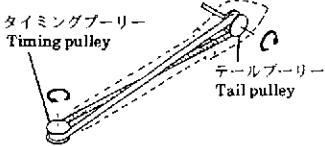
ø3.1×ø6×10 collar



M3×16TS 4



ø3×ø9×1FW 1

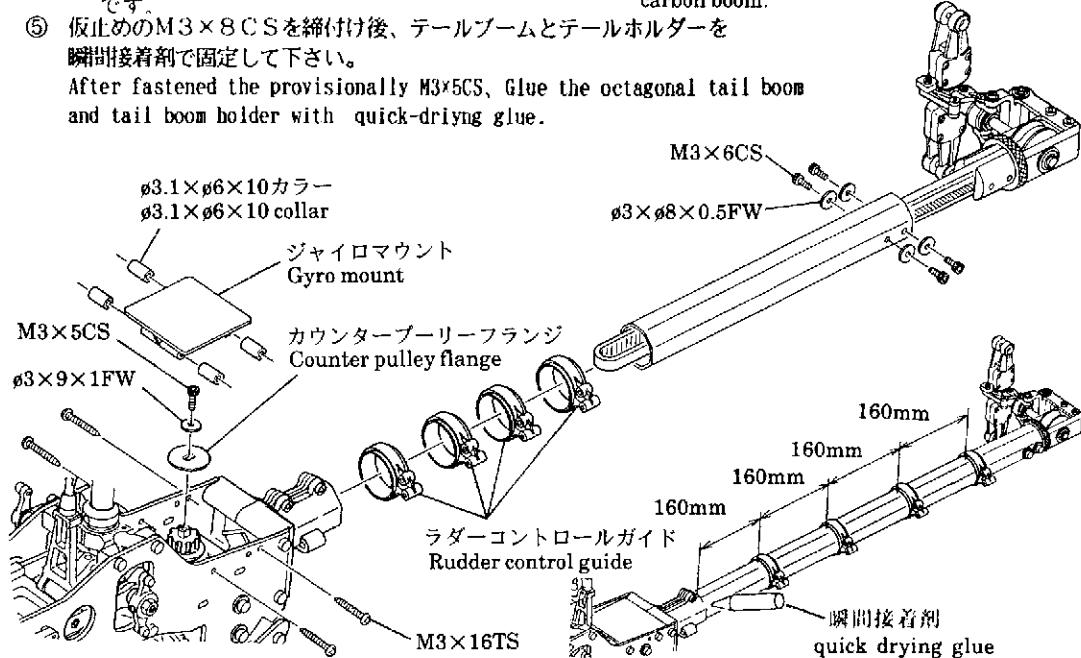
※ベルトの回転方向を確認します。
※ Check the direction of rotation of timing belt.

21 テールブームの取付

Attachment of the tail boom

EX-B STD-B

- ① 8角テールブームにテールギヤASSYを取り付け、M3×6CS、ø3×ø8×0.5FWで締付けます。
 - ② 8角テールブームをテールホルダーに通し、タイミングブーリーにベルトを掛けます。
 - ③ ベルトのテンションを調整後、仮止めのM3×8CSを締付け、M3×8CS、ø3×ø9×1FWを使って、カウンターブーリーフランジを取付けます。
 - ④ ジャイロマウントを取付けます。
※ EX仕様は、8角テールブームがカーボン製です。
 - ⑤ 仮止めのM3×8CSを締付け後、テールブームとテールホルダーを瞬間接着剤で固定して下さい。
- After fastened the provisionally M3×8CS, Glue the octagonal tail boom and tail boom holder with quick-drying glue.

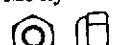


EX-B STD-B

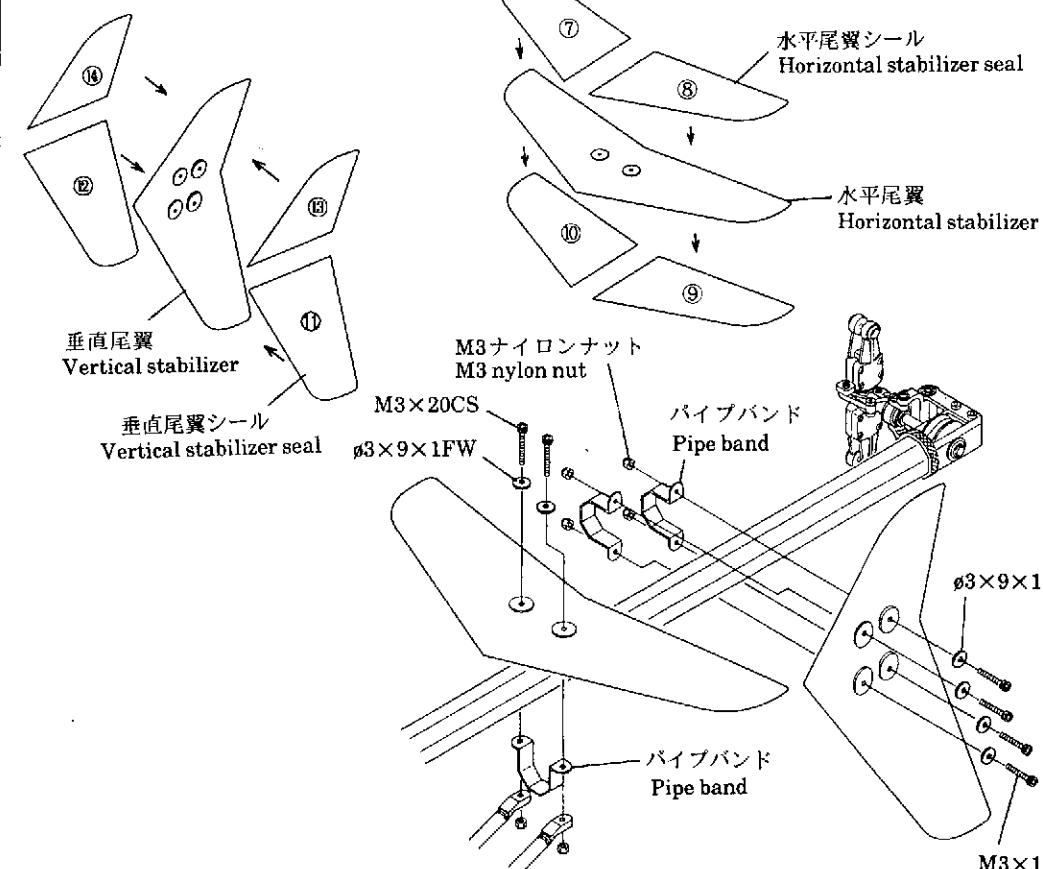
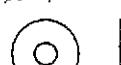
M3×20CS 2



M3×15CS 4

M3ナイロンナット ... 6
M3 nylon nut

ø3×ø9×1FW 6



EX-S EX-B

M3×16CS 2



M3×10CS 6



M3×8CS 8



M2×6CS 2

M3ナイロンナット ... 16
M3 nylon nut

ø3×8×0.5FW 8

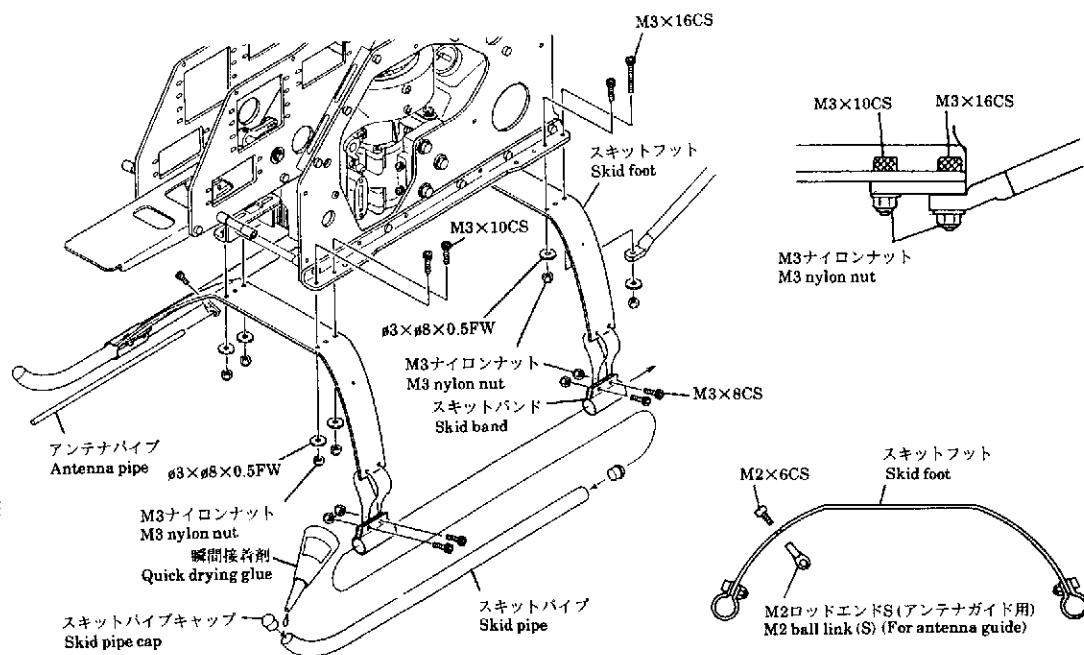
M2ロッドエンド(S) ... 2
M2 ball link (S)

22 ランディングギヤの組立

Landing gear assembly

■ EX仕様

- ① スキットフットにM2×6CSでM2ロッドエンドSを固定します。(アンテナガイド用)
- ② スキットバンドをスキットパイプに通し、M3×8CS、M3ナイロンナットで固定します。
- ③ M2ロッドエンドSにアンテナパイプを通してます。



■ EX Models

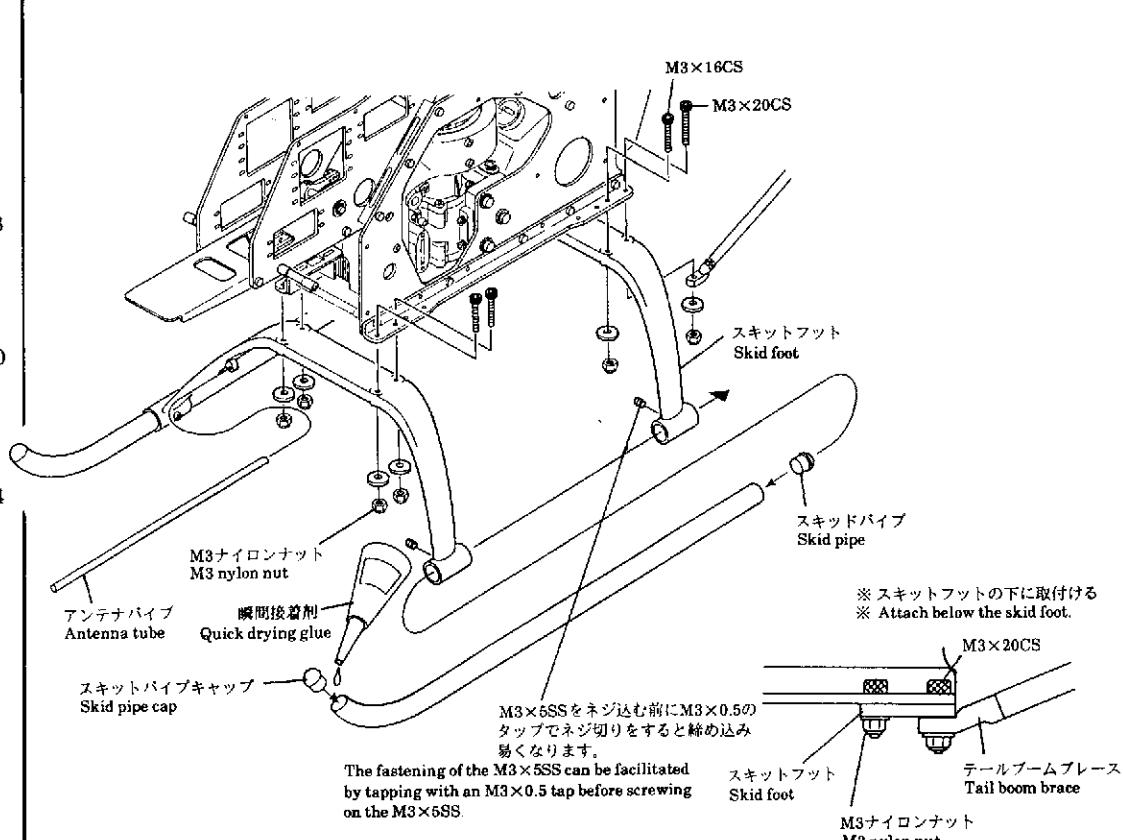
- ① Fix the M2 ball link (S) (for the antenna guide) to the skid foot with M2×6CS.
- ② Pass the skid pipes through the skid bands and fix with M3×8CS and M3 nylon nuts.
- ③ Pass the antenna pipe through the M2 ball link (S).

■ STD仕様

- ① ランディングギヤを組立てます。

■ STD Models

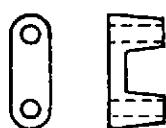
- ① Assemble the landing gear.



M2.6×14TS 16

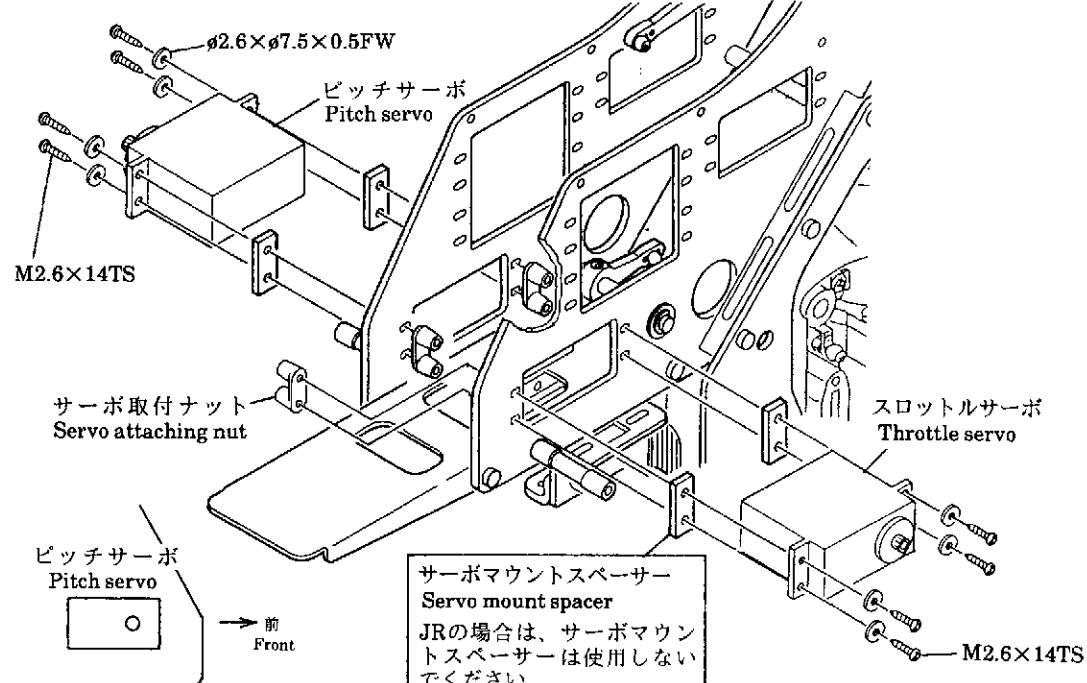


ø2.6×ø7.5×0.5 16

サーボ取付ナット 8
Servo attaching nut

■ スロットルサーボ、ピッチサーボの取付

- スロットルサーボ、ピッチサーボとサーボマウントスペーサーを間に入れ、M2.6×14TS、ø2.6×ø7.5×0.5FW、サーボ取付ナットで固定します。



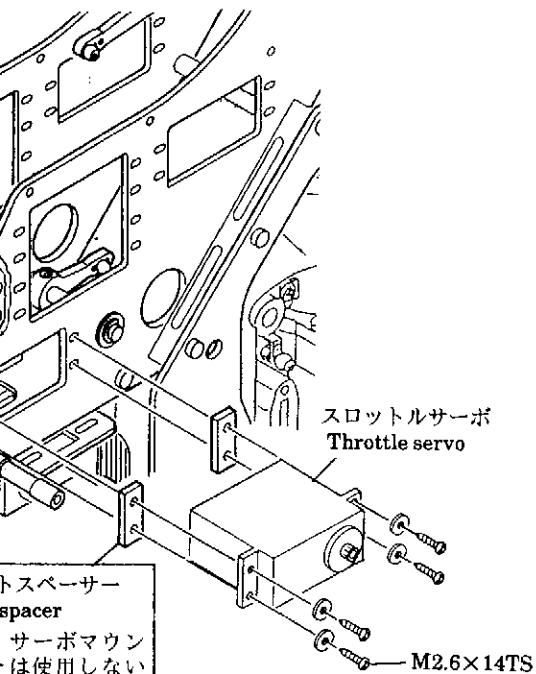
※ ピッチサーボの向きに注意
サーボホーン側を前にする
※ Be careful of the direction of the pitch servo;
set the servo horn side towards the front.

■ エルロンサーボ、エレベーターサーボの取付

- エルロンサーボ、エレベーターサーボをM2.6×14TS、ø2.6×ø7.5×0.5FW、サーボ取付ナットで固定します。

■ Attachment of the throttle servo and the pitch servo

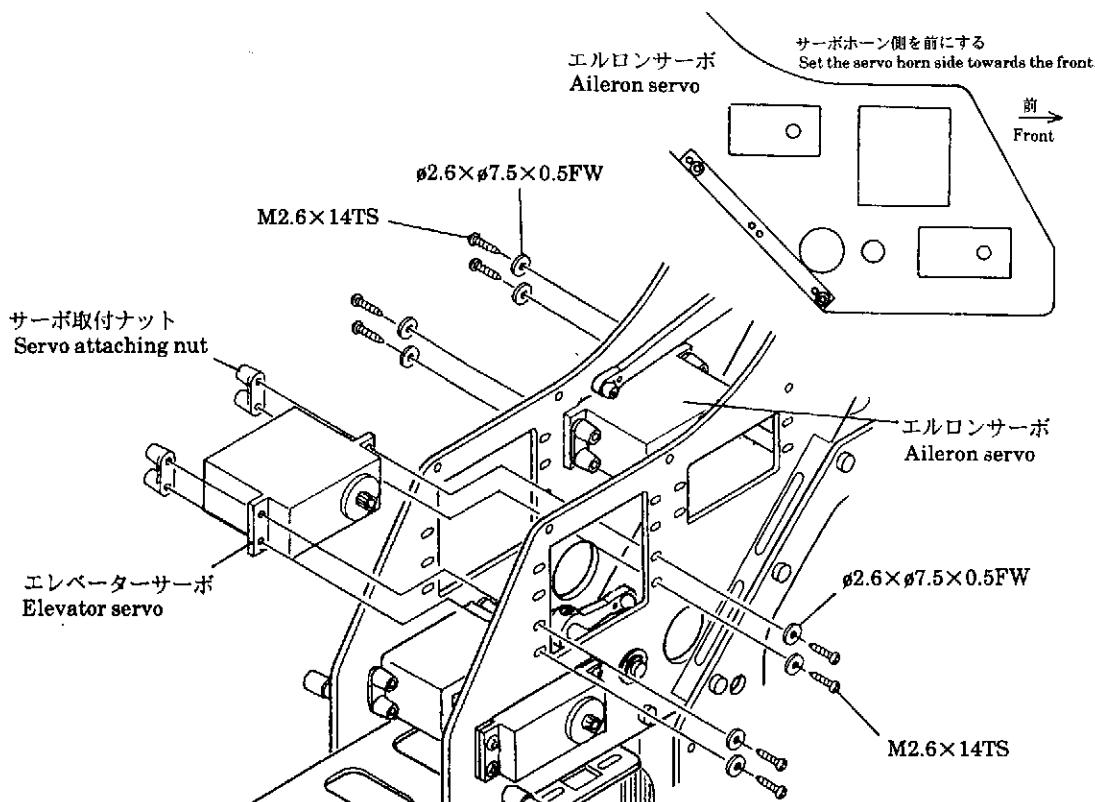
- Insert servo mount spacers between the throttle servo and the pitch servo and fix with M2.6×14TS, ø2.6×ø7.5×0.5FW and servo attachment nuts.



※ ピッチサーボの向きに注意
サーボホーン側を前にする
※ Be careful of the direction of the pitch servo;
set the servo horn side towards the front.

■ Attachment of the aileron servo and the elevator servo

- Fix the aileron servo and the elevator servo with M2.6×14TS, ø2.6×ø7.5×0.5FW and servo attachment nuts.



M2.6×8CS 8



ø2.6×ø7.5×0.5FW ... 8

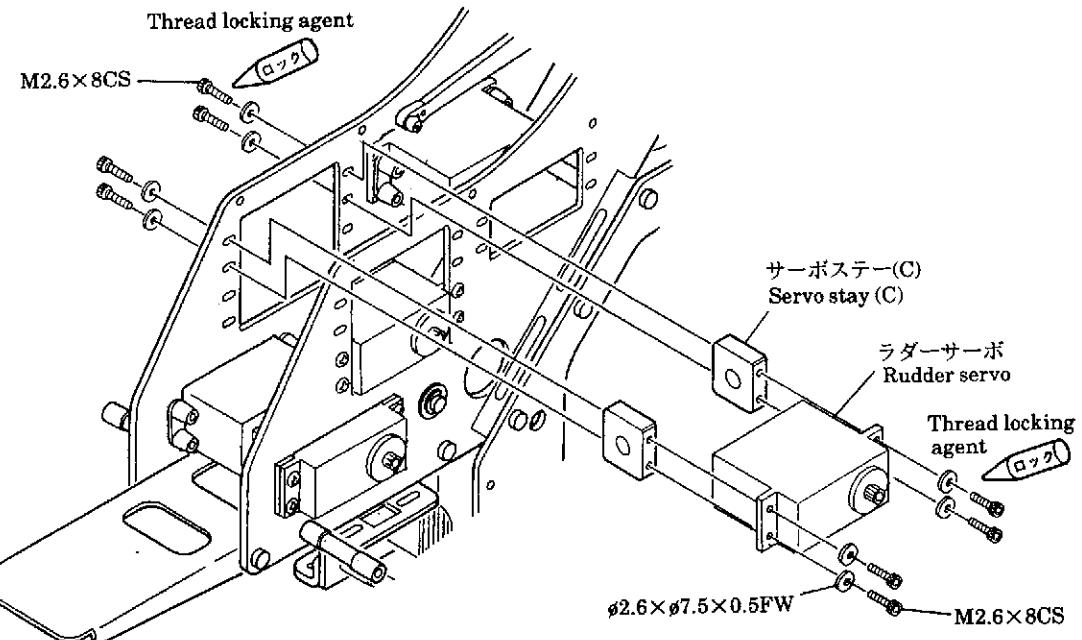


■ ラダーサーボの取付

- ① ラダーサーボをサーボステー(C)に M2.6×8CS、ø2.6×ø7.5×0.5FWで固定します。(ネジロック使用)
- ② M2.6×8CSとø2.6×ø7.5×0.5FWでフレームに固定します。(ネジロック使用)

■ Attachment of the rudder servo

- ① Fix the rudder servo to servo stays (C) with M2.6×8CS and ø2.6×ø7.5×0.5FW (use thread locking agent).
- ② Fix the servo stays (C) to the frame with M2.6×8CS and ø2.6×ø7.5×0.5FW (use thread locking agent).



24

クロスメンバーブロックの取付 Attachment of the cross member block

M3×8CS 6



- ・ クロスメンバーブロックをM3×8CSで固定します。(ネジロック使用)

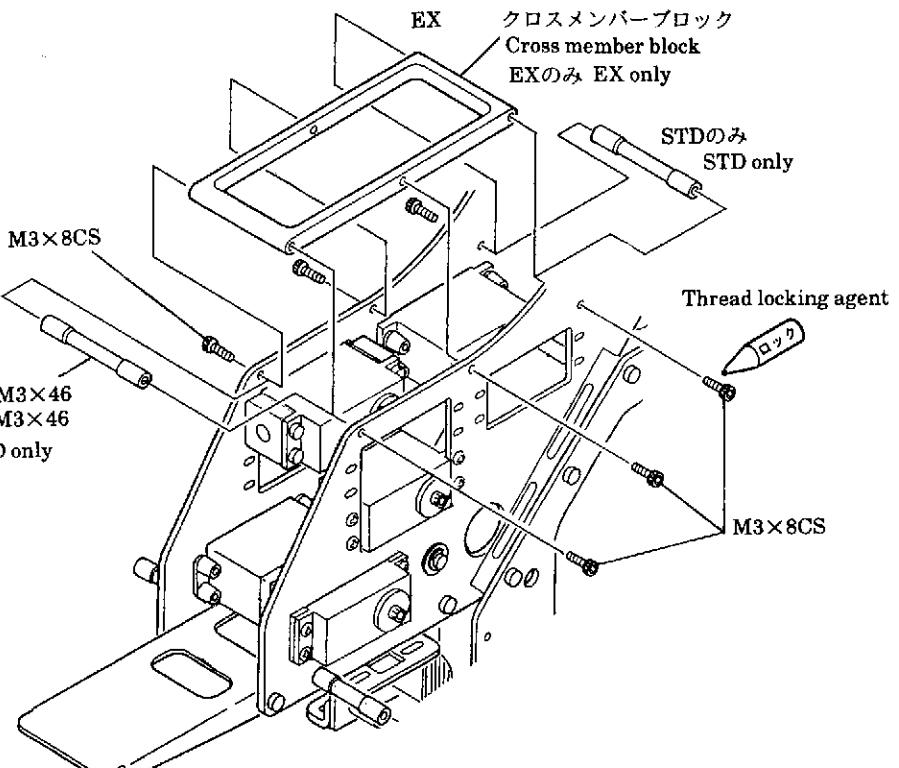
※ EXタイプのM3×8CSはチタン製です。

- ① Fix the cross member block to the frame with M3×8CS (use thread locking agent).

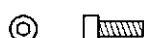
※ The M3×8CS for EX models are made of titanium.

EX-S STD-S
EX-B STD-B

クロスメンバーM3×46
Cross member M3×46
STDのみ STD only

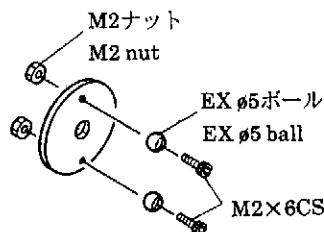


M2×6CS 4

EX φ5ボール 4
EX φ5 ballM2ナット 4
M2 nutM2ロッドエンド 8
M2 ball link

■ エルロン・エレベーター部

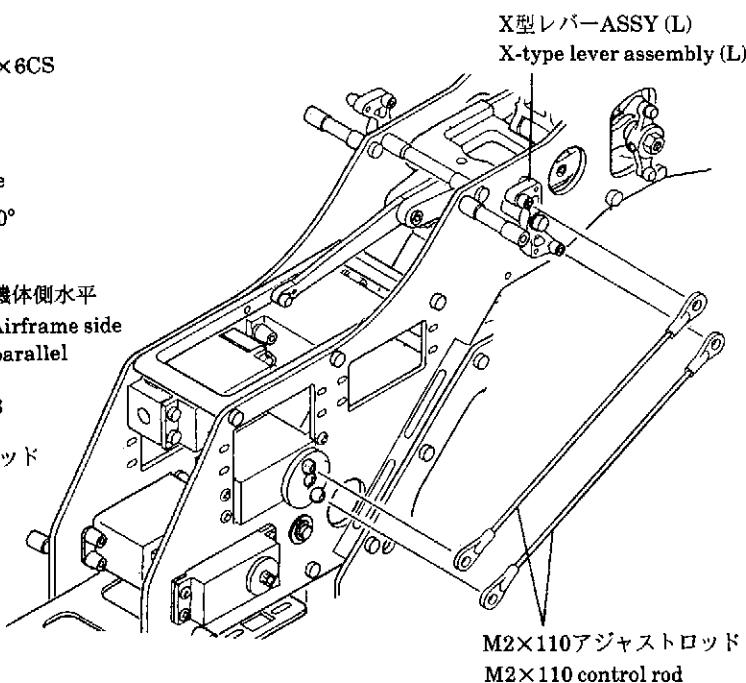
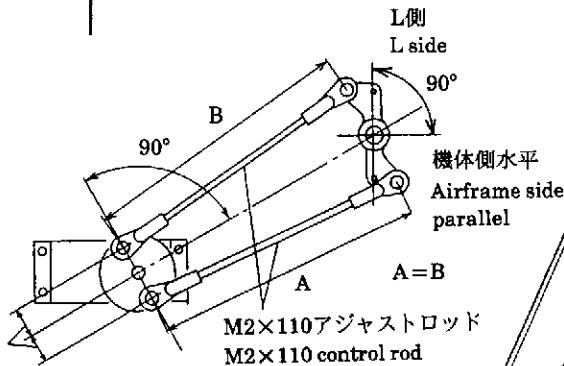
- エレベーター、エルロンサーボにサーボホーンを取り付け、スイッチを入れ、サーボホーンのニュートラルを出します。下図の位置に穴を開け、EX φ5 ボールを M2×6CS、M2ナットで取付けます。



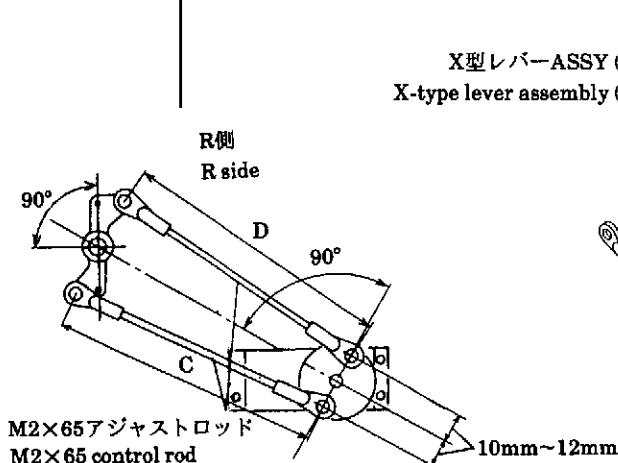
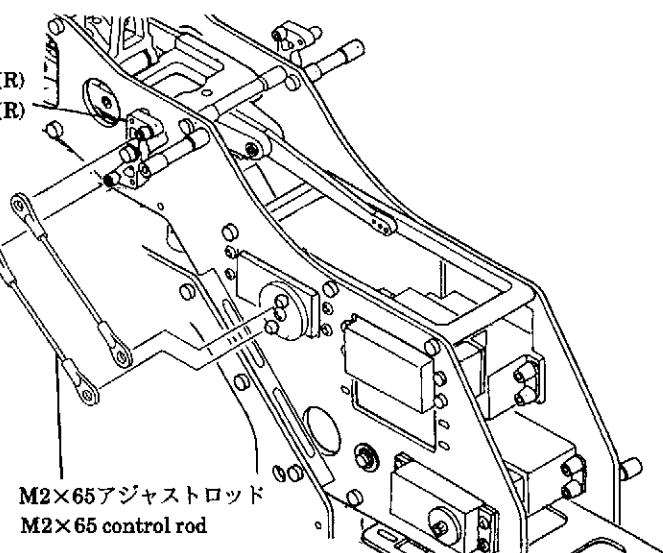
■ Aileron and elevator section

- Fix the servo horn to the elevator and aileron servo. Turn on the switch and work out the neutral of the servo horn. Bore holes at the positions shown below and attach EXφ5 balls with M2×6CS and M2 nuts.

10mm~12mm

M2×110アジャストロッド
M2×110 control rodエルロン側
Aileron side

- M2×65アジャストロッドにM2ロッドエンドをネジ込みます。長さはサーボによって異なります。
- ロッドの長さはA, B及びC, Dが同じ長さになります。(A=B, C=D)
- Screw M2 ball links into the M2×65 control rods. The lengths will differ for each servo.
- The lengths of the rods should be such that A and B are equal and C and D are equal (A=B, C=D).

X型レバーASSY (R)
X-type lever assembly (R)M2×65アジャストロッド
M2×65 control rod

EX-S

STD-S

EX-B

STD-B

25 -2

リンクエージの取付
Attachment of the linkage

EX-S

STD-S

EX-B

STD-B

M2×6CS 5



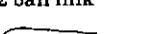
M2ナット 3



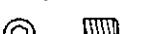
EX φ5ボール 5



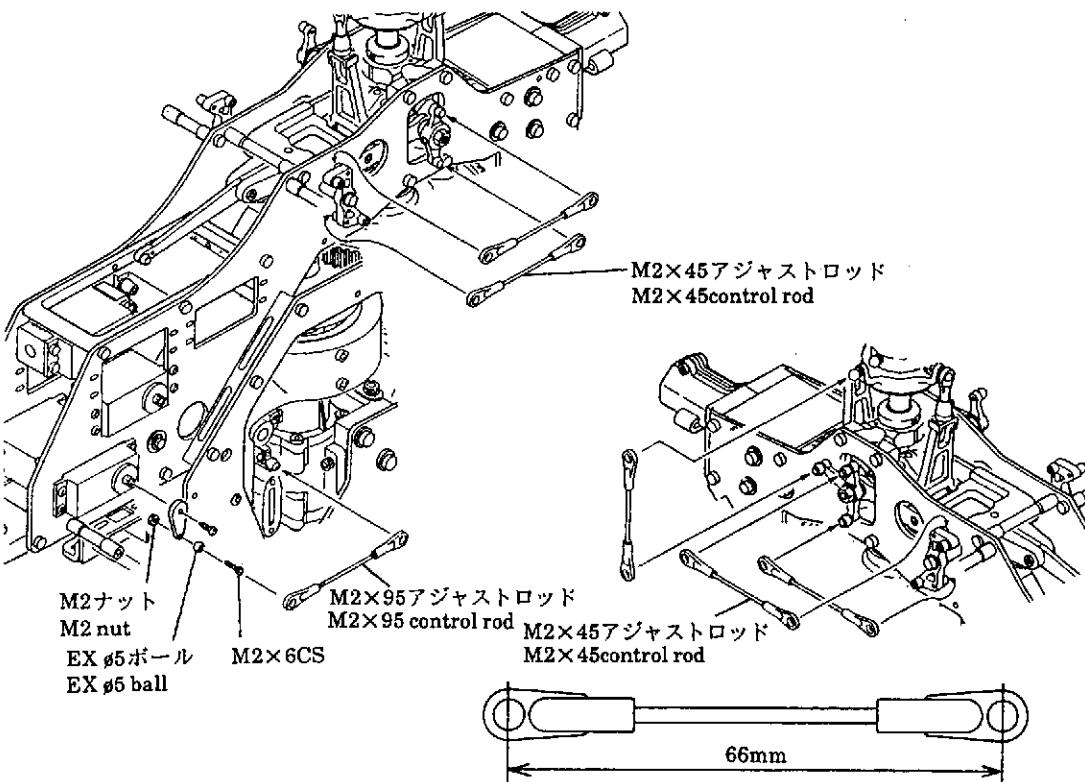
M2ロッドエンド 14



M4×4SS 2



- ① M2×45アジャストロッドにM2ロッドエンドをねじ込みます。(4口あります)
- ② X型レバーとエレベータートルクレバーに取付けます。
- ③ M2×95アジャストロッドにM2ロッドエンドをねじ込みます。
- ④ サーボホーンにEX φ5ボールを取り付け、ロッドを取付けます。
- ⑤ Screw M2 ball links into the M2×45 control rods (assemble 4 pcs.).
- ⑥ Attach the control rods to the X-type lever and the elevator torque lever.
- ⑦ Screw M2 ball links into the M2×95 control rod.
- ⑧ Attach an EX φ5 ball to the servo horn and then attach the rod to the servo horn.



⑤ I型レバーをM4×4SSを使って、I型レバー シャフトに固定します。(ネジロック剤)

⑥ サーボホーンにEX φ5ボールを取り付けます。

⑦ M2×30アジャストロッドにM2ロッドエンドを締付けます。

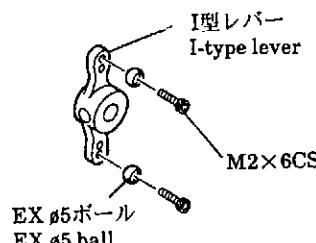
注: ロッドがつっぱらない様に長さを調整します。

⑤ Fix the I-type lever to the I-type lever shaft using M4×4SS (use thread locking agent).

⑥ Attach an EX φ5 ball to the servo horn.

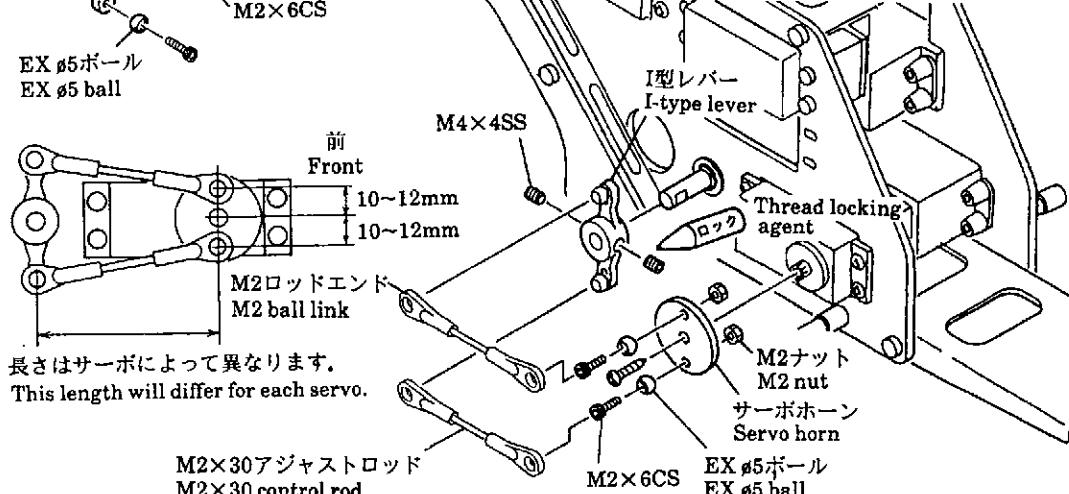
⑦ Fasten M2 ball links to the M2×30 control rods.

Note: Adjust the lengths of the rods so that the rods are not taut.



* I型レバーにEX φ5ボールをM2×6CSを使って固定します。

* Fix an EX φ5 ball to the I-type lever using M2×6CS.



EX-S	STD-S
EX-B	STD-B

ロッドエンド M2×12.5 ... 8
Ball link M2×12.5

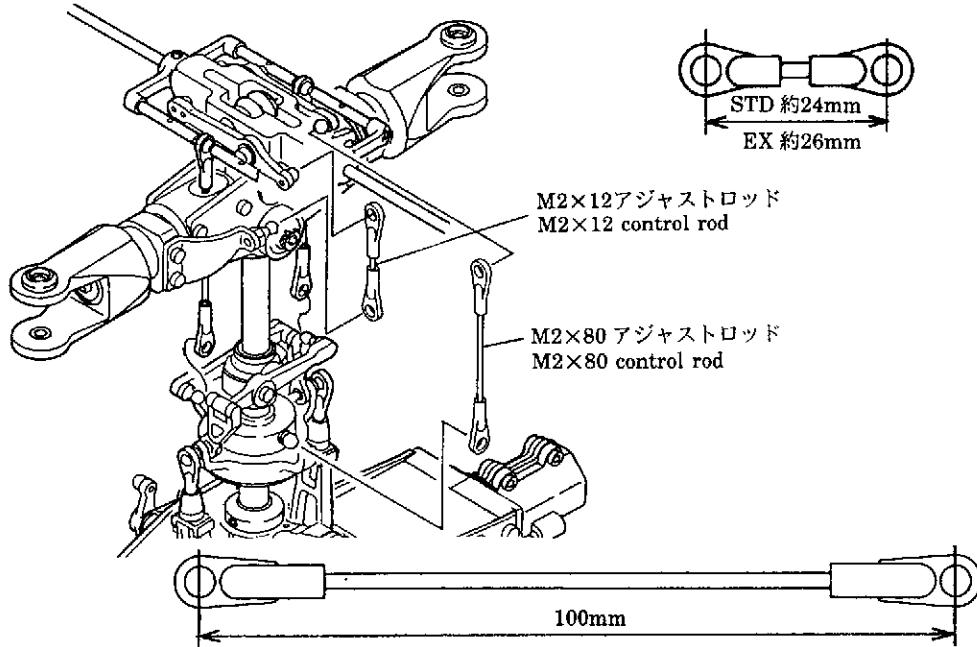


25 -3 リンケージの取付 Attachment of the linkage

EX-S	STD-S
EX-B	STD-B

■ ローター・ヘッド部

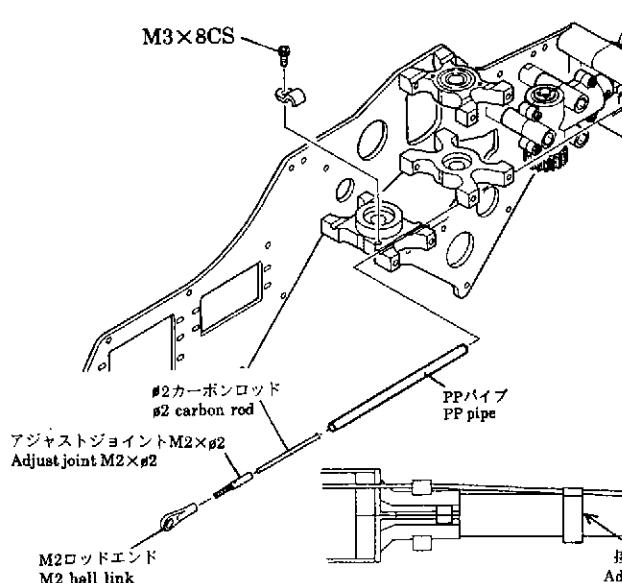
- ① M2×12 アジャストロッドにロッドエンド M2×12.5をネジ込み、ミキシングアームとピッチアームに取付けます。
- ② M2×80 アジャストロッドにロッドエンドをネジ込み、ミキシングアームとスワッシュプレートに取付けます。



■ ラダー部

- ① ø2.0 カーボンロッドをフレームの前からパワーユニット部のペアリングブロックの上を通し、カウンターギヤケースの間を通して、後ろへ出します。
- ② カーボンロッドの長さを決めたら、アジャストジョイントM2×ø2を、エポキシ接着剤(30分以上硬化型)をよくねり、固定します。長さ決めはピッチとラダーのリンクエージの項を参考にテール側で行うと良いでしょう。
注: カーボンロッドはヤスリでカットします。
- ③ クロスマンバープロックからBrgホルダーの間にについて、付属のパイプを適当な長さにカットし、ø2カーボンロッドを通し、パイプバンドで固定してください。

M3×8CS

▲ 注意 Caution

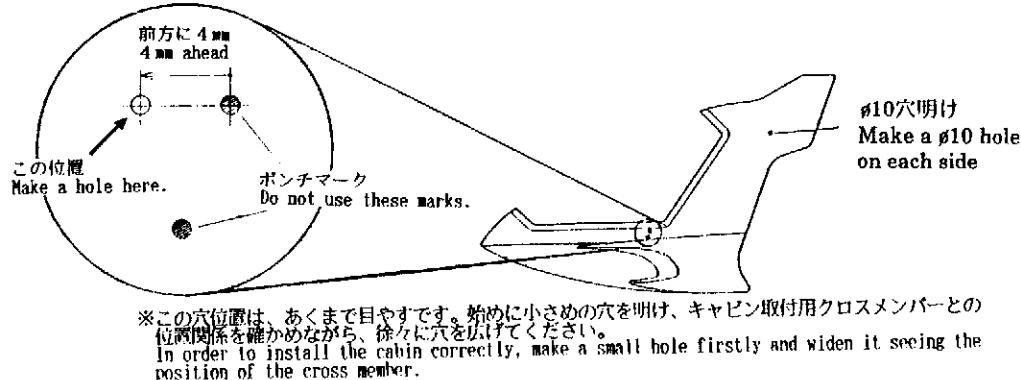
PPパイプはø2カーボンロッドのノイズ対策部品です。
必ず組み込んでください。
The PP pipe is a 2ø carbon rod used to eliminate noise. Be sure to install it.

下図のようにラダーコントロールガイドの位置をラダーコントロールアジャストロッドにそってずらしながら位置を合わせ、瞬間接着剤で接着します。
Position the rudder control guide by sliding it along the rudder control rod and glue on the guide with an instantaneous adhesive as shown below.

■ キャビン加工
Cabin Preparation

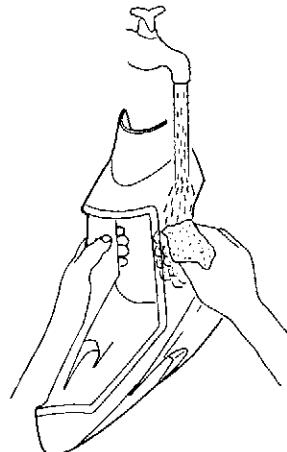
下図の位置に、 $\phi 10$ の穴を明けてください。
Make a $\phi 10$ installation hole as illustrated.

FRPキャビンに取付穴 $\phi 10$ を明けます。
Make a $\phi 10$ installation hole in the FRP cabin on each side.

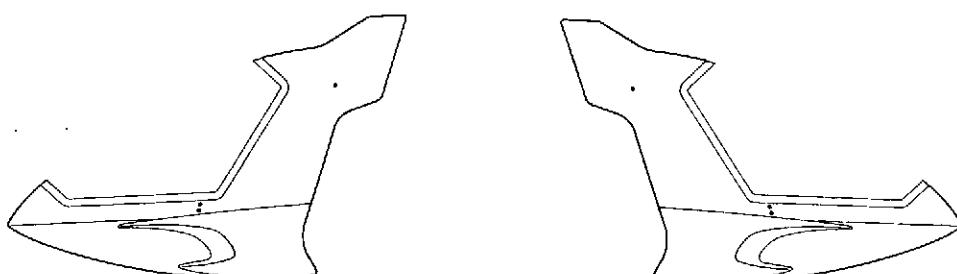
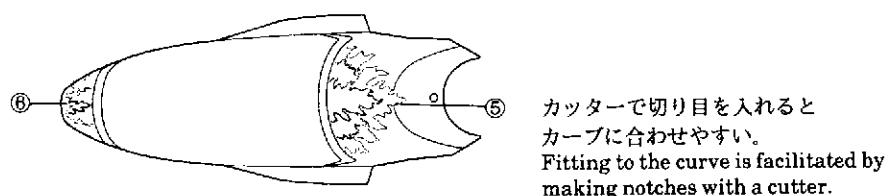
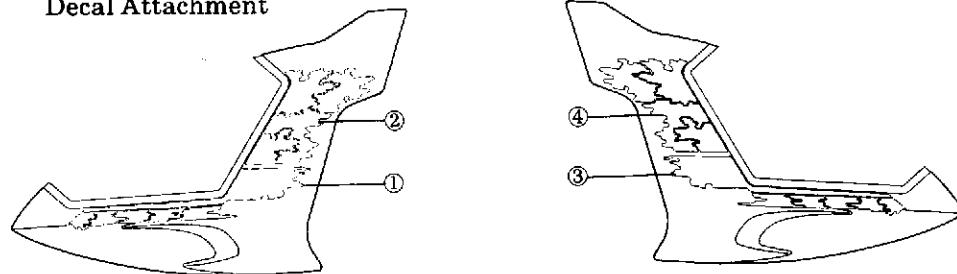


■ 水洗い
Washing

FRPキャビンを洗剤で洗います。
Wash the FRP cabin with mild detergent.



■ シール貼り
Decal Attachment



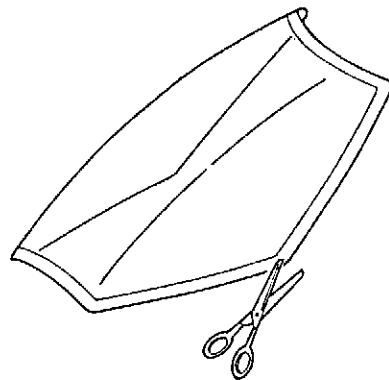
■ キャノピー加工
Wind Shield Preparation

- ° キャノピーをカットラインに合わせてカットします。
Cut out the canopy along the cut line.

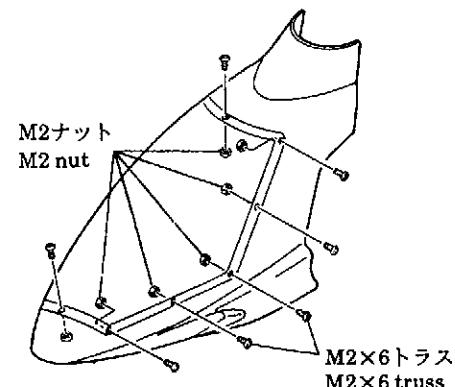
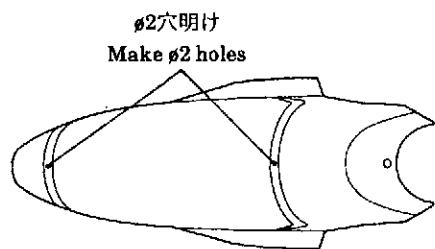
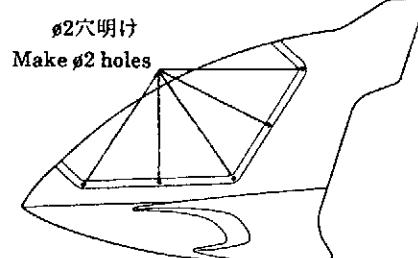
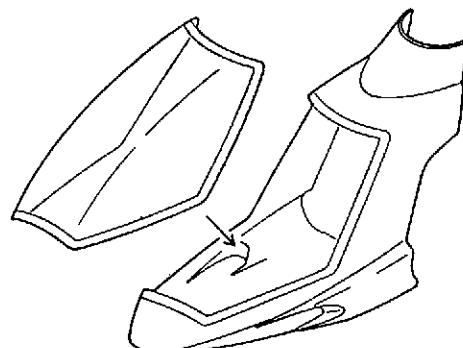
M2×6トラス 12
M2×6 truss



M2ナット 12
M2 nut



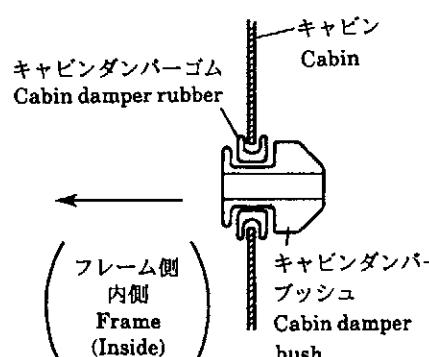
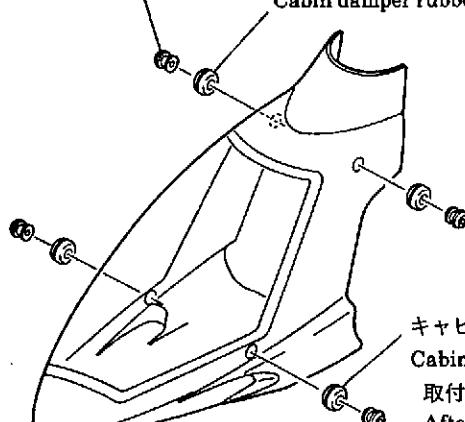
■ キャビン・キャノピーの組立
Cabin and Wind Shield Assembly



■ キャビンダンパーゴムの取付
Installation of Cabin Damper Rubber

キャビンダンバーブッシュ
Cabin damper bush

キャビンダンパーゴム
Cabin damper rubber



キャビンダンパーゴム
Cabin damper rubber

取付後瞬間接着剤で固定します。
After it is installed, fix it with quick-drying glue.

キャビンダンバーブッシュ
Cabin damper bush

EX-S	STD-S
EX-B	STD-B

27 メインローターの組立 Main rotor assembly

EX-S	EX-B
STD-S	STD-B

■ EX仕様の場合

FRP製ブレードが標準ですのでメインブレードのバランスを取り、使用できます。

■ STD仕様の場合

- ① ルートエンドをメインブレードに取付けます。
- ② ルートエンドの外側にボールペン等で標を付けます。(裏表両面)
- ③ ボールペンで標を付けた部分から約1mm内側のチューブをカッターナイフで切取ります。(両面)
- ④ ルートエンドを取り付け、M3×12TSでネジ締めします。
- ⑤ 瞬間接着剤でルートエンドを接着します。
- ⑥ 瞬間接着剤が硬化する前に、ローターヘッドのブレードホルダーに差し込み、ルートエンドとメインブレードのスキ間をなくします。

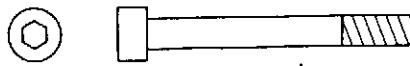


Warning

ルートエンドとブレードの木部が全周きちんと接着されてないと飛散する恐れがあります。

Blade will be thrown away unless the root end is not attached directly to all over the cut-off area on blade wood.

M4×35CS 2



M4ナイロンナット ... 2
M4 nylon nut



STD-S STD-B

M3×12TS 4



EX-S	STD-S
EX-B	STD-B

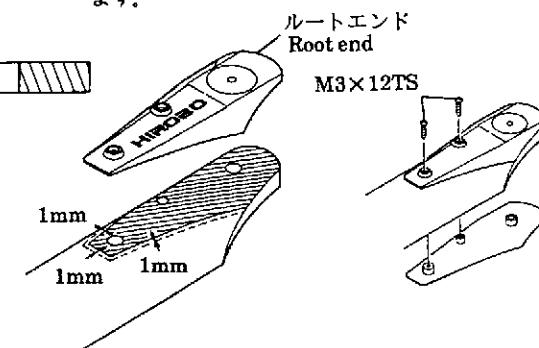
M3×15CS 2



M3×10CS 4

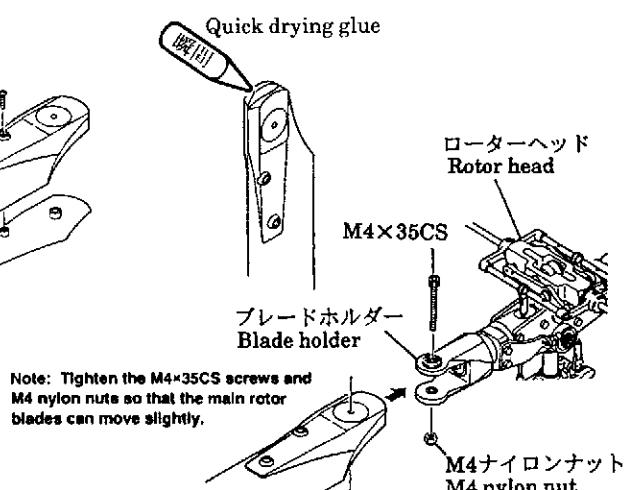


M3ナイロンナット ... 2
M3 nylon nut



メインブレードのバランスを取ります。
Balance the main rotor blade.

軽い方にテープ、デカール等を巻きます。
Wrap a lighter main rotor blade with tracking tape or a decal to bring it into balance with the heavier blade.

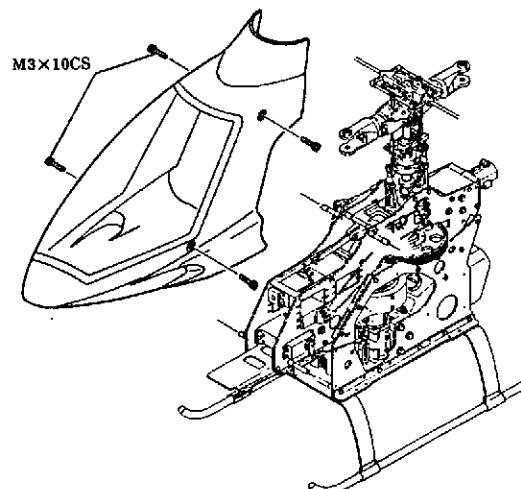


注: メインブレードは軽く動く様にネジを締付けます。

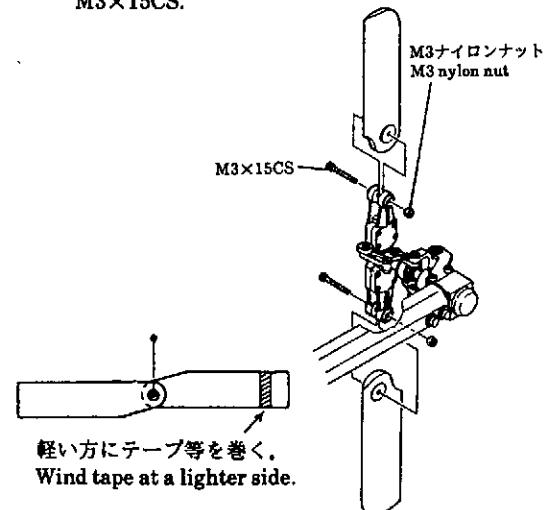
28 キャビン・テールブレードの取付 Attachment of the cabin and the tail blades

EX-S	STD-S
EX-B	STD-B

- ① テールブレードをM3×15CS、M3ナイロンナットを取付けます。
 - EX仕様はカーボン製のテールブレードです。
 - STD仕様は、テールブレードホルダーとテールブレードの間にΦ3.1×Φ6×0.5FWをはさみ込んで、M3×15CSで固定して下さい。



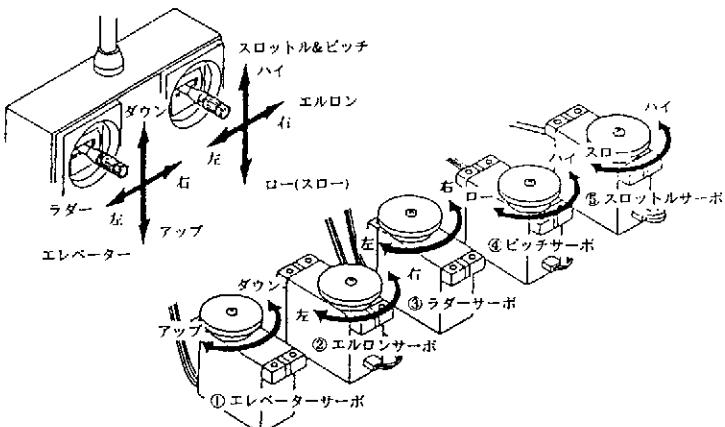
- ① Attach the tail blades with M3×15CS and M3 nylon nuts.
 - The tail blade for EX models is a carbon tail blade.
 - In the case of STD models, place a Φ3.1×Φ6×0.5FW between the tail blade holder and the tail blade and attach with M3×15CS.



① サーボの動作確認(モード I)

ここでは送信機、受信機、サーボを接続しスイッチを入れてスティックとサーボの回転方向を確認します。

回転方向が逆の場合は、送信機のリバーススイッチを切り替えて、指定の通り動く様にセットして下さい。(リバーススイッチのないプロボセット使用の場合は逆転サーボを使用して下さい)



② ジャイロの取付け

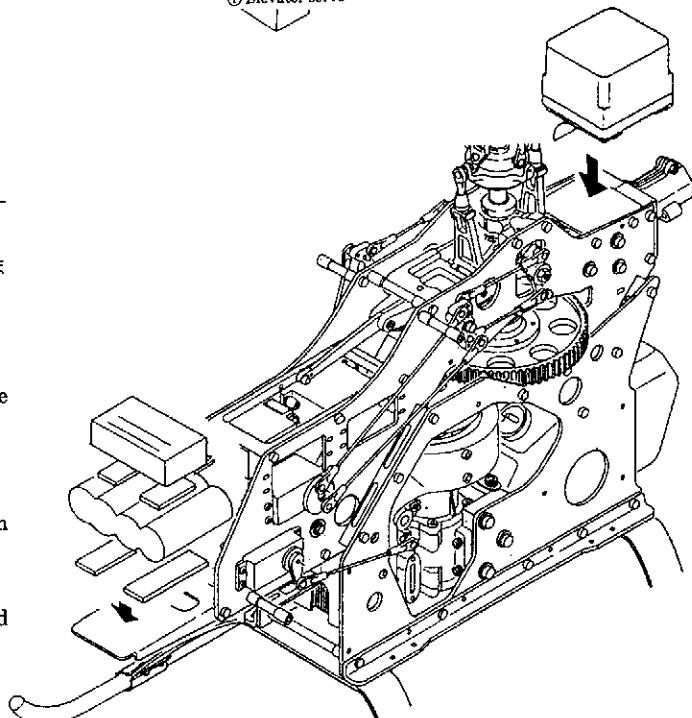
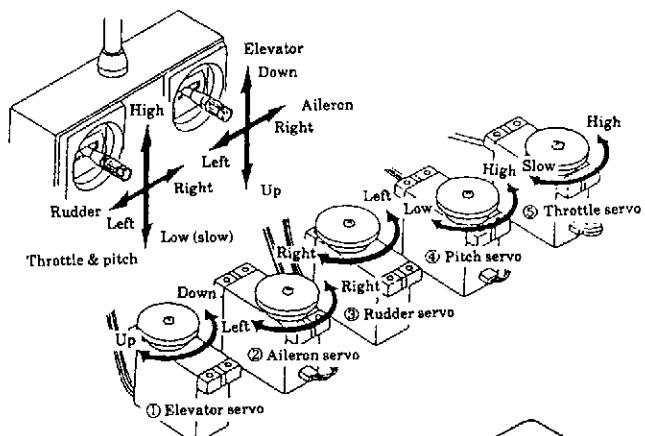
- 両面テープを2枚重ねてジャイロマウントに取付けます。
- 取付けについては方向があります。
詳しくはジャイロの取扱説明書をよく読んで下さい。
- ジャイロスイッチ及び電源スイッチ類は、スイッチプレートに取付けて下さい。
- バッテリー、受信機等の取付メカに両面テープで取付けます。
- サーボのコード類は付属の結束バンドで止めておきます。

Installation of gyro

- Affix the gyro to the gyro-mount with two layers of double coated adhesive tape.
- Be careful of the direction about installation.
The details are shown in the manual of the gyro.
- Attach the gyro-switch and power switches to the switch plate.
- Installation of battery and receiver
Install them to the mechanical plate with double coated adhesive tape.
- Fix the servo cord, etc. with the attached unity band.

① To confirm that the servo (mode II) works, turn on switch after connecting transmitter, receiver, and servo. Then confirm the direction of rotation of the sticks and the servo.

When the direction of rotation is incorrect, change the reverse switch of the transmitter and set it to move as designated.
(In the case of using the transmitter set without a reverse switch, please use the reversal servo.)



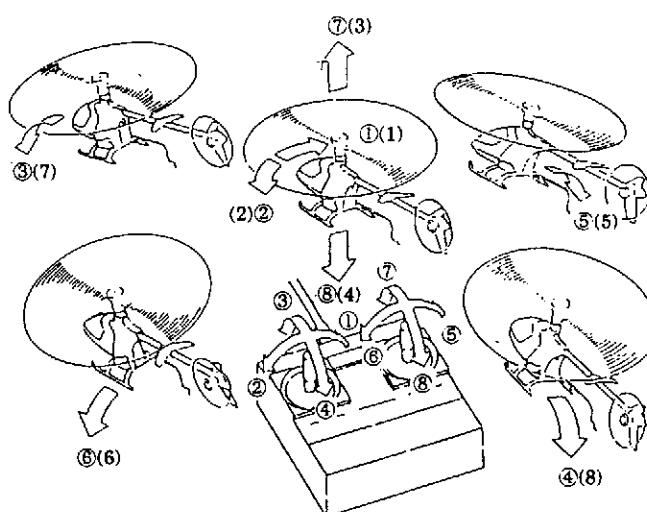
③ スティックの基本操作 (モード I)

スティックの基本操作はSST-EAGLE 2だけでなく、大型のR/Cヘリも全く同じです。
しっかりと覚えて下さい。

Basic operation of sticks (Mode II)

Basic operation of sticks of "SST EAGLE 2" is the same as the large-sized R/C helicopter.

① ラダー	右	① Rudder	Right
② ラダー	左	② Rudder	Left
③ エレベーター	ダウン	⑦ Elevator	High
④ エレベーター	アップ	⑧ Elevator	Slow
⑤ エルロン	右	⑤ Aileron	Right
⑥ エルロン	左	⑥ Aileron	Left
⑦ エンコン	ハイ	③ Engine-control	Down
⑧ エンコン	スロー	④ Engine-control	Up



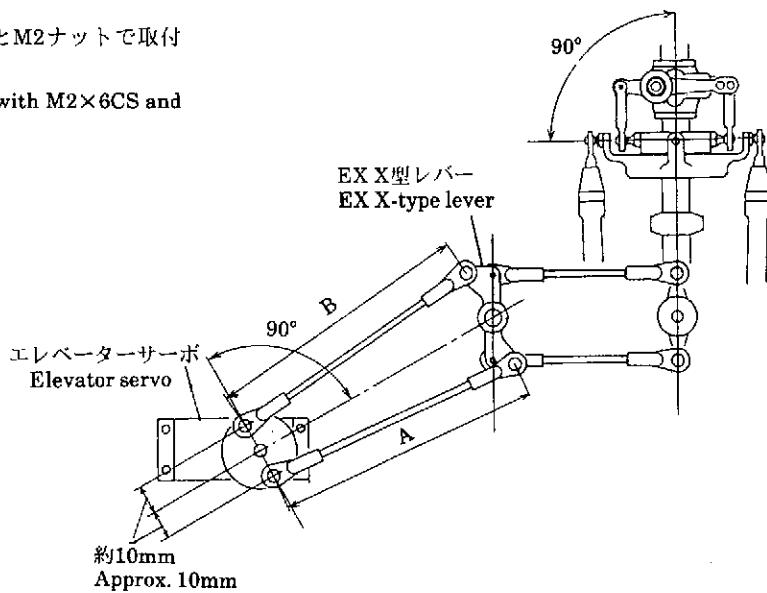
**■ エレベーターのリンクエージ
ELEVATOR LINKAGE**

※ 各サーボホーンには、EX φ5ボールをM2×6CSとM2ナットで取付けて下さい。

※ Attach an EX φ5 ball to each of the servo horns with M2×6CS and M2 nut.

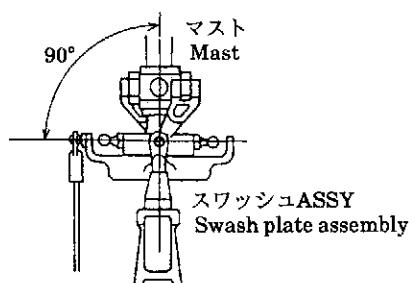
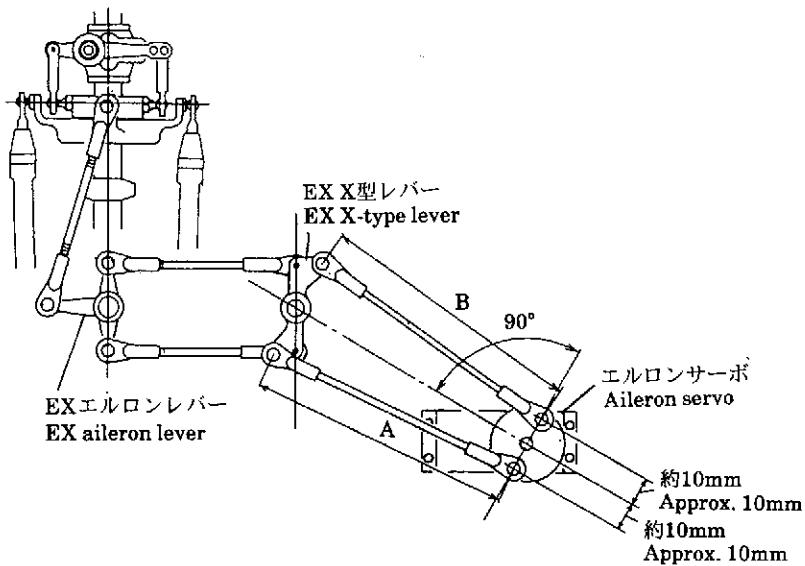
ロッドの長さはサーボによって異なります。AのセットとBのロッドは同じ長さにします。

The rod length may differ depending on the servo. Make the lengths of A and B even.


**■ エルロンのリンクエージ
AILERON LINKAGE**

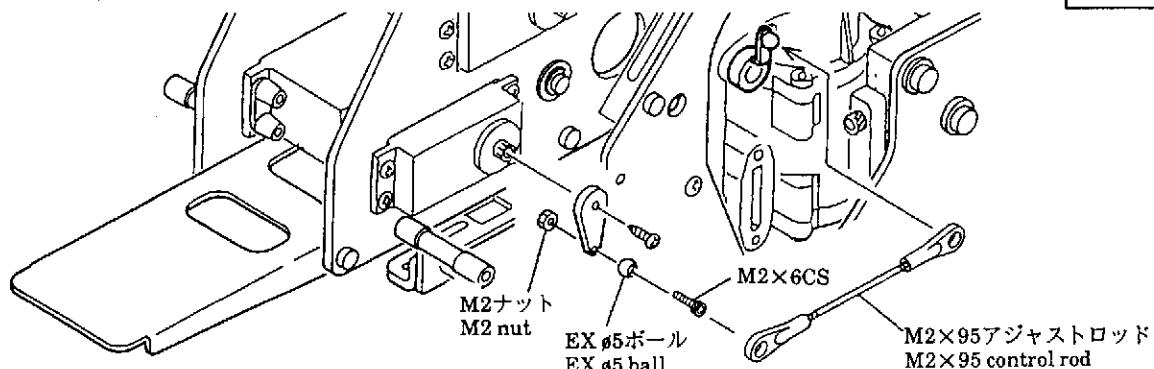
- ① EX X型レバーとエレベーターレバーが平行になる様にします。
 - ② スワッシュプレートがマストに対して90°になる様にします。
- ① Adjust so that the EX X-type lever and the elevator lever are parallel.
 ② Adjust so that the swash plate is perpendicular (90°) to the mast.

- このリンクエージは標準的なライト用です。
- インバーテッドライト時等は各自で決定して下さい。
- This linkage is for standard flight. Determine the linkage by yourself for inverted flight.

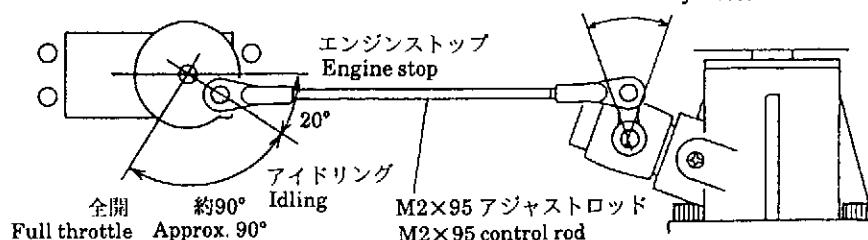


ロッドの長さはサーボによって異なります。
 AのロッドとBのロッドは同じ長さにします。
 The rod length may differ depending on the servo.
 Make the lengths of A and B even.

- ① EX X型レバーとEXエルロンレバーが平行になる様にします。
 - ② スワッシュプレートがマストに対して90°となるようにロッドエンドで調整します。
- ① The EX X-type lever must be parallel to the EX aileron lever.
 ② Adjust the ball link as that the swash plate is at a right angle to the mast.



全開 Full throttle 全閉 Fully closed



① スロットルがハイの時

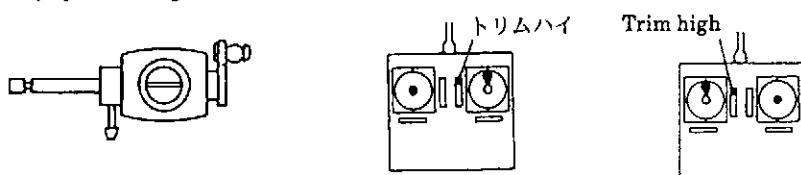
When the throttle is HIGH.

(1) エンコンスティックをスローにした時にサーボホーンが 20° の所にロッドを取付けます。

(使用プロポにより若干異なります。)

(2) キャブレターのドラムが全開の位置になる様にロッドエンドで調整します。

Adjust the carburetor linkage while it is closed at low throttle and low trim and adjust the ball link so that the barrel of the carburetor can be completely opened at high throttle stick.

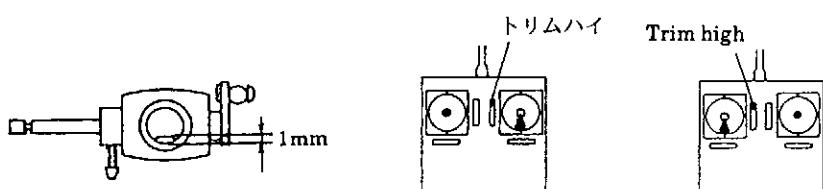


② エンコンスロットルスローの時(アイドリング)

When the engine control throttle is LOW. (Idling)

エンコンスティックがスローでトリムはハイの時にキャブレターのドラムが1mm位あく様にします。

Set the carburetor barrel so that it is opened by 1mm when the trim lever is HIGH and the engine control stick is LOW (General guide).



③ エンコンスロットルスローの時(エンジンストップ)

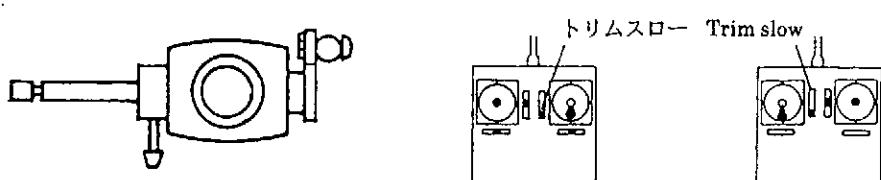
When the engine throttle trim is LOWEST (Engine stops).

エンコンスティックがスローでトリムがスローの時にキャブレターのドラムが完全に閉じる様にします。

Barrel of the carburetor can be closed at low throttle and low trim and can be completely closed at low throttle stick.

以上全てを満足する様にEX φ5ボールの取付ける位置及びサーボホーンの長さまで調整します。

Adjust the mounting position of EX φ5 ball so that all the above conditions are satisfied.

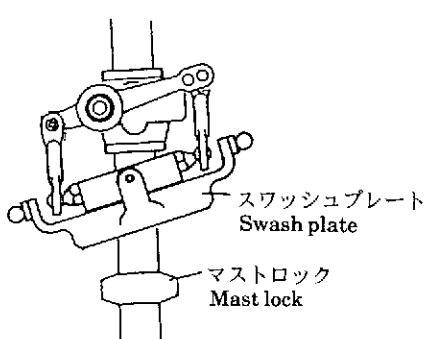
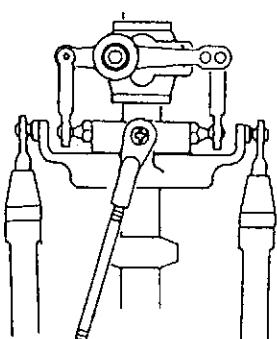


■ ピッチコントロールのリンクエージ

COLLECTIVE PITCH CONTROL LINKAGE

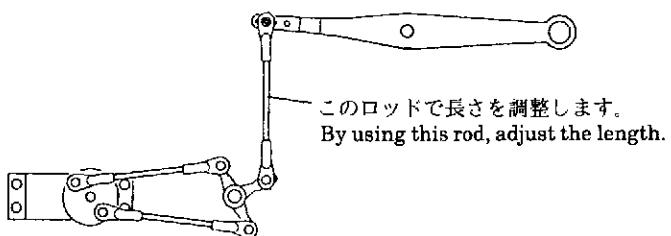
スティックスローの時

When the stick is SLOW.



最低ピッチの決定

- ① スロットルスティックを最スローにします。
- ② エレベーターをフルUPにします。
- ③ スワッシュプレートがマストロックにぶつかるまでがピッチの最スロー



Determination of the lowest pitch

- ① Set the throttle stick to LOWEST.
- ② Set the elevator to FULL UP.
- ③ The lowest pitch is obtained when the swash plate touches the mast lock.

全ストロークが多い場合、サーボホーンのφ5ボールの位置を内側にします。全ストロークが少ない場合、サーボホーンのφ5ボールの位置を外側にします。

If the full stroke is too much, move the φ5 ball of the servo horn inside.

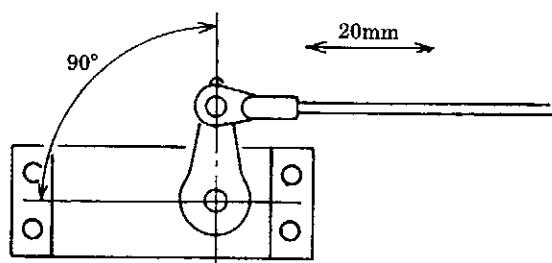
If the full stroke is too little, move the φ5 ball of the servo horn outside.

■ ラダーのリンクエージ

RUDDER LINKAGE

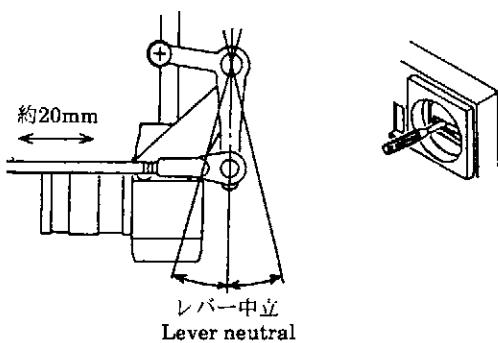
ストロークを約20mmに設定して下さい。ジャイロ、ブレードの長さ等で変わりますからライトテストをして調整して下さい。

Set the stroke to approximately 20mm. Since the stroke will change according to the length of the gyro, blade, etc., perform test flights and make adjustments.



送信機のエンコンスティックを中立にします。

そしてラダースティックとトリムがニュートラルになっている時にラダーコントロールシャフトとサーボホーンが90°になる位置で、ロッドのサーボホーンへの取付位置は、ロッドのストロークが20mmの位置に取り付けます。



Set the engine control stick of the transmitter to neutral.

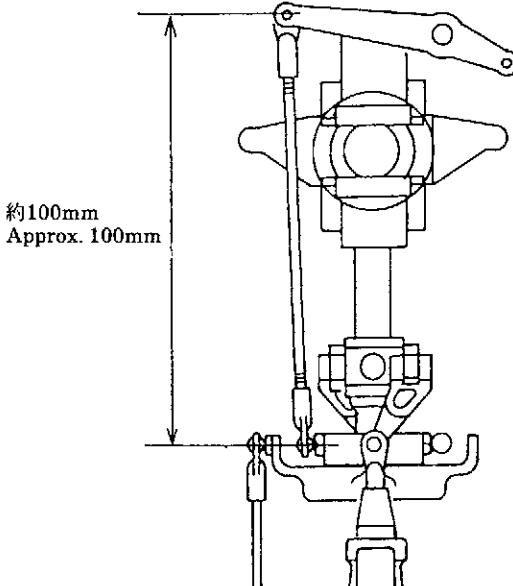
Attach the rod to the servo horn at the position where the rod stroke is 20mm and the rudder control shaft and servo horn form an angle of 90° when the rudder stick and trim are in neutral.

33

ミキシングアームのリンクエージ及び
スタビライザーコントロールアームの調整
Linkage of the mixing arm and adjustment
of stabilizer control arm

EX-S	STD-S
EX-B	STD-B

■ ミキシングアームのリンクエージ
MIXING ARM LINKAGE



※ ストローク量はエンジンや燃料等によって違いますので、それに合わせてセットして下さい。

標準は

ホバリング時 $-3^\circ \sim +10^\circ$

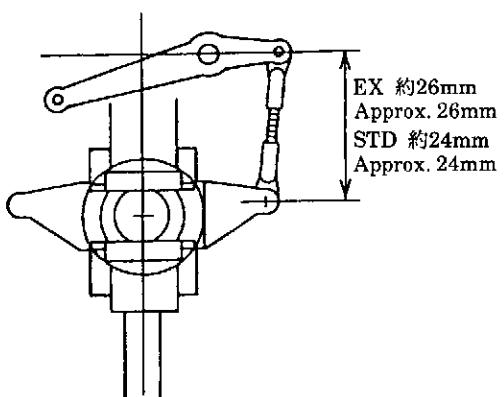
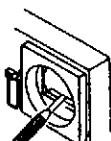
上空演技時 $-3^\circ \sim +8^\circ$ です。

※ The amount of stroke may differ depending on the engine and fuel etc.

Standard setting is :

For hovering $-3^\circ \sim +10^\circ$

For performing $-3^\circ \sim +8^\circ$

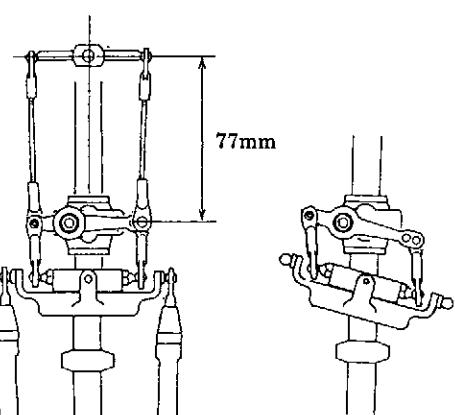
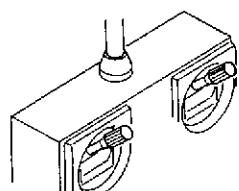


エンコンスティックがスローの時にミキシングアームの短い方が水平でメインローターのピッチが -2° になる様にロッドエンドを回して調整します。

Adjust by turning the ball link so that the shorter side of the mixing arm can become horizontal and the pitch of the main rotor becomes -2° when the engine control stick is LOW.

スタビライザーコントロールアームの調整

ADJUSTMENT OF STABILIZER CONTROL ARM



ピッチをフルハイ、エレベーターをフルダウン時にウォッシュアウトコントロールアームがスワッシュプレートに接触しない様にロッドの長さを調整します。

Adjust the rod length so that the washout control arm cannot touch the swash plate at the pitch FULL HIGH and the elevator FULL DOWN.

★ 各部のロッドのリンクエージ及びストロークの調整は、実際にフライトテストを重ねてベストの状態に各自で調整して下さい。

Adjust the linkage and stroke of the rods of each part to be optimal for the specific helicopter by repeating actual flight tests.

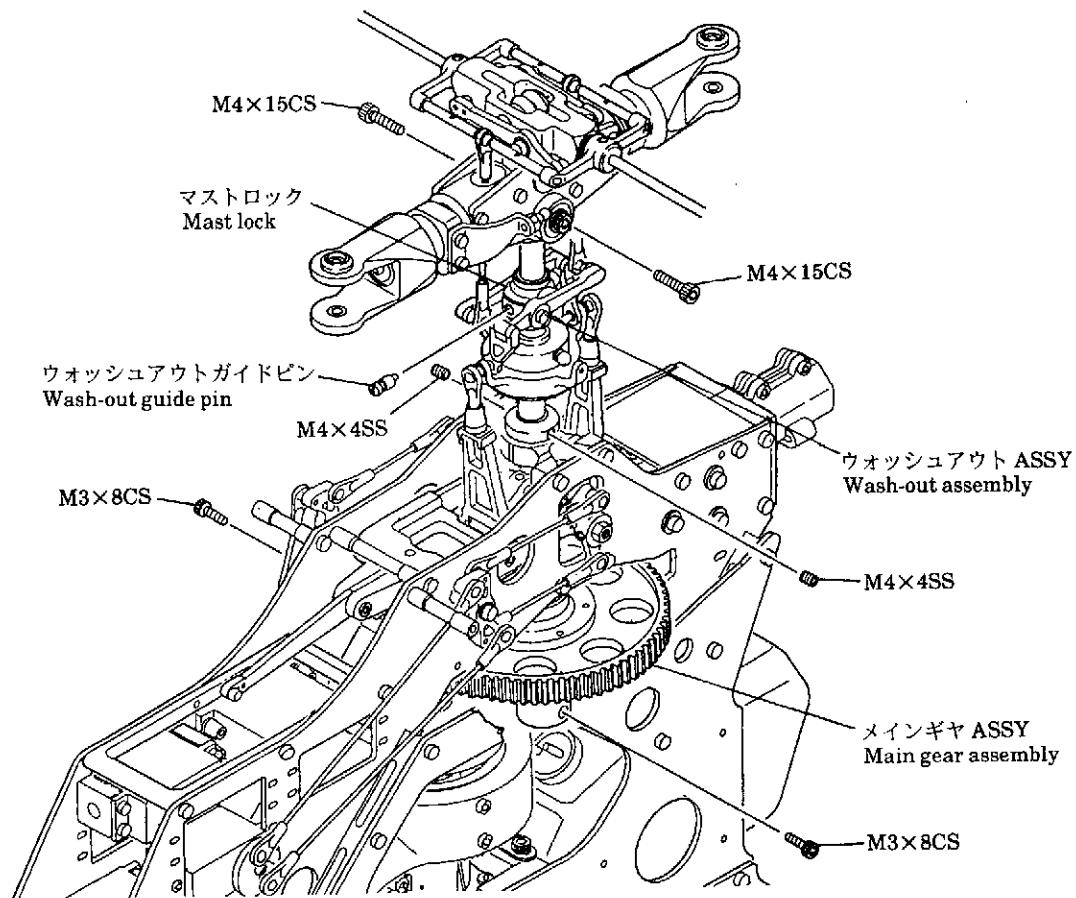
メインマストの交換

Replacement of main mast

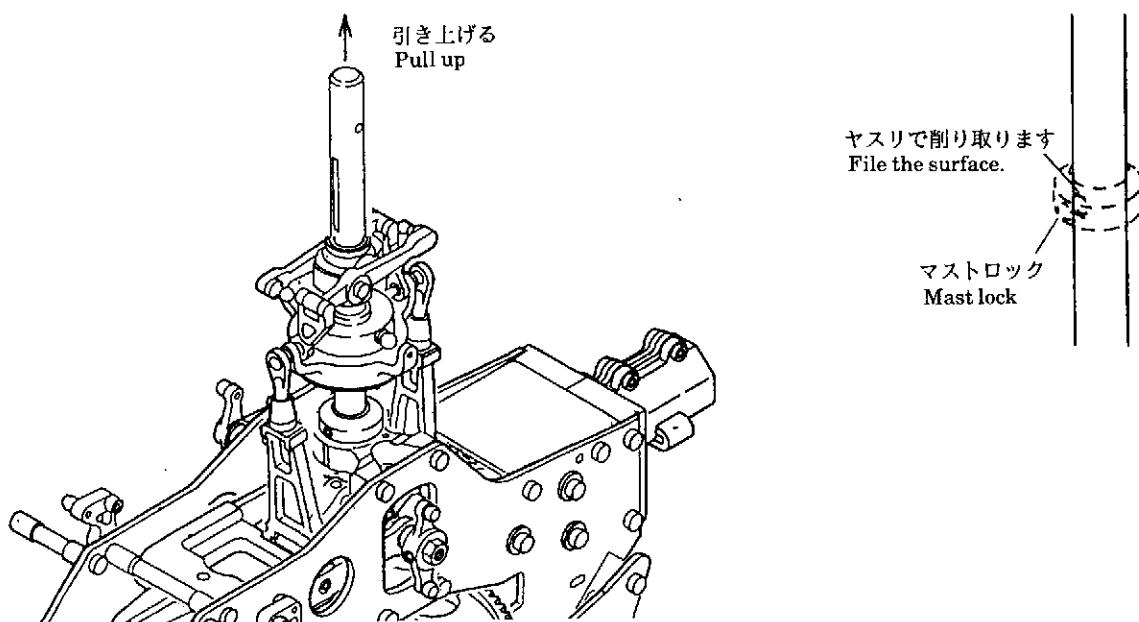
EX-S	STD-S
EX-B	STD-B

- ① ローター・ヘッドASSYのM4×15CS 2本を取り外します。
- ② ウォッシュ・アウトガイドピンを取外します。
- ③ マストロックのM4×4SSを取外します。
- ④ メインギヤASSY、M3×8CSを取り外します。

- ① Remove the M4×15CS 2pcs. from the rotor head assembly.
- ② Remove the washout guide pin.
- ③ Remove the main mast lock M4×4SS.
- ④ Remove the main gear assembly and M3×8CS.



- ⑤ メインマストにマストロックのM4×4SSのキズが有ります。ヤスリで凸を取ります。
- ⑥ メインマストを上に引上げメインマストを取り外します。
- ⑤ There is a burr created on the main mast when the mast lock is installed. File the burr to smooth the main mast out so that the mast can be removed.
- ⑥ Pull up the main mast to remove it.



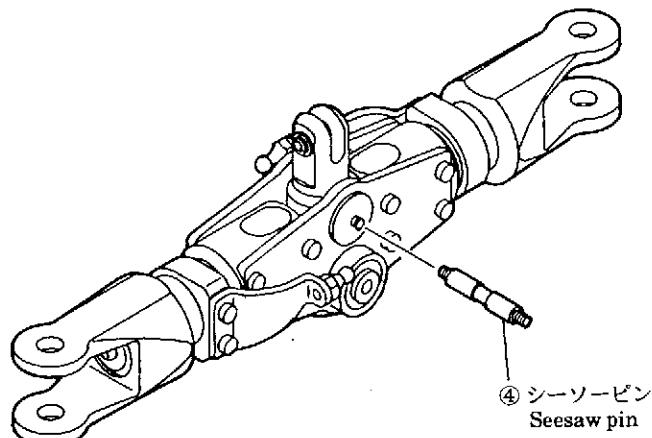
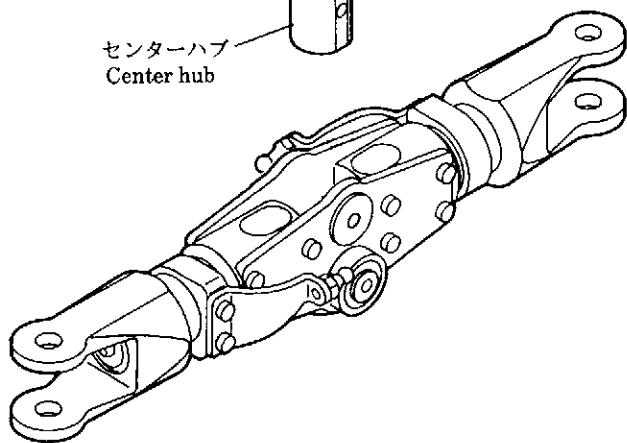
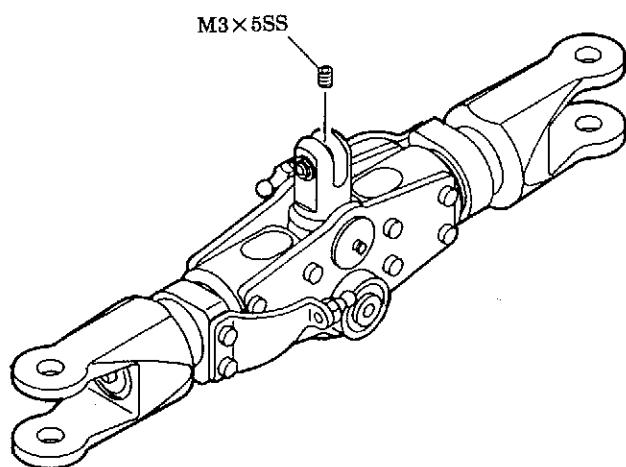
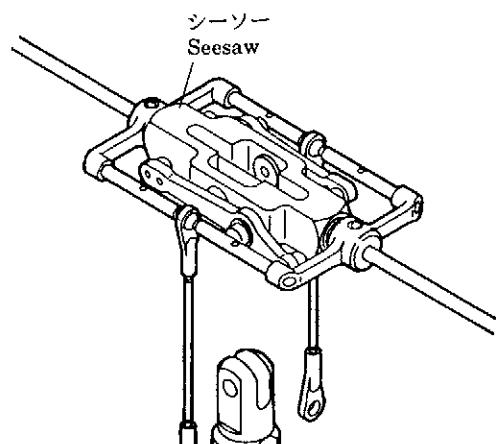
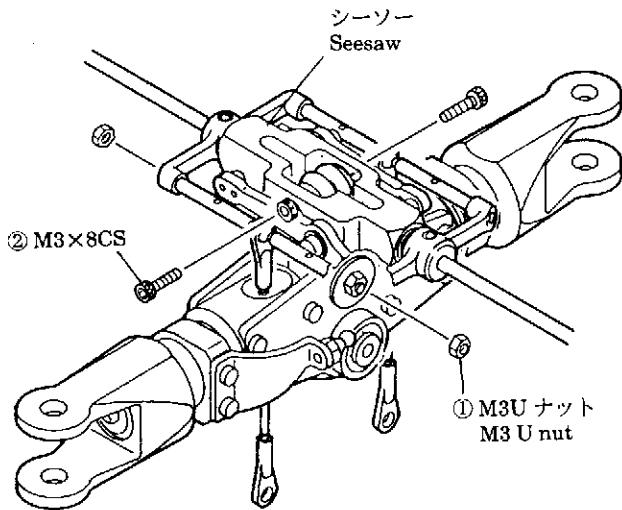
35

センターハブの交換
Replacement of center hub

EX-S	STD-S
EX-B	STD-B

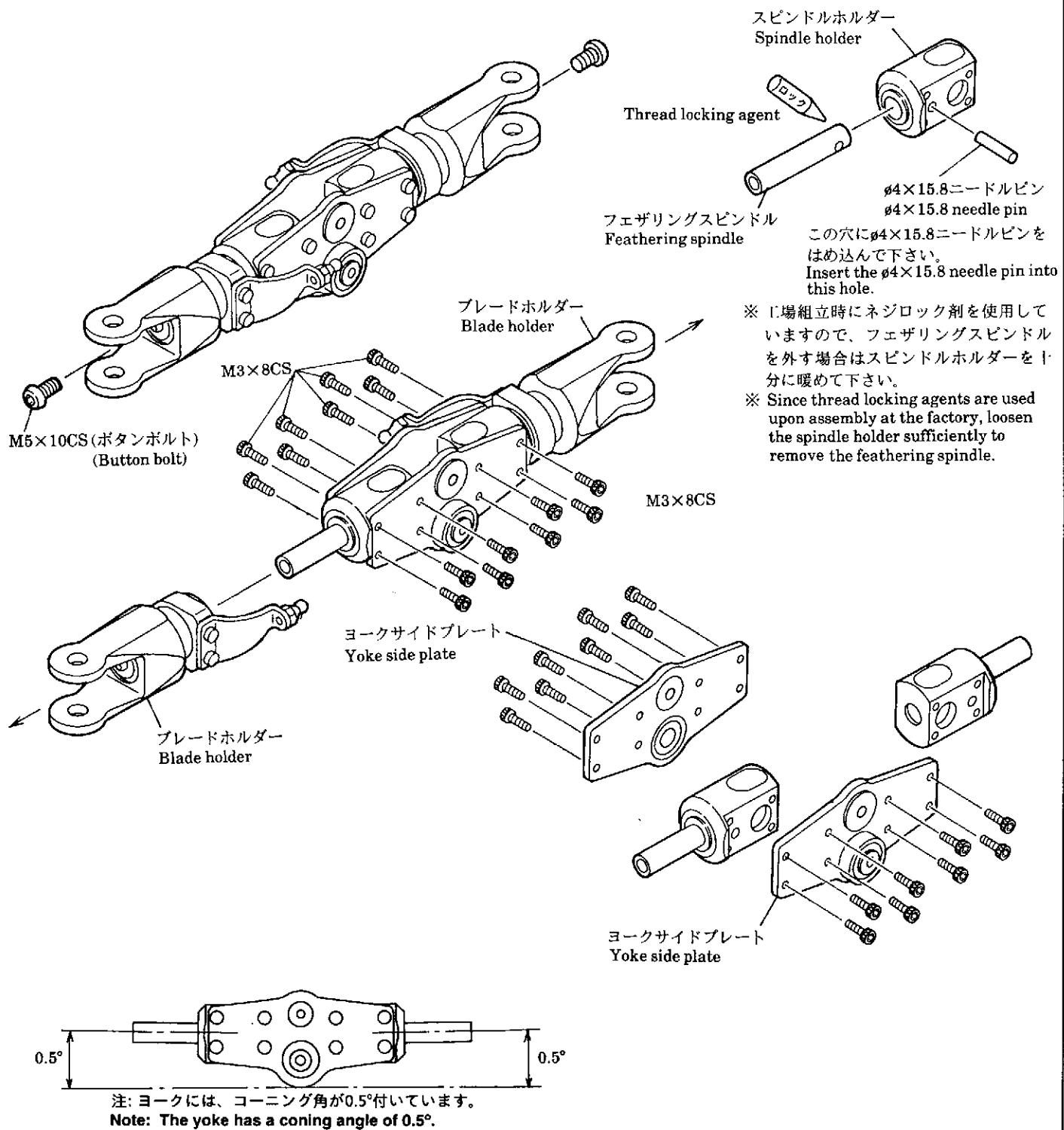
- ① M3 Uナットを外します。(両面)
- ② シーソーのM3×8CSを取り外します。
- ③ M3×5SSを取り外します。
- ④ シーソーピンを取り外します。

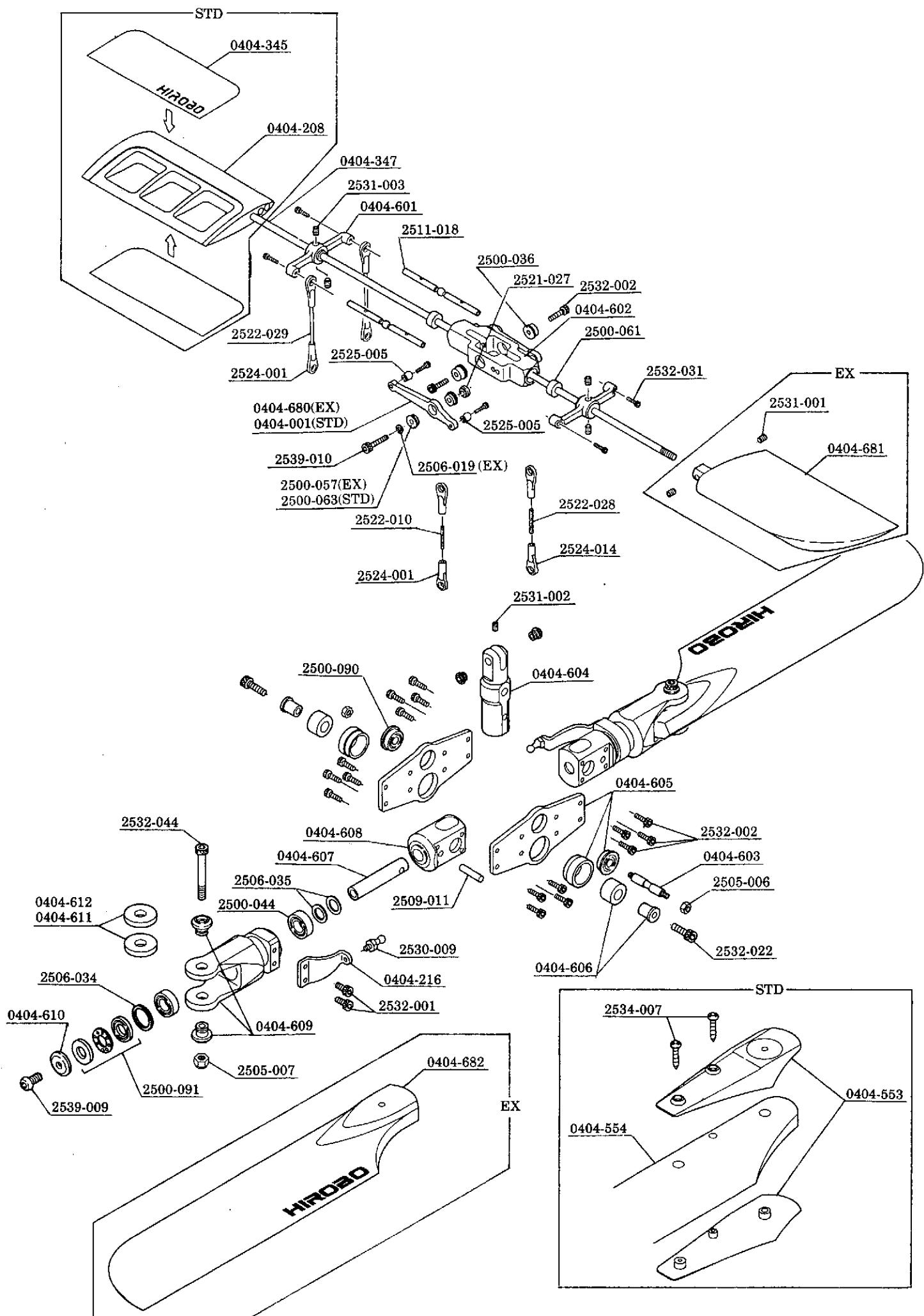
- ① Remove the M3 U nut.
- ② Remove M3×8CS from the seesaw.
- ③ Remove the M3×5SS.
- ④ Remove the seesaw pin.



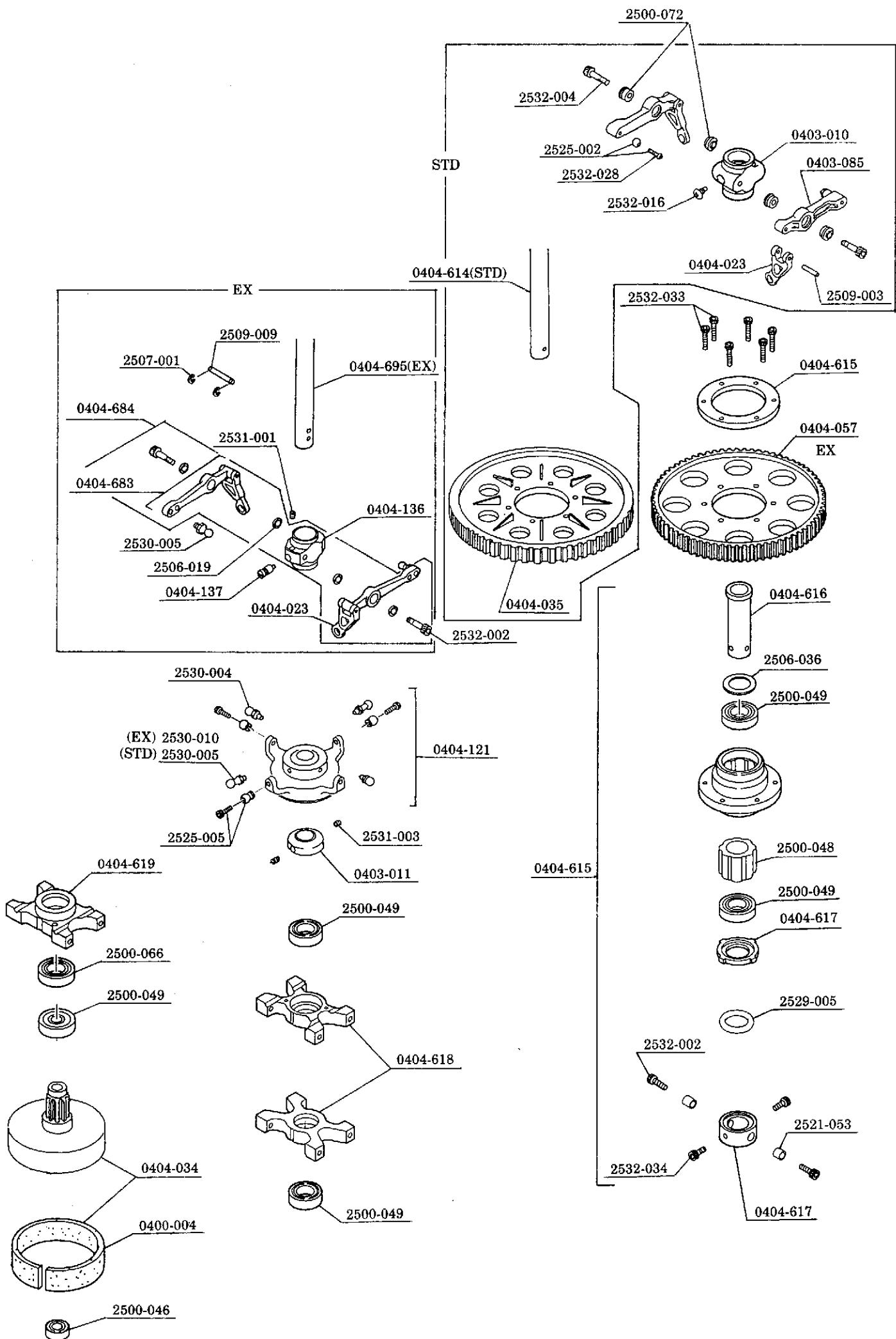
- ① M5×10ボタンボルトを外し、ブレードホルダーを抜きます。
- ② M3×8CSを外し、ヨークサイドプレートを外します。
- ③ ø4×15.8ニードルピンをたたき出します。
- ④ スピンドルホルダーを十分に暖めてから、フェザリングスピンドルを外します。
- ⑤ フェザリングスピンドルをスピンドルホルダーにネジロック剤を使って接着します。
- ⑥ ø4×15.8ニードルピンをはめ込んで下さい。
- ⑦ スピンドルを交換します。
- ⑧ ヨークサイドプレートを取り付けます。
- ⑨ ブレードホルダーをスピンドルに通し、M5×10ボタンボルトで固定します。

- ① Remove the M5×10 button bolt and pull out the blade holder.
- ② Remove the M3×8CS and detach the yoke side plate.
- ③ Strike the ø4×15.8 needle pin out.
- ④ After loosening the spindle holder sufficiently, remove the feathering spindle.
- ⑤ Glue the feathering spindle onto the spindle holder using thread locking agent.
- ⑥ Insert the ø4×15.8 needle pin.
- ⑦ Replace the spindle.
- ⑧ Attach the yoke side plate.
- ⑨ Pass the blade holder through the spindle and fix with the M5×10 button bolt.

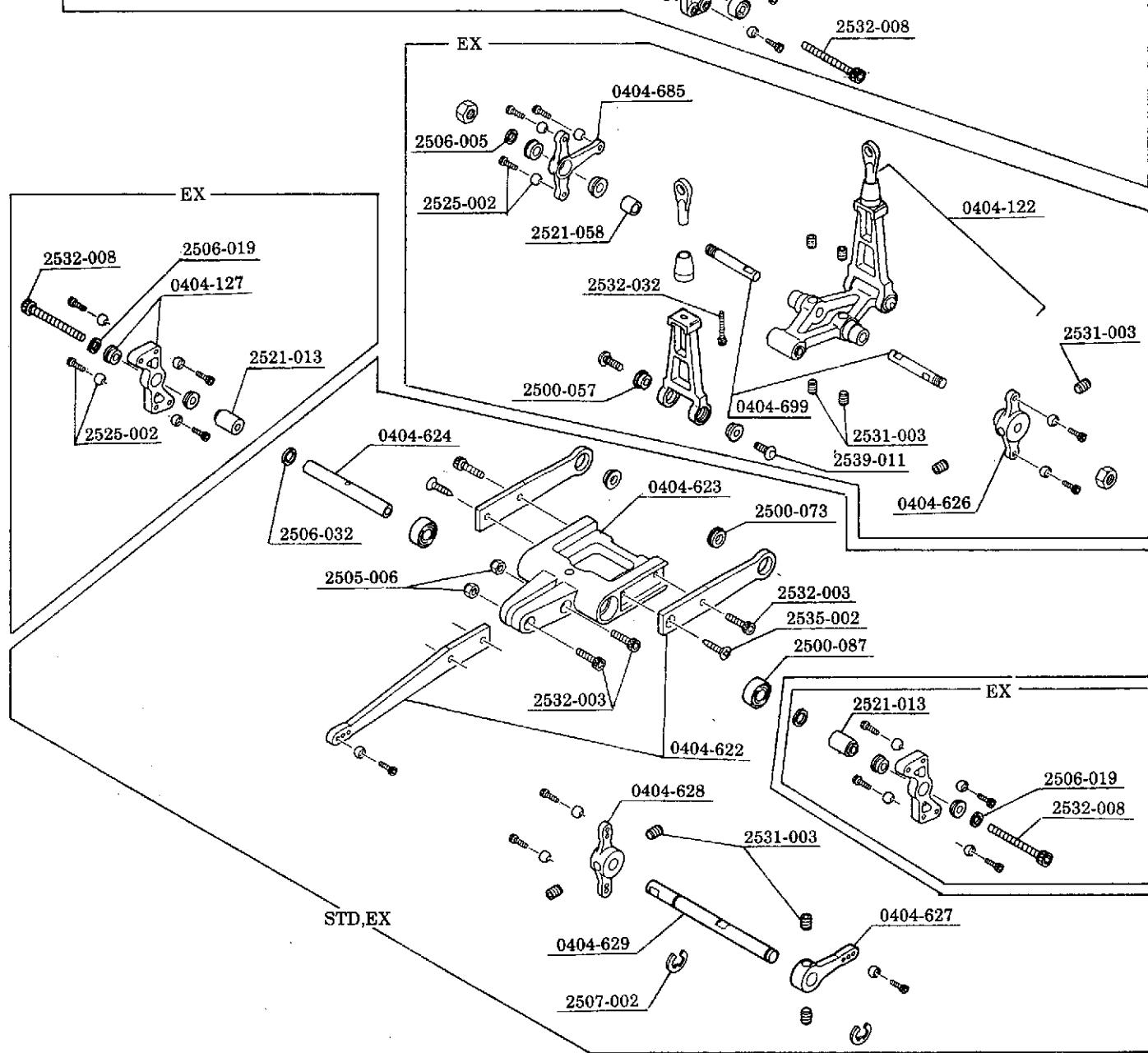
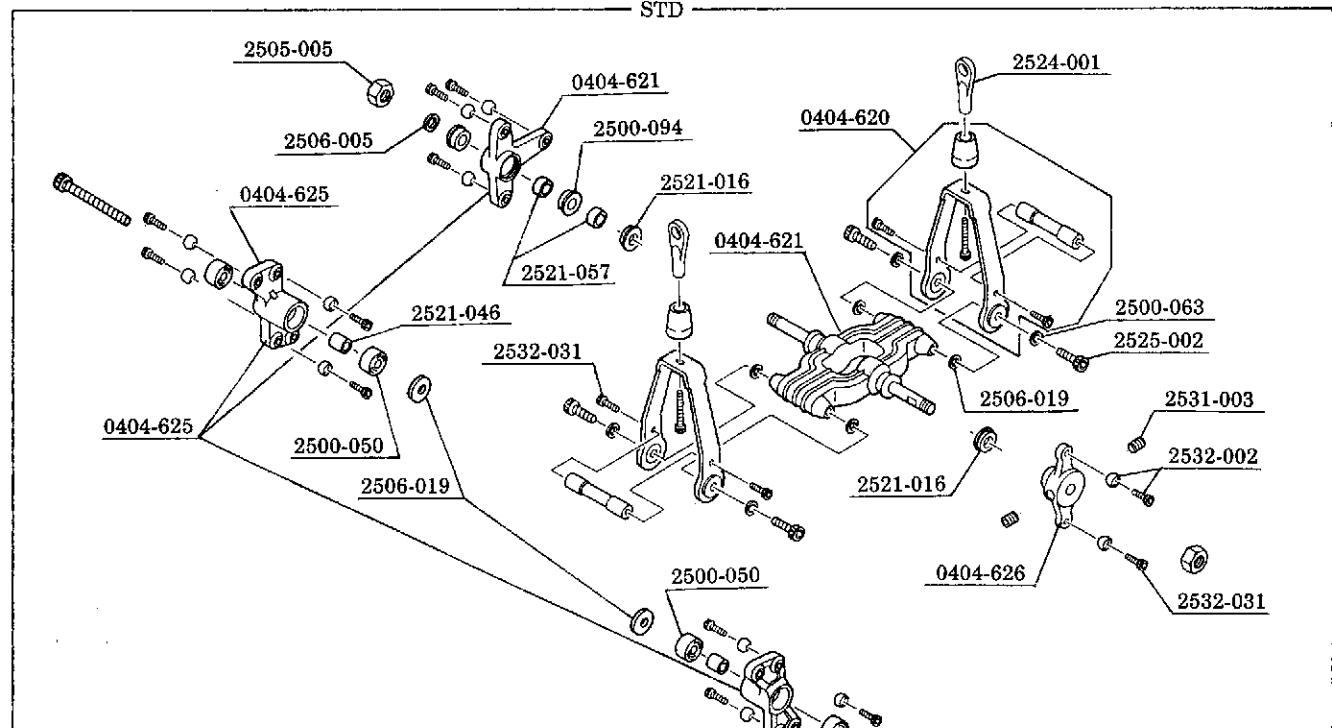




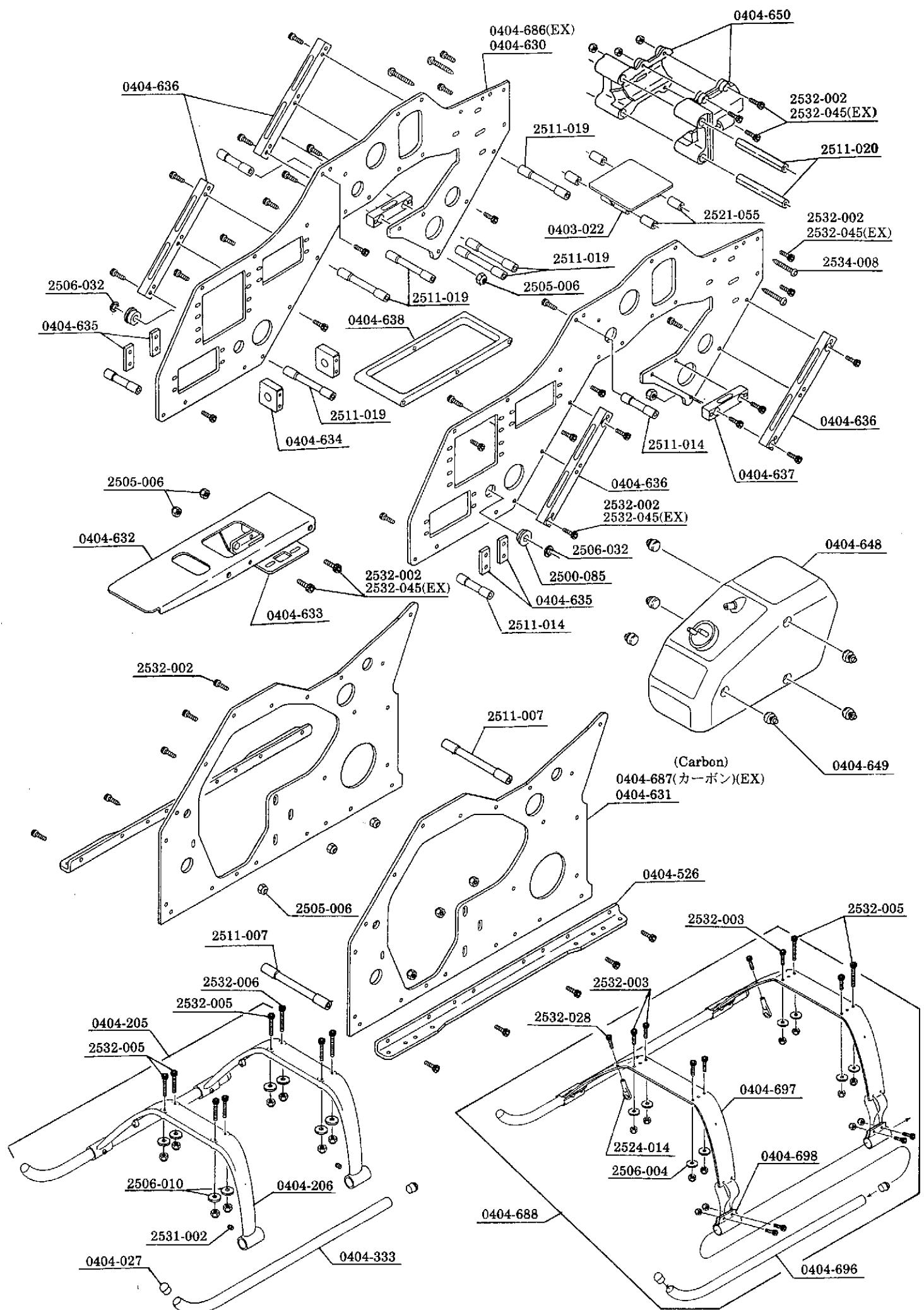
コードNo. Code No.	品名 Particulars	入数 Q'ty	価格(円) Price (Yen)	送料 Freight charge	備考 Remarks
0404-001	ミキシングアーム(Brg付) Mixing arm (With bearing)	1	1,500	130	
0404-208	スタビライザーブレードCG-W60-L105 Stabilizer blade CG-W60-L105	2	1,600	270	スタビライザーカバーフィルム付 With stabilizer cover film
0404-216	ピッチアームP=13 Pitch arm P=13	2	600	190	
0404-345	スタビライザーカバーフィルム Stabilizer cover film	4	500	190	
0404-347	スタビライザーバー4×490 Stabilizer bar 4×490	2	1,000	1,000	
0404-553	ルートエンドセット Root end set	2	800	190	
0404-554	セミ対称メインブレードL=660 Semi-symmetrical main rotor blade L=660	2	6000	1000	収縮チューブ完成済 Shrink tube completed
0404-601	スタビライザーコントロールアーム Stabilizer control arm	1	2,000	130	
0404-602	シーソー Seesaw	1	2,800	130	
0404-603	SSR-IV シーソーピン5×32 SSR-IV seesaw pin 5×32	1	500	130	
0404-604	センターハブ(SSR-IV) Center hub (SSR-IV)	1	3,000	190	シーソーメタル付 With seesaw bushing
0404-605	ヨークサイドプレート(SSR-IV) Yoke side plate (SSR-IV)	2	4,000	130	ダンパー ホルダー、Brg付 With damper holder and bearing
0404-606	ダンバーゴム Damper rubber	2	800	90	ダンバーインナーカラー付 With damper inner collar
0404-607	フェザリングスピンドル Feathering spindle	2	1,300	130	
0404-608	スピンドルホルダー Spindol holder	1	2,000	130	
0404-609	ブレードホルダー(SSR-IV) Blade holder	1	7,000	190	ドラッグメタル(A),(B)付 With drag bushing (A) and (B)
0404-610	スラストワッシャー5×16×1.5 Thrust washer 5×16×1.5	2	500	90	
0404-611	ブレードスペーサー2T Blade spacer 2T	4	800	130	グリップ厚14mm用 For 14mm grip
0404-612	ブレードスペーサー3T Blade spacer 3T	4	800	130	EX メインブレード(FRP)用 グリップ厚12mm用 For EX main rotor blade (FRP) For 12mm grip
0404-613	SSR-IVローター ヘッドAssy SSR-IV rotor head assembly	1式 1 set	39,800	1,000	
0404-680	EXミキシングアーム EX mixing arm	1	3,200	130	Brg付 With bearing
0404-681	EXスタビライザーブレード(FRP) EX stabilizer blade (FRP)	2	8,000	700	
0404-682	EXメインブレードL=660(FRP) EX main blade L=660 (FRP)	2	14,800	1,000	ネジリ下げ-4度 4° pitch
2500-036	Brg. ø3×ø8×4F ZZ	2	1,200	130	
2500-044	Brg. ø8×ø16×5 ZZ	2	1,200	130	
2500-057	Brg. ø3×ø6×2.5F ZZ	2	1,200	130	
2500-061	Brg. ø4×ø9×4 ZZ	2	1,200	130	
2500-063	Brg. ø5×ø7×2 FOP	2	1,200	130	
2500-090	Brg. ø5×13×4F ZZ	2	1,200	130	
2500-091	Brg. ø8×ø16×5H スラスト Bearing ø8×ø16×5H thrust	2	1,600	190	
2505-006	M3 ナイロンナット M3 nylon nut	10	200	90	M3 Uナット代用品 Substitute for M3 U nut
2505-007	M4 ナイロンナット M4 nylonnut	10	200	90	
2506-009	FW 2.6×7×0.5T	20	100	90	
2506-034	FW 13×16×0.5T	10	300	90	
2506-035	FW 8×12×0.1T	10	400	90	
2509-011	ニードルピン4×15.8 Needle pin 4×15.8	2	300	90	
2511-018	クロスメンバー M2×65 (ø5ボール付) Cross member M2×65 (with ø5 ball)	1	500	130	
2521-027	Brg カラー 2.5T Bearing collar 2.5T	2	300	270	
2522-001	アジャストロッド M2×16 Control rod M2×16	5	500	90	
2522-011	アジャストロッド M2×90 Control rod M2×90	5	500	90	
2522-029	アジャストロッド M2×65 Control rod M2×65	5	500	90	
2524-001	M2 ロッドエンド M2 ball rink	10	500	90	
2524-014	ロッドエンド M2×12.5 Ball rink M2×12.5	10	500	90	
2525-005	ø5ボール台付 With ø5 ball stand	4	1,000	90	
2530-009	ピボットボルトø5×12.5×M3 Pivot bolt ø5×12.5×M3	2	400	270	
2531-001	M3×3SS	10	300	90	
2531-002	M3×5SS	10	300	90	
2531-003	M4×4SS	10	300	90	
2532-001	M3×6CS	10	400	130	
2532-002	M3×8CS	10	400	130	
2532-004	M3×12CS	10	400	130	
2532-022	M4×15CS	10	600	130	
2532-031	M2×6CS	10	800	130	
2532-044	強入ドラッグボルト M4×35 CS Hardened drag bolt M4×35 CS	2	400	190	
2534-007	M3×12TS	10	100	90	
2539-009	ボタンボルトM5×10 Button bolt M5×10	2	300	130	
2539-010	ボタンボルトM3×12 Button bolt M3×12	2	300	130	



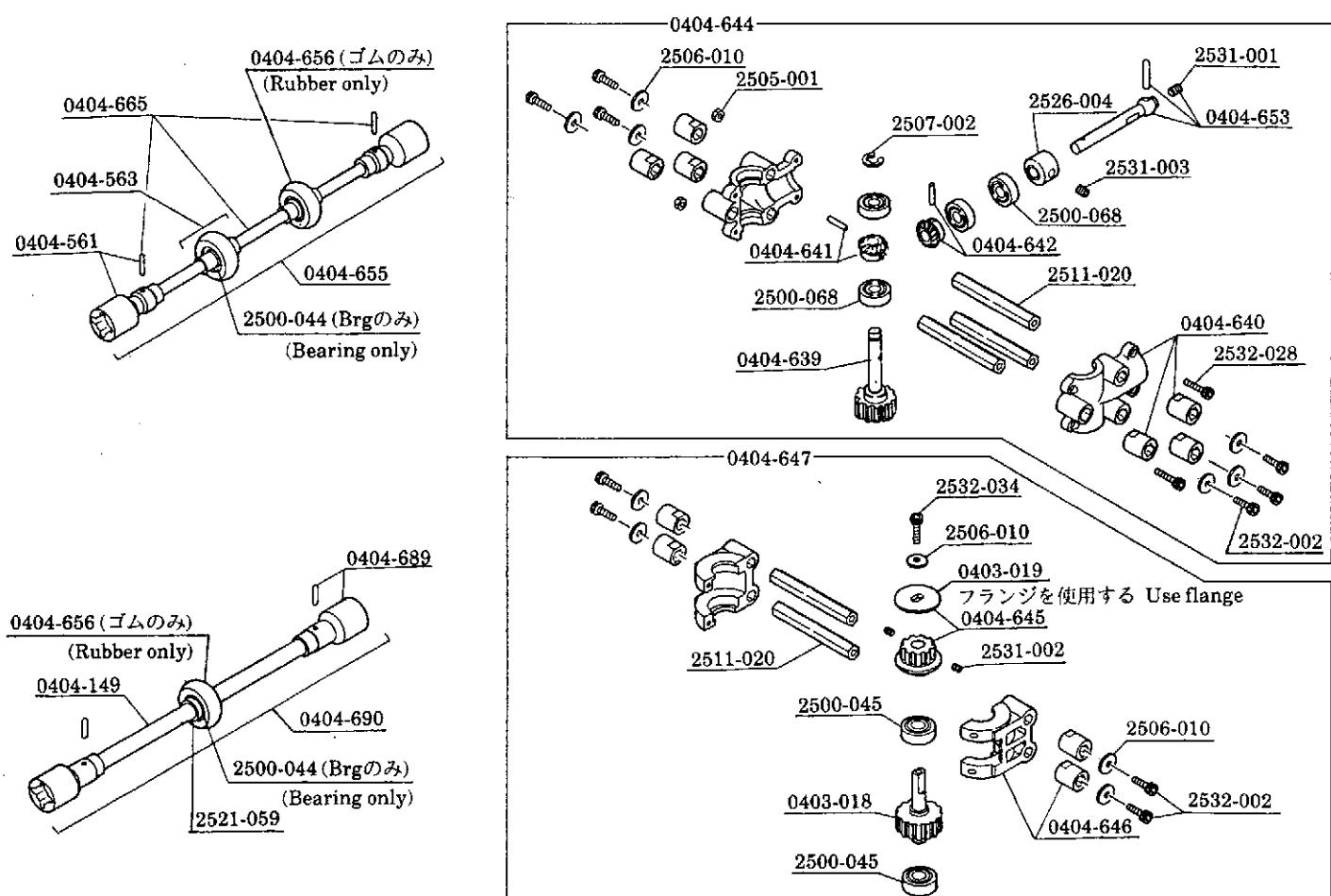
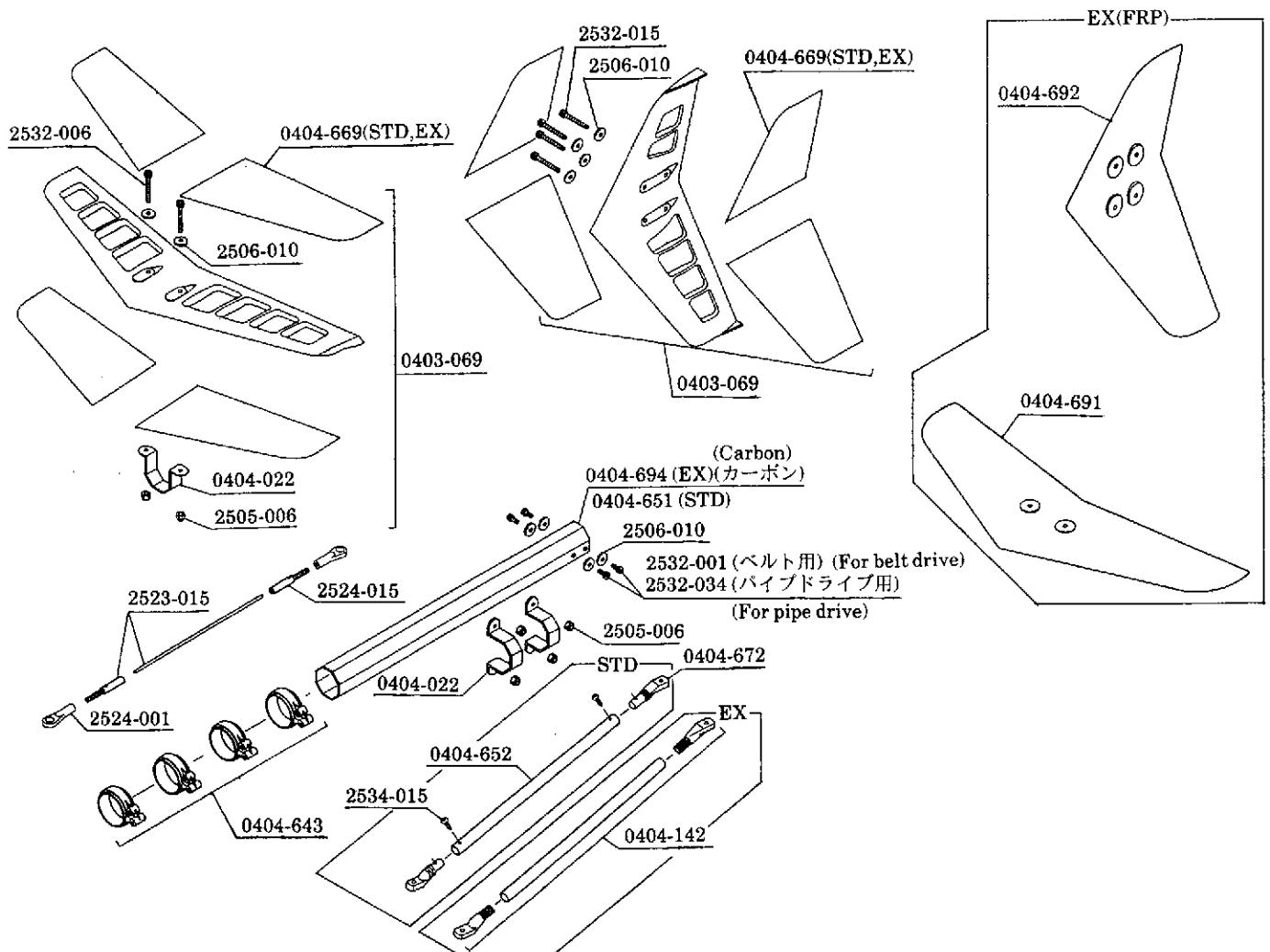
コードNo. Code No.	品名 Particulars	入数 Q'ty	価格(円) Price (Yen)	送料 Freight charge	備考 Remarks
0400-004	金属製クラッチベルライニング Metal made clutch bell lining	2	200	270	
0403-010	JJ スライドブロック JJ slide block	1式 1 set	1,500	190	
0403-011	マストロック Mast lock	1	300	130	
0403-085	JJ-85 W型ウォッシュアウトコントロールアーム JJ-85 W-type wash-out control arm	2	350	130	
0404-023	ラジアスアーム Radius arm	2	300	90	
0404-034	ギヤー付クラッチベル Clutch bell with gear	1	4,500	700	
0404-035	オートロ用メインギヤ 97T Main gear for auto-rotation 97T	1	1,500	700	
0404-057	EX メインギヤー 97T EX main gear 97T	1	3,000	700	
0404-121	EX スワッシュプレート EX swash plate	1	12,000	270	ビボットボルト、ø5ホール台付、ネジ付 With pivot bolt, ø5 ball stand and screw
0404-136	EX スライドブロック EX slide block	1	3,000	190	メタル入り With bushing
0404-137	EX ウォッシュガイドピン EX wash guide pin	1	1,000	190	
0404-614	メインマストP=185 Main mast P=185	1	1,000	390	SK材 SK member
0404-615	オートロクラッチ Assy Auto-rotation clutch assembly	1	10,000	700	トルクリミッター付 With torque limiter
0404-616	オートロ駆動軸 Auto-rotation drive shaft	1	2,800	270	
0404-617	オートロトルクリミッター Auto-rotation torque limiter	1	1,800	190	
0404-618	Brg.ホルダーø19 Bearing holder ø19	1	2,000	190	
0404-619	W型ベアリングホルダーø19 W-type bearing holder ø19	1	2,200	190	
0404-683	EX ウォッシュコントロールアーム EX wash control arm	1式 1 set	3,800	190	Brg.付 With bearing
0404-684	EX ウォッシュアウトASSY EX wash-out assembly	1式 1 set	9,800	190	ウォッシュアウトガイドピン ビボットボルト、M3×3 SS付 With wash-out pin, pivot bolt M3×3 SS
0404-695	EX メインマストP=185 (SUS焼入) EX main mast P=185 (SUS hardened)	1	3,600	390	
2500-046	Brg ø6×ø12×4ZZ	2	1,200	190	
2500-048	Brg 12×16L ワンウェイ Brg. 12×16L One way	1	1,500	190	
2500-049	Brg. ø10×ø19×5ZZ	2	1,200	190	
2500-066	Brg. ø6×ø19×6ZZ	2	1,200	190	
2500-072	Brg. ø3×ø7×3F ZZ	2	1,200	130	
2506-019	FW 3×4.5×0.5T	10	200	90	
2506-036	FW 12×18×0.2 T	5	300	90	
2507-001	ø1.5 Eリング 1.5 E-ring	10	100	90	
2509-003	ニードルピン ø2×11.8 Needle pin	2	300	90	
2509-009	溝付平行ピン ø2×11.8 Grooved parallel pin ø2×11.8	2	300	90	
2521-053	カラーオリジン ø3×ø5×4.1 Collar ø3×ø5×4.1	2	300	130	
2525-002	EX ø5ボール EX ø5 ball	5	1,000	90	
2525-005	ø5ボール台付 With ø5 ball stand	4	1,000	90	
2529-005	P-12 O-リング P-12 O-ring	5	300	90	
2530-004	ビボットボルト (D) ø5×5×M3 Pivot bolt (D) ø5×5×M3	2	400	90	
2530-005	ビボットボルト (E) ø5×7×M3 Pivot bolt (E) ø5×7×M3	2	300	90	
2530-010	EX ビボットボルト (A) 5×9×M3 EX pivot bolt (A) 5×9×M3	2	300	90	
2531-001	M3×3 SS	10	300	90	
2531-003	M4×4SS	10	300	90	
2532-002	M3×8 CS	10	400	130	
2532-004	M3×12 CS	10	400	130	
2532-016	M3×6 CS (A)	2	500	130	W型ウォッシュガイドピン W-type wash-out guide pin
2532-028	M2×8 CS	10	800	90	
2532-031	M2×6 CS	10	800	90	
2532-033	M2.6×12 CS	10	400	90	
2532-034	M3×5 CS	10	400	130	



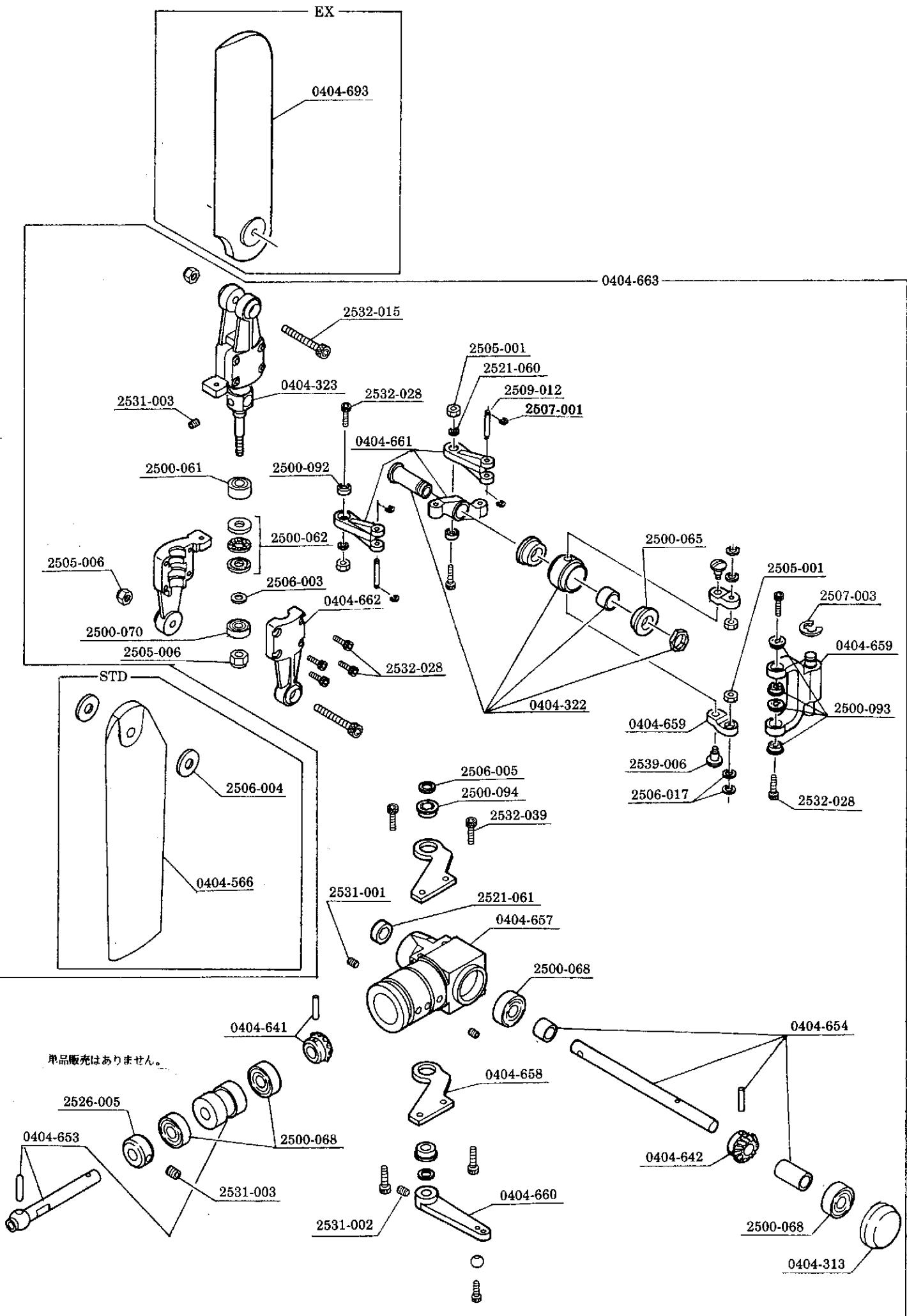
コードNo. Code No.	品名 Particulars	入数 Q'ty	価格(円) Price (Yen)	送料 Freight charge	備考 Remarks
0404-122	EX エレベーターレバーセット EX elevator lever set	1式 1 set	18,000	700	
0404-127	EX X型レバー EX X-type lever	1	3,800	190	Brg.付 With bearing
0404-143	EX エレベーターシャフトセット EX elevator shaft set	AB各1 A,B Each 1	1,800	190	
0404-621	エレベーターレバー Elevator lever	1	1,200	190	
0404-622	コレクトピッチレバー(A)(B) Collective pitch lever (A)(B)	A1 B2	800	190	
0404-623	コレクトピッチレバー(C) Collective pitch lever (C)	1	500	190	
0404-624	コレクトピッチレバーシャフト L=46 Collective pitch lever shaft L=46	1	500	190	
0404-625	コントロールレバーセット Control lever set	各1 Each 1	500	270	X型レバー(R)(L), エルロンレバー X-type lever (R)(L), Aileron lever
0404-626	エレベータートルクレバー Elevator torque lever	1	2,000	190	
0404-627	I型レバー(A) I-type lever (A)	1	2,000	190	
0404-628	I型レバー(B) I-type lever (B)	1	2,000	190	
0404-629	ピッチレバーシャフト L=70 Pitch lever shaft L=70	1	500	190	
0404-685	EX エルロンレバー EX aileron lever	1	2,900	190	Brg.付 With bearing
0404-699	EX2エレベーターシャフトセット EX2 elevator shaft set	各1 Each 1	1,000	270	
2500-050	Brg. ø3×ø8×4 ZZ	2	1,200	130	
2500-057	Brg. ø3×ø6×2.5F ZZ	2	1,200	130	
2500-063	Brg. ø3×ø7×2F OP	2	1,200	130	
2500-073	Brg. ø4×ø8×3F ZZ	2	1,200	130	
2500-087	Brg. ø5×ø11×4 ZZ	2	1,200	190	
2500-094	Brg. ø4×ø7×2.5F ZZ	2	1,200	130	
2505-005	M4 Uナット M4 U nut	10	200	90	
2505-006	M3 ナイロンナット M3 nylon nut	10	200	90	
2506-005	FW 4×6×0.5T	10	100	90	
2506-019	FW 3×4.5×0.5T	10	200	90	
2506-032	FW 5×7×0.4T	5	300	90	
2507-002	Eリング ø4 E-ring ø4	10	100	90	
2521-013	Brg. カラー 3×7×9.5 S Bearing collar 3×7×9.5 S	2	300	130	
2521-016	Brg. カラー (A) ø4×ø7×1.5 Bearing collar (A) ø4×ø7×1.5	1	200	130	
2521-046	カラーアダプター 3×5×5 Collar 3×5×5	2	200	130	
2521-057	カラーアダプター 4×6×3 Collar 4×6×3	2	300	130	
2521-058	カラーアダプター 4×6×5 Collar 4×6×5	2	300	130	
2524-001	M2 ロッドエンド M2 ball link	10	500	90	
2525-002	EX ø5 ボール EX ø5 ball	5	1,000	90	
2531-003	M4×4 SS	10	300	90	
2532-002	M3×8 CS	10	400	130	
2532-003	M3×10 CS	10	400	130	
2532-008	M3×25 CS	10	400	130	
2532-031	M2×6CS	10	800	90	
2532-032	M2×12 CS	10	800	90	
2532-032	M2×12 CS	10	1,200	130	
2535-002	M3×10 TS-サラ (クロ) M3×10 TS-countersunk screw (Black)	10	100	90	
2539-011	ボタンボルト M3×8 Button bolt M3×8	2	300	90	



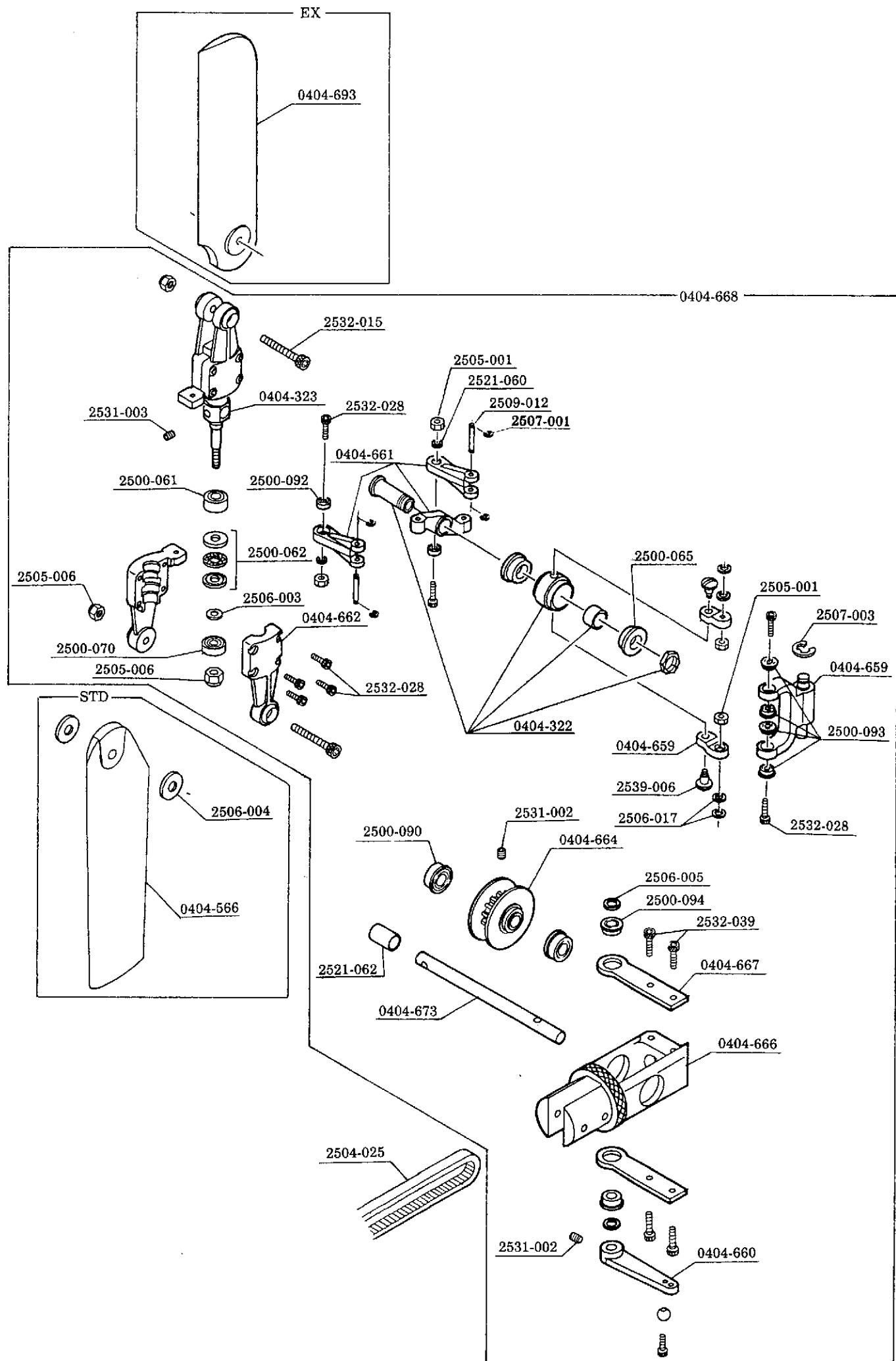
コードNo. Code No.	品名 Particulars	入数 Q'ty	価格(円) Price (Yen)	送料 Freight charge	備考 Remarks
0403-022	ジャイロマウント Gyro mount	1	300	270	
0404-027	スキッドパイプキャップ Skid pipe cap	4	300	130	
0404-205	ランディングギヤASSY Landing gear assembly	1	2,500	1,000	
0404-206	スキッドフット Skid foot	2	1,000	700	
0404-333	スキッドパイプ (クロ) Skid pipe (Black)	2	1,600	700	
0404-526	SX(L)アングル SX (L) angle	2	1,800	270	
0404-630	サーボフレーム Servo flame	2	6,000	270	
0404-631	メインフレーム Main frame	2	5,000	270	
0404-632	メカプレート Mechanical plate	1	1,200	130	
0404-633	スイッチプレート Switch plate	1	500	130	
0404-634	サーボ取付台H=17 Servo mounting stand H = 17	2	2,400	130	
0404-635	サーボマウントスペーサー3T Servo mount spacer 3T	2	500	130	
0404-636	クロスバーL=91.5 Cross bar L=91.5	2	2,400	130	
0404-637	クロスバーL=39 Cross bar L=39	2	2,000	130	
0404-638	クロスメンバー ブロック Cross member block	1	2,400	130	
0404-648	燃料タンク Fuel tank	1式 1 set	1,600	270	
0404-649	タンク防振ゴム Fuel tank rubber cushion	6	500	130	
0404-650	テールブームホルダー Tail boom holder	R,L各1 R,L Each 1	700	190	
0404-686	EXサーボフレーム(カーボン) EX servo frame (Carbon)	2	22,000	270	
0404-687	EXメインフレーム(カーボン) EX Main frame (Carbon)	2	20,000	270	
0404-688	EXランディングギヤセット EX landing gear set	1式 1 set	3,500	1,000	
0404-696	EXスキッドパイプ EX skid pipe	2	1,500	700	キャップ付 With cap
0404-697	EXスキッドフット EX skid foot	2	1,600	700	
0404-698	EXスキッドバンド EX skid band	4	800	270	
2500-085	Brg. ø5×ø10×4F ZZ	2	1,200	190	
2505-006	M3ナイロンナット M3 nylon nut	10	200	90	
2506-004	FW 3×8×0.5T	20	100	90	
2506-010	FW 3×9×1T	20	200	90	
2506-032	FW ø5×ø7×0.4	5	300	90	
2511-004	クロスメンバーM3×38 Cross member M3×38	2	500	190	
2511-007	クロスメンバーM3×64 Cross member M3×64	2	500	190	
2511-014	クロスメンバーM3×30-S Cross member M3×30-S	2	500	190	
2511-019	クロスメンバーM3×46 Cross member M3×46	2	500	190	
2511-020	六角クロスメンバー M3×46 Hexagon cross member M3×46	2	500	190	
2521-055	カラーオリジン M3×6×10 Collar ø3.1×ø6×10	2	200	190	
2524-014	ロッドエンドM2×12.5 Ball link M2×12.5	10	500	90	
2531-002	M3×5SS	10	300	90	
2532-002	M3×8CS	10	400	130	
2532-003	M3×10CS	10	400	130	
2532-004	M3×12CS	10	400	130	
2532-005	M3×16CS	10	400	130	
2532-006	M3×20CS	10	400	130	
2532-028	M2×8CS	10	800	90	
2532-045	M3×8CS(チタン) M3×8CS (Titanium)	10	1,000	130	R/Hなどトルクのかかる所には使用不可 Not to be used at places with torque from the R/H etc.
2533-008	M3×16TS	10	100	130	



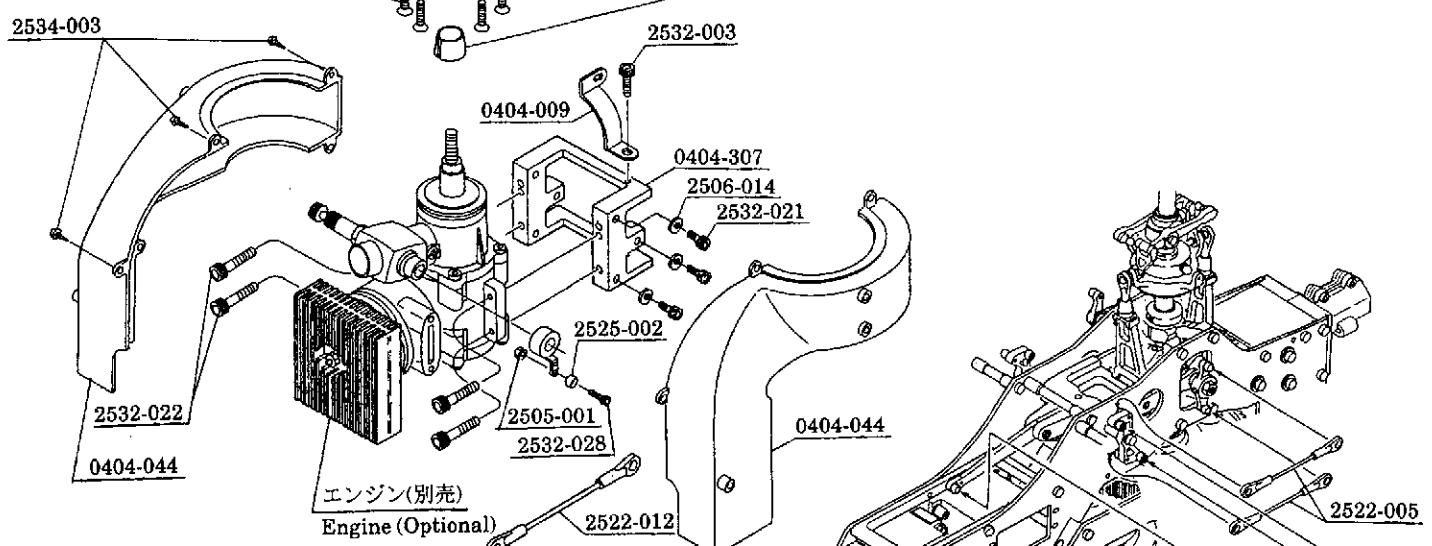
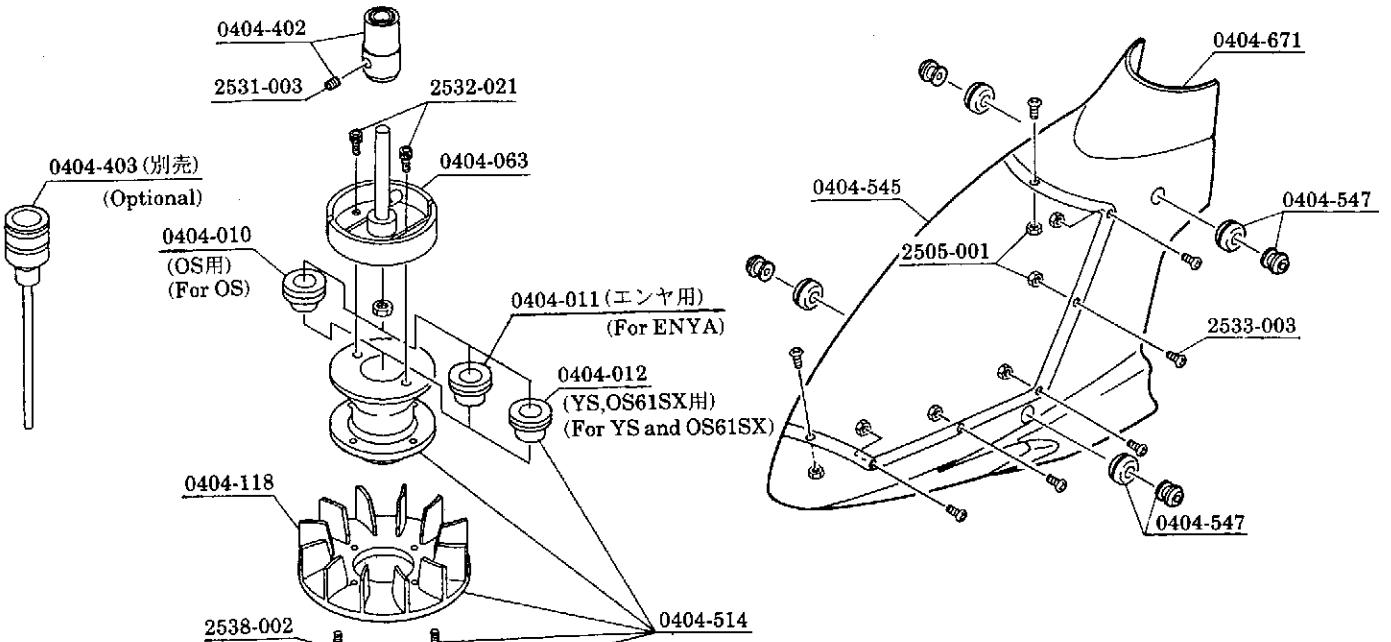
コードNo. Code No.	品名 Particulars	入数 Q'ty	価格(円) Price (Yen)	送料 Freight charge	備考 Remarks
0403-018	カウンターギヤ18T(ベルト) Counter gear 18T (For belt drive)	1	1,300	190	
0403-019	JJ-19タイミングブーリー 9T JJ-19 timing pulley	1	300	190	フランジ使用 Using flange
0403-069	尾翼セット Stabilizer set	1	1,500	270	水平、垂直シール付 With horizontal and vertical seal
0404-022	パイプバンド Pipe band	3	500	190	
0404-142	EXカーボンテールboomブレース EX carbon tail boom brace	1式 1 set	8,000	1,000	
0404-149	EX カーボンテールドライバパイプ EX carbon tail drive pipe	1	9,800	1,000	
0404-561	ユニバーサルハブ 5φ Universal hub 5φ	1	1,200	190	
0404-563	パイプドライブBrg.ガイド Pipe drive bearing guide	1式 1 set	1,300	190	
0404-639	カウンターギヤ18T(パイプ用) Counter gear 18T (For pipe drive)	1	2,200	190	
0404-640	カウンターギヤケース(パイプ用) Counter gear case (For pipe drive)	RL各1 R,L Each 1	800	190	スペーサー付 With spacer
0404-641	ペベルピニオンギヤ20T(R) Bevel pinion gear 20T (R)	1	2,000	130	ロールピン付 With roll pin
0404-642	ペベルピニオンギヤ20T(L) Bevel pinion gear 20T (L)	1	2,000	130	ロールピン付 With roll pin
0404-643	ラダーコントロールガイドセット Rudder control guide set	1	400	190	
0404-644	カウンターギヤAssy(パイプ用) Counter gear assembly (For pipe drive)	1式 1 set	8,500	270	
0404-645	タイミングブーリー18T φ6 Timing pulley 18T φ6	1	2,500	190	フランジ付 With flange
0404-646	カウンターギヤケース(ベルト用) Counter gear case (For belt drive)	RL各1 R,L Each 1	800	190	スペーサー付 With spacer
0404-647	カウンターギヤAssy(ベルト用) Counter gear assembly (For belt drive)	1式 1 set	4,500	270	
0404-651	八角テールboomパイプ L=805 Octagonal tail boom pipe L=805	1	1,600	1,000	
0404-652	テールboomブレースセット L=500 Tail boom brace set L=500	2	1,500	1,000	ターミナル付 With terminal
0404-653	ユニバーサルシャフト Universal shaft	1	1,000	190	ユニバーサルピン、ロールピン、カラー付 With universal pin, roll pin and collar
0404-655	テールドライバパイプASSY L=785 (SUS) Tail drive pipe assembly L=785 (SUS)	1式 1 set	9,800	1,000	
0404-656	パイプドライブBrgケース Pipe drive bearing case	2	500	190	ゴムケース Rubber case
0404-665	テールドライバパイプ L=785(SUS) Tail drive pipe L=785 (SUS)	1	3,300	1,000	
0404-669	イーグル2デカル EAGLE 2 decal	1	2,400	270	
0404-672	テールboomブレースターミナル Tail boom brace terminal	4	400	130	
0404-689	EXユニバーサルハブφ7 EX universal hub φ7	1	1,200	130	ロールピン付 With roll pin
0404-690	EXテールドライバパイプ ASSY L=785 (カーボン) EX tail drive pipe assembly L=785 (Carbon)	1	12,800	1,000	
0404-691	EX 水平尾翼(FRP) EX horizontal stabilizer (FRP)	1	3,200	270	
0404-692	EX 垂直尾翼(FRP) EX vertical stabilizer (FRP)	1	3,400	270	
0404-694	八角テールboomパイプ L=805 (カーボン) Octagonal tail boom pipe L=805 (Carbon)	1	6,500	1,000	
2500-044	Brg φ8×φ16×5ZZ	2	1,200	130	
2500-045	Brg. φ6×φ15×5ZZ	2	1,200	130	
2500-068	Brg. φ5×φ13×4ZZ	2	1,200	130	
2505-001	M2ナット M2 nut	20	200	90	
2505-006	M3 ナイロンナット M3 nylonnut	10	200	90	
2506-010	FW 3×9×1T	20	100	90	
2507-002	Eリングφ4 E-ring φ4	10	100	90	
2511-020	六角クロスメンバーM3×46 Hexagon cross member M3×46	2	500	190	
2521-059	カラー7×8×10 Collar 7×8×10	2	600	130	
2523-015	テールコントロールロッド L=1200 (カーボン) Tail control rod L=1200 (Carbon)	1	3,000	1,000	アジャストジョイント付 With adjust joint
2524-001	M2ロッドエンド M2 ball link	5	250	130	
2524-015	アジャストジョイント φ2 Adjust joint φ2	2	400	130	
2526-004	ストッパーφ5×12×10 Stopper φ5×12×10	1	300	90	
2531-001	M3×3SS	10	300	90	
2531-002	M3×5SS	10	300	90	
2531-003	M4×4SS	10	300	90	
2532-001	M3×6 CS	10	400	130	ベルトタイプ固定用 For belt type fixed
2532-002	M3×8CS	10	400	130	
2532-006	M3×20 CS	10	400	130	
2532-015	M3×15CS	10	400	190	
2532-028	M2×8CS	10	800	130	
2532-034	M3×5 CS	10	400	130	パイプタイプ固定用 For pipe type fixed
2534-015	M2×6TS	10	100	90	



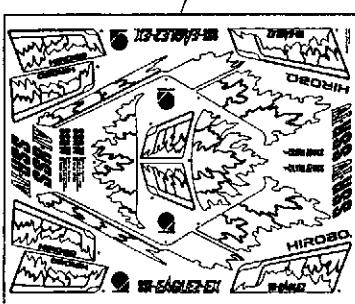
コードNo. Code No.	品名 Particulars	人数 Q'ty	価格(円) Price (Yen)	送料 Freight charge	備考 Remarks
0404-313	テールギヤボックスキャップ Tail gear box cap	1	700	270	
0404-322	テールピッチプレートボス Tail pitch plate boss	1	1,200	130	カラー付 With collar
0404-323	テールハウジング Tail housing	1	800	130	
0404-566	対称テールブレード L=92 Symmetrical tail blade L=92	2	500	190	
0404-641	ベベルピニオンギヤ 20T (R) Bevel pinion gear 20T (R)	1	2,000	130	ロールピン付 With roll pin
0404-642	ベベルピニオンギヤ 20T (L) Bevel pinion gear 20T (L)	1	2,000	130	ロールピン付 With roll pin
0404-653	ユニバーサルシャフト Universal shaft	1式 1 set	1,000	190	ロールピン、ユニバーサルピン、カラー付 With roll pin, universal pin and collar
0404-654	テール第2軸 Tail second shaft	1式 1 set	1,000	190	カラー、ロールピン付 With collar and roll pin
0404-657	テールギヤボックス Tail gear box	1	5,000	270	
0404-658	テールピッチレバーステー (パイプ用) Tail pitch lever stay (For pipe drive)	2	800	190	
0404-659	テールピッチレバー (A) (B) Tail pitch lever (A) (B)	A1 B2	800	190	テールピッチシャフト付 With tail pitch shaft
0404-660	テールピッチレバー (C) Tail pitch lever (C)	1	2,000	190	
0404-661	テールピッチリンクセット Tail pitch link set	2	500	130	テールピッチプレート、ニードルピン付 With tail pitch plate and needle pin
0404-662	テールブレードホルダーセット Tail rotor blade holder set	AB各2 A,B Each 2	500	190	
0404-663	テールギヤAssy (パイプ用) Tail gear assembly (For pipe drive)	1式 1 set	24,800	700	
0404-693	EX テールブレード L=95 (カーボン) EX tail rotoe blade L=95 (Carbon)	2	4,800	130	
2500-061	Brg. ø4×ø9×4 ZZ	2	1,200	130	
2500-062	Brg. ø4×ø9×4H スラスト Brg. ø4×ø9×4H thrust	2	1,200	130	
2500-065	Brg. ø6×ø10×3 F ZZ	2	1,200	190	
2500-068	Brg. ø5×ø13×4 ZZ	2	1,200	130	
2500-070	Brg. ø3×ø9×3 OP	2	1,200	130	
2500-092	Brg. ø2×ø5×2 OP	2	1,200	130	
2500-093	Brg. ø2×ø5×2.3 F ZZ	2	1,200	130	
2500-094	Brg. ø4×ø7×2.5 F ZZ	2	1,200	130	
2505-001	M2 ナット M2 nut	20	200	90	
2505-006	M3ナイロンナット M3 nylon nut	10	200	90	
2506-004	FW 3×9×0.5T	20	100	90	
2506-005	FW 4×8×0.5T	10	100	90	
2506-010	FW 3×9×1T	2	100	90	
2506-017	FW ø1.7	20	100	90	
2507-001	E-リング ø1.5 E-ring ø1.5	10	100	90	
2507-003	Eリング ø3 E-ring ø3	10	100	90	
2509-012	ミゾ付平行ピン 2×11.6 Grooved parallel pin 2×11.6	2	300	90	
2521-060	カラーアクセサリー 2×3×1.2 Collar 2×3×1.2	2	300	130	
2521-061	カラーアクセサリー 5×8×2.5 Collar 5×8×2.5	2	300	130	
2526-005	ストッパー ø5×12×6 Stopper ø5×12×6	2	300	130	
2531-001	M3×3SS	10	300	90	
2531-002	M3×5SS	10	300	90	
2531-003	M4×4 SS	10	300	130	
2532-015	M3×15CS	10	400	130	
2532-028	M2×8CS	10	800	90	
2532-039	M2.6×6 CS	10	400	90	
2539-006	M2×6 段付トラスネジ M2×6 shouldered truss	2	500	130	



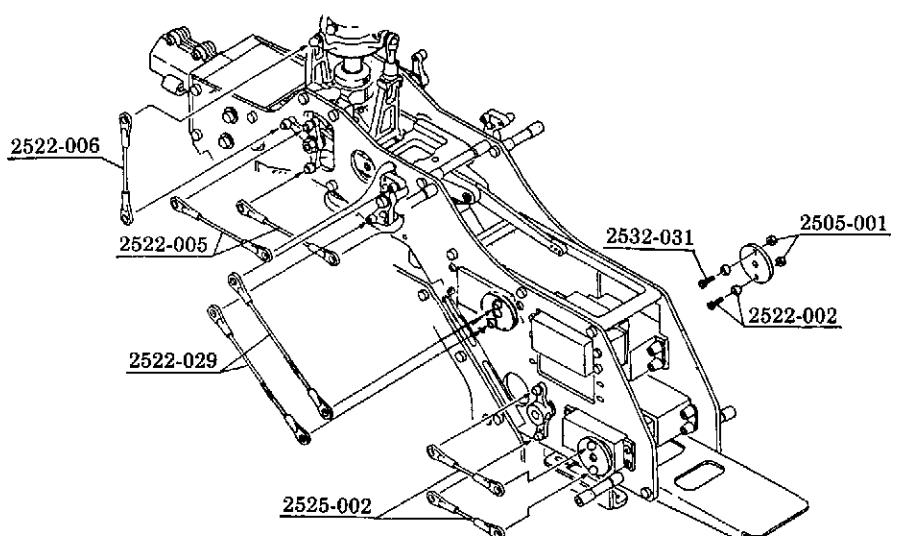
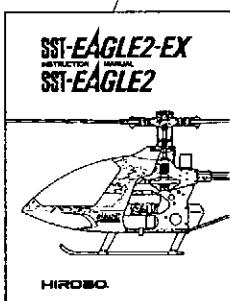
コードNo. Code No.	品名 Particulars	入数 Q'ty	価格(円) Price (Yen)	送料 Freight charge	備考 Remarks
0404-320	テールピッチプレートセット Tail pitch plate set	1	2,800	190	
0404-322	テールピッチプレートボス Tail pitch plate boss	1	1,200	190	
0404-323	テールハウジング Tail housing	1	800	130	
0404-566	対称テールブレード L=92 Symmetrical tail rotor blade L=92	2	500	190	
0404-659	テールピッチレバー(A) (B) Tail pitch lever (A) (B)	A1 B2	800	190	テールピッチシャフト付(A)1, (B)2入り With tail pitch shaft (A)1, (B)2
0404-660	テールピッチレバー(C) Tail pitch lever (C)	1	2,000	190	
0404-661	テールピッチリンクセット Tail pitch link set	2	500	130	テールピッチプレート、ニードルピン付 With tail pitch plate and needle pin
0404-662	テールブレードホルダーセット Tail blade holder set	AB各2 A,B Each 2	500	190	
0404-664	テールブーリー18T φ5 Tail pulley 18T φ5	1	2,800	130	セットスクリュー付 With set screw
0404-666	テールユニット(ベルト用) Tail unit (For belt drive)	1	3,600	130	
0404-667	テールピッチレバーステー(ベルト用) Tail pitch lever stay (For belt drive)	1	1,200	130	
0404-668	テールユニットAssy(ベルト用) Tail unit assembly (For belt drive)	1式 1 set	23,800	700	
0404-673	テールシャフト(ベルト用) Tail shaft (for belt)	1	3,600	190	
0404-693	EXテールブレード(カーボン) EX tail rotor blade (Carbon)	2	4,500	130	
2500-061	Brg. ø4×ø9×4ZZ	2	1,200	190	
2500-062	Brg. ø4×ø9×4H スラスト Brg. ø4×ø9×4H thrust	2	1,200	130	
2500-065	Brg. ø6×ø10×3F ZZ	2	1,200	90	
2500-070	Brg. ø3×ø9×3OP	2	1,200	130	
2500-090	Brg. ø5×ø13×4 FZZ	2	1,200	190	
2500-092	Brg. ø2×ø5×2OP	2	1,200	130	
2500-093	Brg. ø2×ø5×2.3F ZZ	2	1,200	130	
2500-094	Brg. ø4×ø7×2.5F ZZ	2	1,200	130	
2504-025	タイミングベルトS3M 1800-UK Timing belt S3M 1800-UK	1	1,800	270	
2505-001	M2ナット M2 nut	20	200	90	
2505-006	M3ナイロンナット M3 nylon nut	10	200	90	
2506-004	FW3×8×0.5T	20	100	90	
2506-005	FW 4×6×0.5T	10	1,000	90	
2506-017	FW ø1.7	20	100	90	
2507-001	E-リング ø1.5 E-ring ø1.5	10	100	90	
2507-003	Eリング ø3 E-ring ø3	10	100	90	
2509-012	ミゾ付平行ピン2×11.6 Grooved parallel pin 2×11.6	2	300	90	
2521-060	カラー2×3×1.2 Collar 2×3×1.2	2	300	130	
2521-062	カラー5×6×9.5 Collar 5×6×9.5	2	300	130	
2531-001	M3×3SS	10	300	90	
2531-002	M3×5SS	10	300	90	
2531-003	M4×4SS	10	300	90	
2532-015	M3×15CS	10	400	130	
2532-028	M2×8CS	10	800	90	
2532-039	M2.6×6CS	10	400	90	
2539-006	M2×6段付トラスネジ M2×6shouldered truss	2	500	90	



0404-669



0404-670



コードNo. Code No.	品名 Particulars	人数 Q'ty	価格(円) Price (Yen)	送料 Freight charge	備考 Remarks
0404-009	クーリングカバー止め金具 Cooling cover setting bracket	1	300	130	
0404-010	スターターブーリー座金OS用 Starter pulley washer (For OS)	1	300	90	
0404-011	スターターブーリー座金エンヤ用 Starter pulley washer (For ENYA)	1	300	90	
0404-012	スターターブーリー座金YS, OS, 61SX用 Starter pulley washer (For YS, OS, 61SX)	1	300	90	
0404-044	分割式クーリングカバー Divisional type coolong cover	RL各1 R,L Each 1	1,000	700	
0404-063	軸付クラッチシュー Clutch shoe with shaft	1	3,000	700	
0404-118	EXクーリングファン EX cooling fan	1	2,000	390	
0404-307	エンジンマウント Engine mount	1	2,500	700	
0404-402	S-60 スターターカップリング S-60 Starter coupling	1	2,000	90	M4×4SS付 With M4×4SS
0404-403	S-60 スターターシャフト S-60 Starter shaft	1	2,000	620	別売 Sold separately
0404-514	スターターブーリーセット Starter pulley set	1	3,000	700	テーパースペーサー付 With taper spacer
2505-001	M2 ナット M2 nut	20	200	90	
2506-014	FW ø4×ø9×1 ヤキイレ FW ø4×ø9×1 hardened	5	600	90	
2522-012	アジャストロッドM2×95 Control rod M2×95	5	500	90	
2524-001	M2ロッドエンド M2 ball link	10	500	90	
2525-002	EX ø5 ボール EX ø5 ball	5	1,000	90	M2×8CS付 With M2×8CS
2531-003	M4×4 SS	10	300	90	
2532-003	M3×10 CS	10	400	130	
2532-021	M4×10 CS	10	600	130	
2532-022	M4×15 CS	10	600	130	
2532-028	M2×8 CS	10	800	90	
2534-003	M3×8 TS クロ M3×8 TS Black	10	100	90	
2538-002	M3×6 凹ビス M3×6 countersunk screw	10	200	90	
0404-545	SX キャノピー(FRP用) SX windshield (For FRP)	1	1,800	1,000	
0404-547	SX キャビンダンハーブッシュセット SX cabin damper bushing set	1	500	270	
0404-669	イーグル2デカール EAGLE 2 decal	1	2,400	270	
0404-670	イーグル2説明書 EAGLE 2 instruction manual	1	1,200	270	
0404-671	SX FRP製キャビン SX FRP cabin	1	11,000	1,000	本体のみ Cabin only
2505-001	M2 ナット M2 nut	20	200	90	
2533-003	M2×6PH	20	100	90	
2522-002	アジャストロッドM2×30 Control rod M2×30	5	500	90	
2522-005	アジャストロッドM2×45 Control rod M2×45	5	600	90	
2522-006	アジャストロッドM2×50 Control rod M2×50	5	500	90	
2522-012	アジャストロッドM2×95 Control rod M2×95	5	500	90	
2522-014	アジャストロッドM2×110 Control rod M2×110	5	500	90	
2522-029	アジャストロッドM2×65 Control rod M2×65	5	500	90	
2524-001	M2ロッドエンド M2 ball link	10	500	90	
2532-031	M2×6CS	10	800	90	



HIROBO

技術で拓く真心のクオリティー
ヒロボー株式会社

広島県府中市本山町530-214 T726
TEL:(0847)41-7400㈹ FAX:41-9361

HIROBO LIMITED

530-214 MOTOYAMA-CHO, FUCHU-SHI,
HIROSHIMA-PREF.JAPAN. T726
TEL.0847-41-7400 FAX.0847-41-9361

1996年2月 第4版
1996年9月 第5版
Fourth Printing February 1996
Fifth Printing September 1996
Printed in Japan